

MERCURY[®]
SmartCraft
取扱説明書

MercMonitor



一般情報

基本操作と特徴.....	1
マークモニターゲートウェイモデルの解説.....	3
マークモニターゲートウェイ認定プロトコルの解説.....	8
スマートクラフト以外のネットワークへの接続.....	10
エンジン自動認識機能.....	10
警報による警告.....	11
スクリーンカテゴリーの使用と確認.....	16

設定

照明とコントラストメニューのオプション.....	18
単位の設定.....	26
画面の種類.....	28
画面の起動.....	29
トリムの設定.....	37
タンクの設定.....	39
警報の設定.....	46
外部センサーの設定.....	48
オフセットの設定.....	50
時計の設定.....	52
スマートトウの設定.....	54
エコノミー (ECO) の設定.....	57
システムの設定.....	62
ゲージを工場出荷状態にリセットする.....	64
ゲートウェイの設定.....	66
ヘルプメニュー.....	70
ユニバーサルフォルトコード.....	72

推進メニュー

推進画面の使用	75
使用できる推進画面	75
トロールコントロール画面	79
水の画面	82
オイルの画面	82
最高速度の画面	83
燃料圧力の画面	84
回転数同調の画面	84
エンジンの位置と燃料使用量の画面	85
2画面	86
アナログタコメーター画面	86
アナログスピードメーター画面	87
電圧 / 運転時間の画面	87
加給圧の画面	88
トリム同調の画面	88
トリムの画面	89
トリム / タブの画面	89
スマートトウ	90

船体メニュー

船体画面の使用	98
使用できる船体画面	98
エコノミー (ECO) 画面	102
トリップデータの画面	108
発電機の画面	111
レンジの画面	111
トリムの画面	113
タンクの画面	113
タブの画面	114
GPSの画面	115
中間地点の画面	116
ステアリングの画面	116
水深の画面	117

全画面

全画面の特徴とオプション	118
メンテナンスの画面	123

お気に入り画面

お気に入り画面の特徴とオプション.....	126
-----------------------	-----

警報

警報の画面.....	130
------------	-----

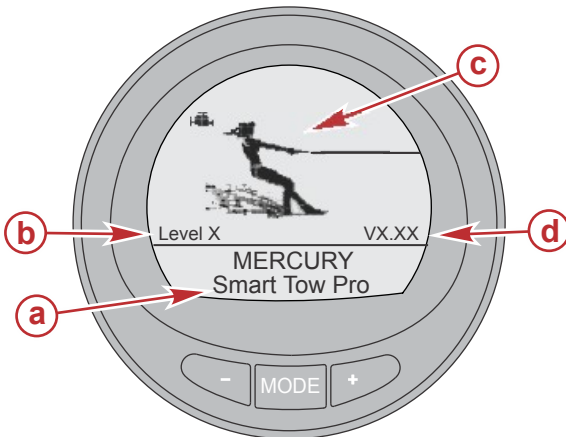
一般情報

基本操作と特徴

重要: マークモニターバージョンは、低馬力1基掛けの船外機から複数のエンジンを複数のヘルムで操作するポート、デジタルスロットル/シフト等様々なパワーパッケージに対応します。幾つかの機能は、ご使用のエンジンでは使用できない場合があります。幾つかの画面は、表示はしますが作動しないものもあります。販売店にお客様のパワーパッケージで、使用可能な画面の説明を受けてください。

起動: キースイッチをONにすると、スプラッシュ画面が表示され、2秒間画面にゲージの名前、レベル、イメージ、ソフトウェアのバージョンが表示されます。

注意: スプラッシュ画面の内容は、購入されたゲージのレベルによって異なります。



レベル3ゲージの例

- a- ゲージの名前
- b- ゲージのレベル
- c- イメージ
- d- ソフトウェアのバージョン

照明: ゲージの照度及び濃淡の調整ができます。

ボタン: "MODE" ボタンは、情報画面の選択に使用します。"+" & "-" ボタンは、クルーズコントロール、ランチコントロール時のエンジン回転数の設定やゲージの設定に使用します。前の画面に戻る際は、"MODE" ボタンを3~5秒間押し続けます。

クルーズコントロール: クルージング時のエンジン回転数を設定します。

ランチコントロール: アイドリングからクルーズ速度までの加速速度を設定します。

一般情報

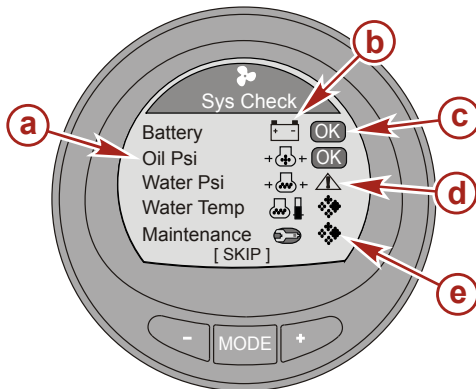
エンジンガーディアンシステム: 不具合を未然に感知するためにセンサーがエンジンをモニターしています。不具合が発生した場合は、エンジン回転数を下げエンジンを守ると共に、操船者に知らせます。

警報システム: システムは、警報ホーンで知らせると共に、"Main Menu" 画面の右隅に"AL"と表示します。警報画面がポップアップし、"AL"が画面右上に表示されると共に、画面中央に警報の情報が表示されます。"+" ボタンを押すと、より詳しい情報が表示されます。

重要: スマートクラフトゲージ バージョン4.0以降は、オプションの水深、燃料、パドルホイール、舵角センサー等は、右舷のエンジンに接続してください。

システムチェック

- システムチェック画面は、スプラッシュ画面の後に表示されます。このオプションは、必ず確認しなければなりません。取付けられているパワーパッケージによって異なりますが、バッテリーや幾つかのセンサーの状態等、パワーパッケージに重要なものが表示されます。左側に名前が表示され、次に対応するアイコンが表示されます。右側に現在の状態が表示されます。異常が無い場合は、"OK"と表示されます。システムに不具合が発見された場合は、警報のアイコンに変化します。システムチェックを省略することもできます。"MODE" ボタンを押すとシステムチェックをスキップします。



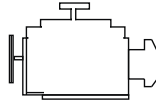
- a - 名称
- b - 対応するアイコン
- c - システムチェック OK
- d - システムチェック警告アイコン
- e - 作動中のアイコン

- システムチェックが完了し、問題が無ければキースイッチをOFFにする前に表示していた画面が表示されます。問題が見つければ、警告画面が表示されます。**警報による警告**のページを参照してください。

一般情報

触媒を搭載する製品

キースイッチをONにすると、スプラッシュ画面が表示され、2秒間画面にゲージの名前、レベル、ソフトウェアのバージョンが表示されます。画面上左隅に小さなエンジンのアイコンが表示されます。このアイコンは、取付けられているエンジンが触媒付きで診断システム搭載 (OBD) であることを示します。アイコンは、システムに問題が無い限り起動時のみに表示されます。OBD フォルトがある場合は、全てのシステム画面の左上隅にOBDアイコンが表示されます。



OBD アイコン

マークモニター ゲートウェイモデルの解説

マークモニターゲートウェイゲージモデルは、4種類あります。マークモニターの全てのバージョンは、エンジン1基のみ表示します。全てのバージョンは、NMEA 2000 (N2K)を介してエンジンのデータを送信できます。データレベル3のバージョンは、4基までのエンジンデータを送信します。

- マークモニターベースモデル (データレベル 1) 8 NMEA 2000 ゲートウェイ入力/出力機能。
- マークモニター回転数スマートトウ (データレベル 2) 19 NMEA 2000 ゲートウェイ入力/出力機能。
- マークモニタープレミアキット (データレベル 3) 23 NMEA 2000 ゲートウェイ入力/出力機能。
- マークモニタースマートトウプロキット (データレベル 3) 23 NMEA 2000ゲートウェイ入力/出力機能。GPSバックを含み、正確な速度をベースとしたスマートトウ機能。

注意: 上記の各モデルは、NMEA 2000 及び J1939 ソフトウェアインターフェースを使用し、他のメーカーのプログラムにアクセスし制御する機能があります。他のメーカーが提供する機能についての詳細を確認してください。

一般情報

レベル 1—ベースモデル (1基掛け NMEA 2000 のサポート選択可能)	
NMEA 2000 & J1939 入力 / 出力のサポート	エンジン回転数
	電圧
	油圧
	冷却水温度
	燃料タンクレベル%
NMEA 2000 のみ 入力 / 出力のサポート	タンクレベル% (燃料 2、オイル、水、汚水)
	トリム位置
	水圧
	エンジン点検警報 重要: NMEA 2000/J1939 の警報には制限があります。マークモニター画面のフォルトテキストを参照してください。

一般情報

レベル 2—回転数スマートウモデル (1基掛け NMEA 2000 のサポート選択可能)	
NMEA 2000 & J1939 入力 / 出力のサポート	エンジン回転数
	電圧
	油圧
	冷却水温度
	燃料タンクレベル%
	燃料消費
	エンジン運転時間
	過給圧
	油温
	NMEA 2000 のみ 入力 / 出力のサポート
トリム位置	
水圧	
エンジン点検警報 重要: NMEA 2000/J1939 の警報には制限があります。マークモニター画面のフォルトテキストを参照してください。	
タブ	
GPS 速度/COG/緯度、経度	
水深	
海水温度	
パドルホイール速度	
ピトー速度	

一般情報

レベル 3—GPSバックを含むスマートアップロモデル (4基掛けまでのエンジン、NMEA 2000 の選択可能)	
NMEA 2000 & J1939 入力 / 出力のサポート	エンジン回転数
	電圧
	油圧
	冷却水温度
	燃料タンクレベル%
	燃料消費
	エンジン運転時間
	過給圧
	油温
NMEA 2000 のみ 入力 / 出力のサポート	タンクレベル% (燃料 2、オイル、水、汚水)
	トリム位置
	水圧
	エンジン点検警報 重要: NMEA 2000/J1939 の警報には制限があります。マークモニター画面のフォルトテキストを参照してください。
	タブ
	GPS 速度/COG/緯度、経度
	水深
	海水温度
	パドルホイール速度
	ピトー速度
	舵角
	マリンギア油圧 (ディーゼル)
	マリンギア油温 (ディーゼル)
	燃料圧力
容量 (英単位又はメートル単位)	

一般情報

レベル 3—ゲートウェイプレミア(4基掛けまでのエンジン、NMEA 2000 のサポート選択可能) (回転数ベースのスマートトウを含む)	
NMEA 2000 & J1939 入力 / 出力のサポート	エンジン回転数
	電圧
	油圧
	冷却水温度
	燃料タンクレベル%
	燃料消費
	エンジン運転時間
	過給圧
	油温
	NMEA 2000 のみ 入力 / 出力のサポート
トリム位置	
水圧	
エンジン点検警報 重要: NMEA 2000/J1939 の警報には制限があります。マークモニター画面のフォルトテキストを参照してください。	
タブ	
GPS 速度/COG/緯度、経度	
水深	
海水温度	
パドルホイール速度	
ピトー速度	
舵角	
マリンギア油圧 (ディーゼル)	
マリンギア油温 (ディーゼル)	
燃料圧力	
容量 (英単位又はメートル単位)	

一般情報

マークモニターゲートウェイ認定プロトコルの解説

ゲートウェイは、NMEA2000又はJ1939プロトコルを使用し、他のプログラムにアクセスし、コミュニケーションを取り、情報を共有するためのソフトウェアインターフェースです。ソフトウェアは、様々なパラメーターグループナンバー (PGN) 製品から情報を受ける (RX) と共に、情報を伝達する (TX) 能力があります。

ゲートウェイモデル	
情報を送信する (TX)	情報を受信する (RX)
エンジンデータをNMEA 2000/J1939対応表示機器に送信。	対応するエンジンからNMEA 2000/J1939を介してデータを受信。
ベース及び回転数スマート トウモデルは、エンジン1基に対して1個のマークモニターが必要。	各エンジンに独自のマークモニターがモデルに関係なく必要。(ベース及び回転数スマートトウ、スマートトウプロ及びゲートウェイプレミア)
ゲートウェイプレミア及びスマートトウプロモデルは、ポートに1個のマークモニターが必要であり、NMEA2000 / J1939プロトコルを通じて多機能ディスプレイ(MFD)に複数のエンジンデータを送信することができます。	
マークモニターは、モデルに係わらず1基のエンジンのみ表示 (ベース及び回転数スマートトウ、スマートトウプロ及びプレミア)	

NMEA 2000 対応製品へのマーキュリーエンジンデータ			
信号	PGN 名	NMEA 2000 PGN	モード
規定回転数	エンジンパラメーター固定	127498/0x1F20A	RX/TX
冷却水圧力	エンジンパラメーター 迅速に変動	127489/0x1F201	RX/TX
速度	速度	128259/0x1F503	RX/TX
回転数	エンジンパラメーター 迅速にアップデート	127488/0x1F200	RX/TX
電圧	エンジンパラメーター 迅速に変動	127489/0x1F201	RX/TX
冷却水温度	エンジンパラメーター 迅速に変動	127489/0x1F201	RX/TX

一般情報

NMEA 2000 対応製品へのマーキュリーエンジンデータ			
信号	PGN 名	NMEA 2000 PGN	モード
燃料圧力	エンジンパラメーター 迅速に変動	127489/0x1F201	RX/TX
燃料レベル	燃料レベル	127505/0x1F211	RX/TX
燃料タンクサイズ	燃料レベル	127505/0x1F211	RX/TX
燃料消費	エンジンパラメーター 迅速に変動	127489/0x1F201	RX/TX
油圧	エンジンパラメーター 迅速に変動	127489/0x1F201	RX/TX
油温	エンジンパラメーター 迅速に変動	127489/0x1F201	RX/TX
マリンギア油温	トランスミッション変動	127493/0x1F205	RX/TX
マリンギア油圧	トランスミッション変動	127493/0x1F205	RX/TX
過給圧	エンジンパラメーター 迅速にアップデート	127488/0x1F200	RX/TX
トリム位置	エンジンパラメーター 迅速にアップデート	127488/0x1F200	RX/TX
舵角	舵	127245/0x1F10D	RX/TX
水深	水深	128267/0x1F50B	RX/TX
水深の距離	水深	128267/0x1F50B	RX/TX
海水温度	動的環境のパラメーター	130310/0x1FD06	RX/TX
エンジン運転時間	エンジンパラメーター 迅速に変動	127489/0x1F201	RX/TX
製造者 ID	アドレスを要求 (0 x 90 = マーキュリー)	060928/0xEE00	RX/TX
警報データ	エンジン点検	127489/0x1F201	RX/TX
タブ	小型船の状態	130576/0x1FE10	RX/TX
地表進路	COG & SOG 迅速にアップデート	129026/0x9F802	RX
地表速度	COG & SOG 迅速にアップデート	129026/0x9F802	RX
GPS 位置	位置を迅速にアップデート	129025/0x1F801	RX
バッテリー	バッテリーの状態	127508/0x1F214	RX/TX

一般情報

NMEA 2000 対応製品へのマーキュリーエンジンデータ			
信号	PGN 名	J1939 PGN	モード
回転数	電子エンジンコントローラー #1	61444/0xF004	TX
電圧	船体の電源	65271/0xFE7F	TX
冷却水温度	エンジン温度 #1	65262/0xFEEE	TX
燃料レベル	ダッシュの表示	65276/0xFEFC	TX
燃料消費	燃料節約	65266/0xFE2F	TX
燃料流量	燃料節約	65266/0xFE2F	TX
油圧	エンジンオイルレベル/圧力 #1	65263/0xFEEF	TX
過給圧	吸気/排気の状態	65270/0xFE6F	TX
エンジン運転時間	総エンジン運転時間	65253/0xFEE5	TX
製造者 ID	アドレスを要求 (0 x 90 = マーキュリー)	61182/0xEEFE	TX
警報データ (診断メッセージをサポート)	エンジン点検	65226/0xFECA	TX
Line-Line 交流 RMS 電圧	発電機セット平均	65030/0xFE06	RX/TX
交流 RMS 周波数	発電機セット平均	65030/0xFE06	RX/TX

スマートクラフト以外のネットワークへの接続

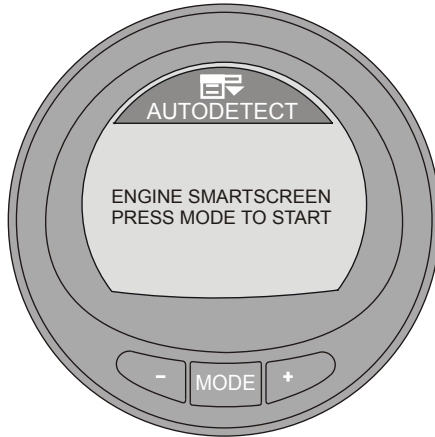
マークモニターをスマートクラフト以外のネットワークへの接続する場合、ゲートウェイの設定を "Receive." にする必要があります。ゲートウェイの設定を "Receive" にしない場合、不明な多くのフォルトが表示され、消去できません。ゲートウェイの設定を "Receive" に変更すると、フォルトは消去されます。ゲートウェイを "Receive" に設定する手順は、"**Main Menu,**" > "**Settings,**" > "**Gateway,**" > "**Gateway.**" と進みます。

エンジン自動認識機能

スマートクラフトモニターには、自動エンジン認識の機能があります。この機能は、自動的に搭載されているエンジンを認識し、ゲージをエンジンに合った設定にするものです。

一般情報

ゲージを取付けて最初に電源を入れた場合や工場出荷の設定に戻した際、画面に "AUTODETECT." が表示されます。"MODE" ボタンを押すと、自動エンジン認識の機能が働きエンジンを識別します。この機能によりイニシャルセットアップが簡単になります。



もし、ゲージ画面に "NO STARBOARD ENGINE" 又は "MULTIPLE STARBOARD ENGINES," と表示された場合は、エンジンの位置(左舷及び右舷)を販売店にてコンピューター診断システム (CDS) を使用し、設定を行う必要があります。

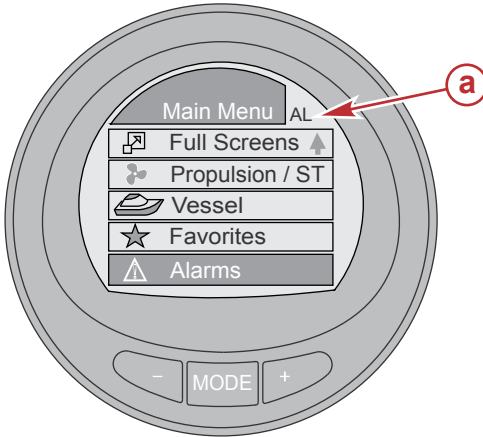
警報による警告

重要: 警報による警報による警告は、マークモニターのみ利用できます。NMEA 2000/J1939 ゲートウェイは、7個の警報機能に限定されます。

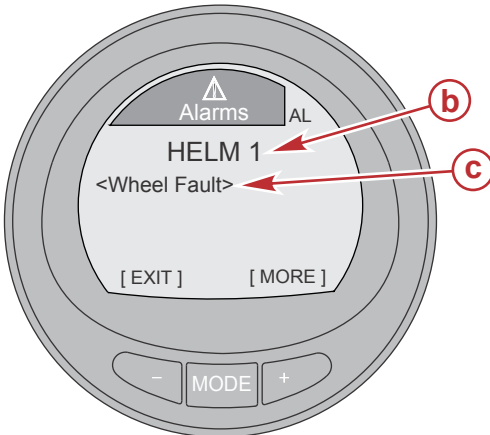
注意: 記述テキストの警告画面は、Gen 1 (2007年) 以降のエンジンに表示され、ユニバーサルフォルトコードは、全ての 4.5L, 6.2L, 及び SeaPro エンジンに表示されます。

一般情報

不具合が発生した場合は、"AL" が表示され、不具合のある箇所と情報が表示されます。不具合のある箇所又は警告がテキストで説明されます。"+" ボタンを押すと、より詳しい情報が表示されます。この画面は、フォルトテキストの詳細な説明を提供します。"+" ボタンを押すと、対処法が表示されます。



- a- "AL" の警告が点滅
- b- ヘルム警報の情報源
- c- 不具合箇所

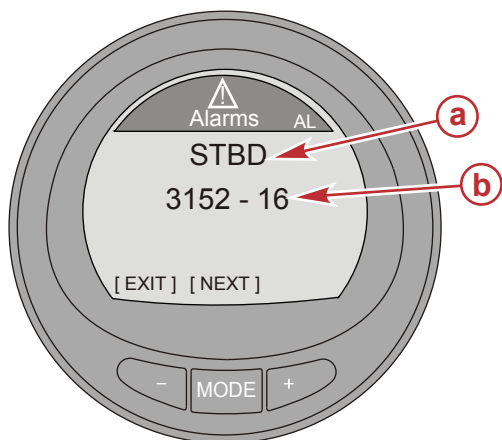


警告は、"- " ボタンを押すまで消えません。この操作は、警告画面を終了します。不具合が複数ある場合は、"MODE" ボタンを押すと、次の警告が表示されます。

ユニバーサルフォルトコードが有効になっている場合、エンジン及びヘルムは記述文の代わりにフォルト番号を表示します。その他全てのエンジンは、記述文を表示します。ユニバーサルフォルトコードが無効になっている場合、全てのエンジン及びヘルムは、記述文を表示します。

一般情報

注意: この機能を有効又は無効にするには、"設定"メニューの"ユニバーサルフォルトコード"を参照してください。

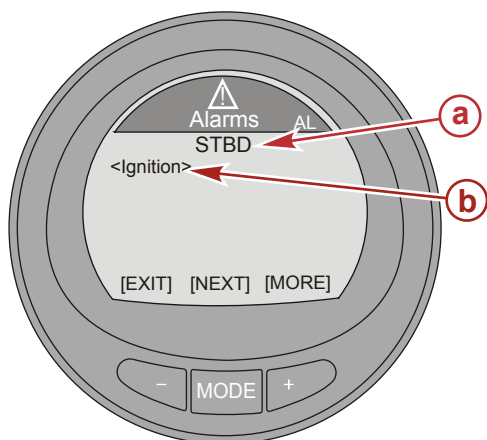


- a- フォルトの箇所
- b- ユニバーサルフォルトコード

不具合が、エンジンに重大な損傷を与える可能性がある場合は、ガーディアンシステムが機能し、エンジン出力を制限します。この場合、直ちにエンジン回転数をアイドリングに戻し、警告の内容を確認します。もし"MODE" ボタンを押して他の画面に移動しても "AL" の表示が画面右上に点滅している場合は、不具合が解消していません。販売店に相談し、適切な処置を行ってください。

説明文の参照

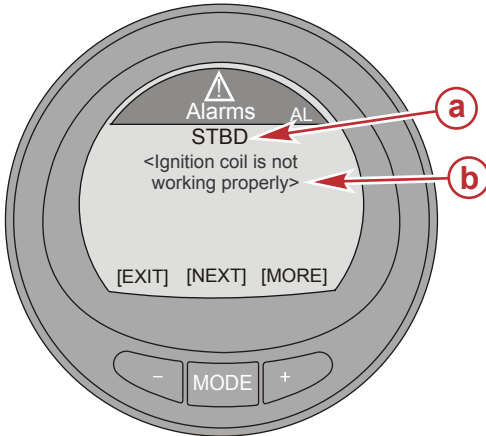
1. 不具合が発生した場合、"AL" の表示が画面に点滅し、画面にポップアップウィンドウが表示され、不具合の箇所、フォルトコード、不具合のある部品が表示されます。



- a- フォルトの位置
- b- 部品

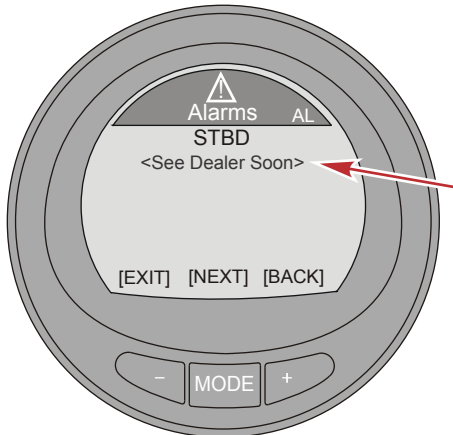
一般情報

2. "+" ボタンを押し、警告の説明を確認します。識別された部品は、フォルトのより詳しい説明が確認できます。



- a- フォルトの位置
- b- フォルトのより詳しい説明

3. "+" ボタンを押し、推奨される必要な対処を確認します。

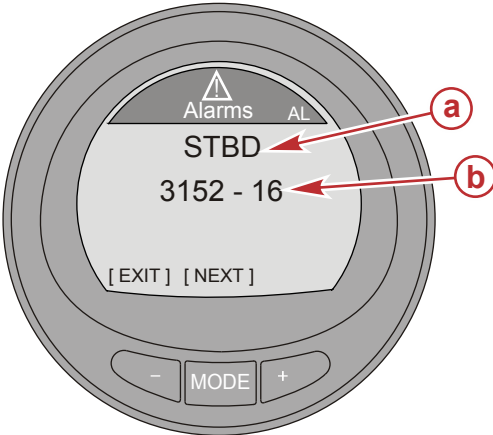


4. "+" ボタンを押し、前の画面に戻るか、"MODE" ボタンを押し次の警告の説明を確認します。
5. "-" ボタンを押すと、警告画面を終了します。

一般情報

ユニバーサルフォルトコードの表示

1. ユニバーサルフォルトコードが有効になっており、不具合が検出された場合、画面に"AL"が点滅し、ポップアップウィンドウにフォルトの発生しているシステムとユニバーサルフォルトコードが表示されます。

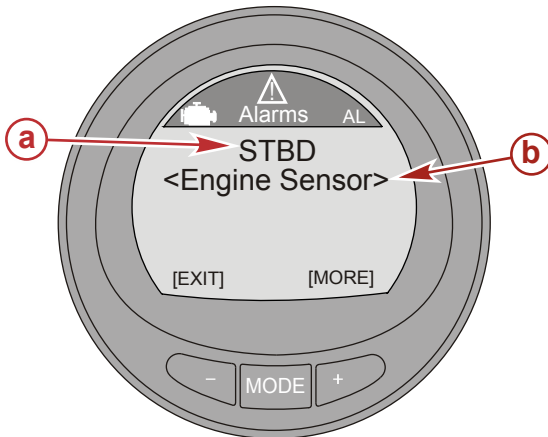


- a- フォルトの位置
- b- ユニバーサルフォルトコード

2. "MODE" ボタンを押し、次の警告を確認します。
3. "-" ボタンを押し、警告画面を終了します。

排出ガス制御の警報、警告

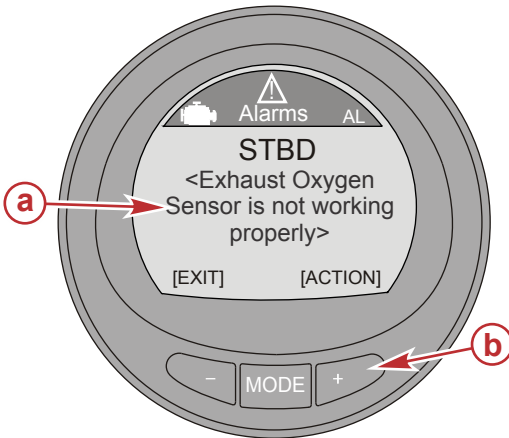
1. 画面には、フォルトの発生した位置及び部品の説明が表示されます。"+"ボタンを押すと、より詳しい情報が表示されます。



- a- フォルトの位置
- b- 部品

一般情報

2. 不具合のある部品の詳細な説明。"+" ボタンを押すと、対処法の情報が表示されます。



- a - フォルト部品の詳細な説明
- b - "+" を押すと、対処法を表示

NMEA 2000/J1939 ゲートウェイの警報

- エンジン点検 (Check Engine)
- オーバーヒート (Over Temperature)
- 燃料に水が混入 (Water in Fuel)
- 水圧 (Water Pressure)
- 油圧の低下 (Low Oil Pressure)
- 電圧の低下 (Low System Voltage)
- エンジン通信不良 (Engine Communication Error)

スクリーンカテゴリーの使用と確認

モニターは、エンジン及び船体の情報を様々な画面で表示します。これらの画面は、一定時間表示するように、お気に入りとして選択することも可能です。

"Settings" メニューオプションの画面表示のON / OFFを使用します。

"Settings" メニューオプションでは、燃料タンク、トリム、タブ、ステアリング等、様々なセンサーの設定もできます。

- **"Propulsion (推進)"** 推進システムに関する全ての画面が含まれます。トリム、エンジン性能、トルールコントロール、スマートトゥ。
- **"Vessel (船体)"** 燃料消費、タンクレベル、タブ、GPSデータ、ステアリング位置、発電機等の画面が含まれます。
- **"Full Screens (全画面)"** 推進及び船体の様々な情報を読みやすく拡大表示します。全画面メニューでは、"Tri Data."の幾つかの情報も表示します。5個の"Tri Data."画面があります。

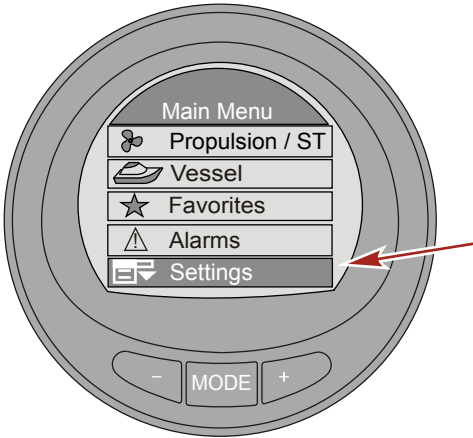
一般情報

- **"Favorites (お気に入り)"** 操船者が選択した特定の画面を素早く確認できるようにします。お気に入りは、特定の時間画面上に残ります。この時間は、画面で1秒から30秒、又は "OFF" にするまで進めることができます。"Propulsion" メニュー、"Vessel"メニュー、"Full Screens"メニューから合計9個の画面を選択することができます。"- & +" ボタンを同時に3~5秒間押し続けると、お気に入りメニューに画面が追加されます。
- **"Alarms (警報)"** 不具合の位置、部品名、内容及び対処法の情報が全ての警告に対して表示されます。使用できる場合、"Alarms" の状態で"+" ボタンを押すと、不具合に関する詳細な説明文が表示されます。再度"+"ボタンを押すと、推奨する対処法が表示されます。"MODE" ボタンを押すと、次のフォルトを見ることができます"- ボタンを押すと、"Alarms" 画面を終了します。
- **"Settings (設定)"** 画面のON及びOFF、表示単位の切り替え (ノット、キロメートル、マイル)、画面の色、濃淡や照度の変更やデジタルもしくはアナログ時計の選択、様々なセンサー (タンク、トリム、タブ) パラメーターの調整、ゲージとGPSインターフェースの起動、ゲージに特定の名前を付ける (14文字以内)、工場出荷段階の設定に戻す等の作業が行えます。

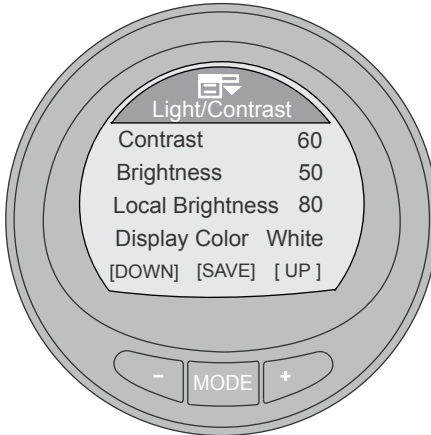
設定

照明とコントラストメニューのオプション

1. "Main Menu,"の状態で、"-" 又は "+" ボタンを押すと、"Settings"メニューに切り替わります。



2. "MODE" ボタンを押すと "Light/Contrast" (照明/濃淡)メニューになります。



照明/濃淡メニューのオプション

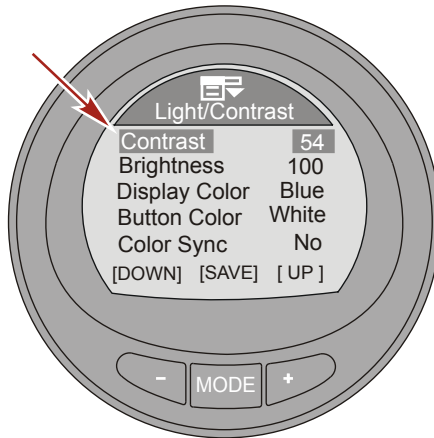
メニューのオプション	
濃淡	モニター画面の濃淡を変更できます。 初期設定は、60です。
輝度	スマートクラフトゲージに接続された全てのネットワークの輝度を変更できます。初期設定は、50です。

設定

メニューのオプション	
限定輝度	限定したゲージのみの輝度を変更できます。初期設定は、80です。
画面の色	画面のバックライトの色を変更できます。
ボタンの色	ボタンのライトの色を変更できます。
色の同調	画面とボタンの色を同じにすることができます。
リモートライト	ネットワークに接続された別のモニターゲージのライトを変更できます。
リモート濃淡	ネットワークに接続された別のモニターゲージの濃淡を変更できます。
夜間モード	バックライトを暗くし、文字と数字を選択した色に変更できます。

濃淡

1. "MODE"ボタンを押し、"Contrast" を選択します。
2. "-" 又は "+" ボタンを押し、モニター画面の濃淡を調整します。



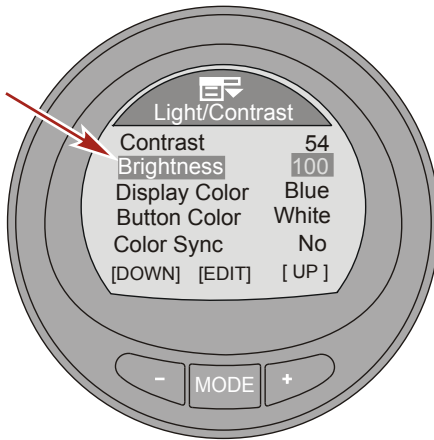
3. "MODE" ボタンを押し、濃淡の設定を保存します。
4. "Light/Contrast" メニューを終了するには、 "-" 又は "+" ボタンで "Exit" を選択し、"MODE" ボタンを押すと、"Light/Contrast" メニューを終了します。

輝度

1. "-" ボタンを押し、"Brightness" を選択します。
2. "MODE" ボタンを押すと、輝度の調整ができるようになります。

設定

3. "-" 又は "+" ボタンを押し、モニター画面の輝度を調整します。



4. "MODE" ボタンを押し、輝度の設定を保存します。
5. "Light/Contrast" メニューを終了するには、 "-" 又は "+" ボタンで "Exit" を選択し、"MODE" ボタンを押すと、"Light/Contrast" メニューを終了します。

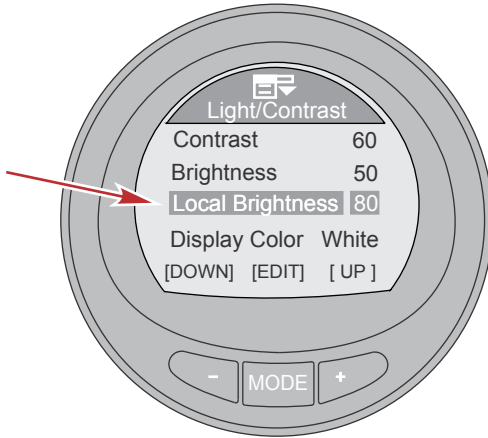
限定輝度

限定輝度では、ゲージの輝度を変更できますが、他のゲージの輝度には影響しません。

1. "-" ボタンを押し、"Local Brightness" を選択します。
2. "MODE" ボタンを押し、モニター画面の輝度を調整できるようにします。

設定

3. "-" 又は "+" ボタンを押し、モニター画面の輝度を変更します。



4. "MODE" ボタンを押し、変更した限定輝度の設定を保存します。
5. "Light/Contrast" メニューを終了するには、 "-" 又は "+" ボタンで "Exit" を選択し、"MODE" ボタンを押すと、"Light/Contrast" メニューを終了します。

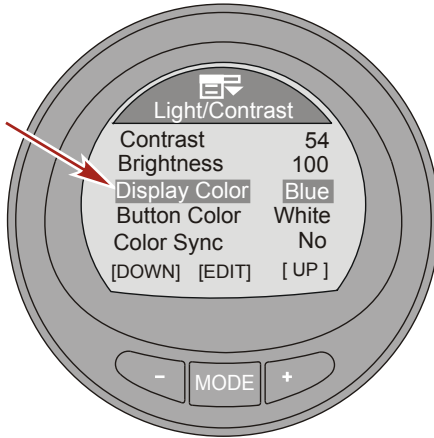
画面の色

画面のバックライトの色が、赤、青、緑、白、黄、紫、アイスブルーから選択することができます。全ての色は、15秒間表示される間に選択することができます。15秒間を過ぎると次の色に変わります。この色の変化を"Wave."と呼びます。

1. "-" ボタンを押し、"Display Color"を選択します。
2. "MODE" ボタンを押すと、画面のバックライトの色が変更できます。

設定

3. "-" 又は "+" ボタンを押し、画面のバックライトの色を選択するか、"Wave" を選択します。



4. "MODE" ボタンを押し、画面のバックライトの設定を保存します。
5. "Light/Contrast" メニューを終了するには、 "-" 又は "+" ボタンで "Exit" を選択し、"MODE" ボタンを押すと、"Light/Contrast" メニューを終了します。

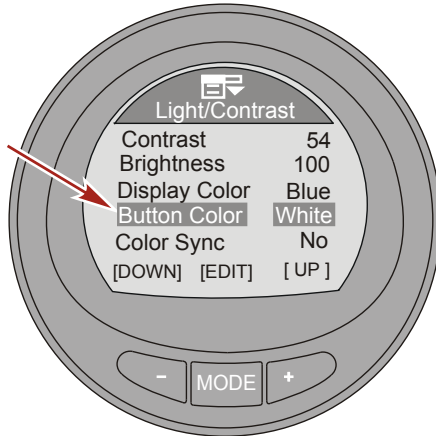
ボタンの色

"-", "+," 及び "MODE" ボタンの色が、赤、青、緑、白、黄、紫、アイスブルーから選択することができます。全ての色は、15秒間表示される間に選択することができます。15秒間を過ぎると次の色に変わります。この色の変化を "Wave." と呼びます。

1. "-" ボタンを押し、"Button Color" を選択します。
2. "MODE" ボタンを押すと、ボタンの色が変更できるようになります。

設定

3. "-" 又は "+" ボタンを押し、ボタンの色を選択するか、"Wave" を選択します。



4. "MODE" ボタンを押し、ボタンの色の設定を保存します。
5. "Light/Contrast" メニューを終了するには、 "-" 又は "+" ボタンで "Exit"を選択し、"MODE"ボタンを押すと、"Light/Contrast"メニューを終了します。

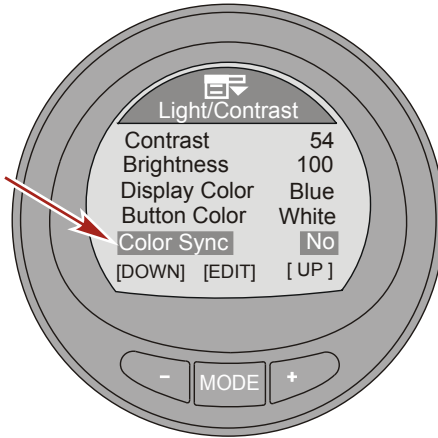
色の同調

"Color Sync" 機能を使用すると、バックライトとボタンの色を同じにすることができます。色の同調を"Yes"にすると、"Button Color"変更の機能は、OFFになります。

1. "-" ボタンを押し、"Color Sync"を選択します。

設定

2. "MODE" ボタンを押し、"Yes"又は"No"を選択します。

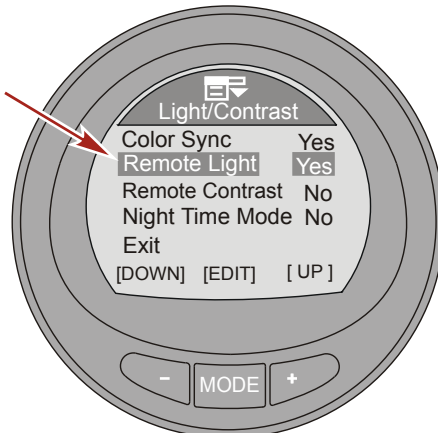


3. "Light/Contrast" メニューを終了するには、"-" 又は "+" ボタンで "Exit"を選択し、"MODE"ボタンを押すと、"Light/Contrast"メニューを終了します。

リモートライト

"Remote Light" 機能は、どのモニターからでも全てのモニターのライトの変更が可能になる機能です。照度、バックライト、ボタンの色、ナイトタイムモードの変更ができます。2個以上のモニターが取付けられている場合にリモートライト機能が有効になります。

1. "-" ボタンを押し、"Remote Light"を選択します。
2. "MODE" ボタンを押し、"Yes"又は"No"を選択します。



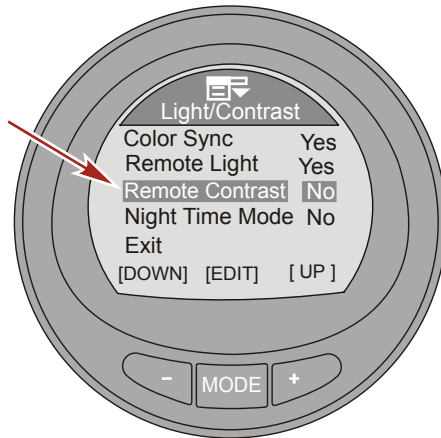
設定

3. "Light/Contrast" メニューを終了するには、"-" 又は "+" ボタンで "Exit" を選択し、"MODE" ボタンを押すと、"Light/Contrast" メニューを終了します。

リモート濃淡

"Remote Contrast" 機能は、どのモニターからでも画面の濃淡の変更が可能になる機能です。この機能は濃淡の変更のみができます。2個以上のモニターが取り付けられている場合にリモート濃淡機能が有効になります。

1. "-" ボタンを押し、"Remote Contrast" を選択します。
2. "MODE" ボタンを押し、"Yes" 又は "No" を選択します。



3. "Light/Contrast" メニューを終了するには、"-" 又は "+" ボタンで "Exit" を選択し、"MODE" ボタンを押すと、"Light/Contrast" メニューを終了します。

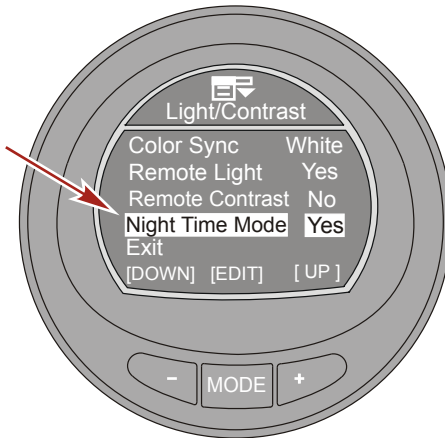
夜間モード

"Night Time Mode" では、色を設定された文字、数字、モニター画面が暗くなります。この機能をONにすると、ゲージのバックライトが非常に暗くなります。

1. "-" ボタンを押し、"Night Time Mode" を選択します。

設定

2. "MODE" ボタンを押し、"Yes"又は"No"を選択します。3番目の選択肢として、"AUTO"があり、周囲が暗くなると"Night Time Mode"になり、ライトが暗くなります。



3. "Light/Contrast" メニューを終了するには、"-" 又は "+" ボタンで"Exit" を選択し、"MODE"ボタンを押すと、"Light/Contrast"メニューを終了します。

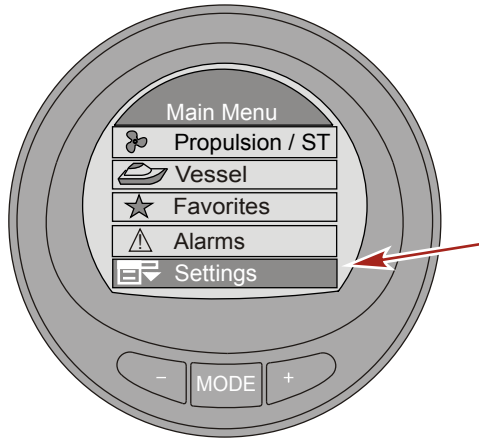
単位の設定

"Units" メニューのオプションを使用し、表示の測定単位を英単位 ("Eng") 又は、メートル単位 ("Met")から選択できます。速度の表示は、マイル表示 ("MPH")、キロ表示("KMH")、ノット表示("KN")から選択できます。

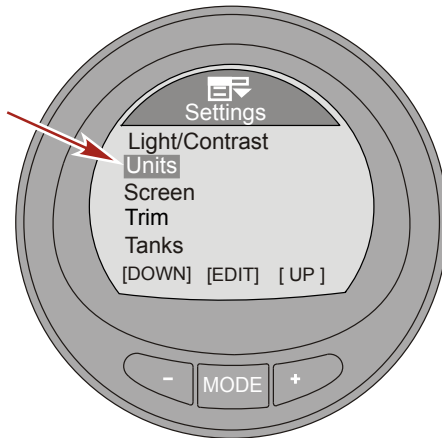
1. "Main Menu," の状態で、"-" 又は "+"ボタンを押し、"Settings"メニューを選択します。

設定

2. "MODE" ボタンを押し、"Settings"メニューに入ります。

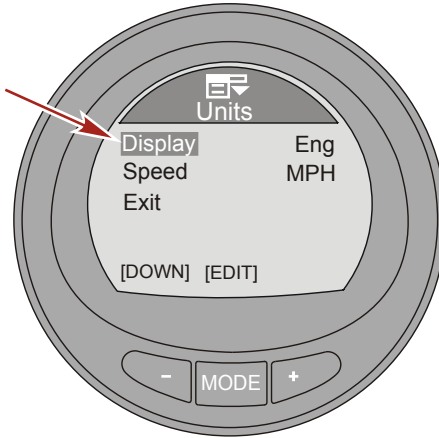


3. "-" ボタンを押し、"Units"メニューを選択します。
4. "MODE" ボタンを押し、"Units"メニューを編集します。



設定

5. "MODE" ボタンを押し、表示単位を英単位("Eng")又は、メートル単位("Met")に変更します。



6. "-" ボタンを押し、"Speed" (速度)の単位を選択します。
7. "MODE" ボタンを押し、速度の単位をマイル表示("MPH")、キロ表示("KMH")、ノット表示("KN")から選択します。
8. "-" ボタンを押し、"Exit"を選択します。"MODE"ボタンを押すと、"Units"メニューを終了します。

画面の種類

"Screens" メニューでは、画面のON/OFFができます。"Full Screens" のサブメニューでは、10個の全画面のON/OFFができます。尚且つ"Full Screens" サブメニューでは、5個までの "Tri Data" 画面及び"Double Screen" の変更ができます。搭載されるパワーパッケージによって、サポートされるセンサーは異なりますが、推進及び船体の様々なメニューと直接関係しています。

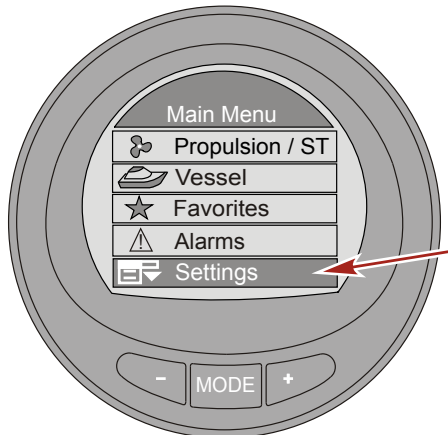
設定

- 全画面
 - 速度
 - 水深
 - 空気温度
 - 冷却水温度
 - Clock—時計アナログ又はデジタル
 - 油温
 - 燃料圧力
 - 油圧
 - 水圧
 - メンテナンス
- Tri データ
- 2画面
- ECO 画面
- システムチェック
- アナログ回転数
- アナログ速度
- トリム&回転数
- 最高速度
- 水の情報
- オイルの情報
- 燃料圧力
- 電圧&時間
- 燃料使用量
- 水深
- ステアリング位置
- 過給圧
- タブ
- GPS データ
- 通過地点
- トロールコントロール
- スマートトウ
- 発電機
- 画面の同調
- お気に入り

画面の起動

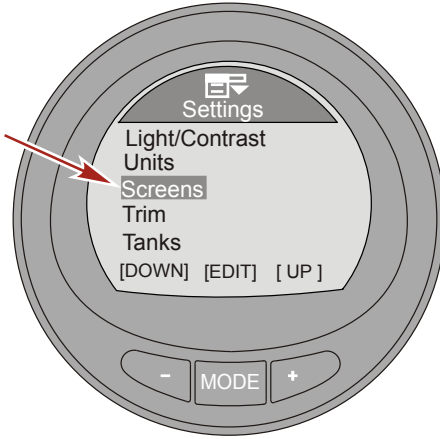
全画面オプション

1. "Main Menu," の状態で、"-" 又は "+" ボタンを押し、"Settings" メニューを選択します。
2. "MODE" ボタンを押し、"Settings" メニューに入ります。

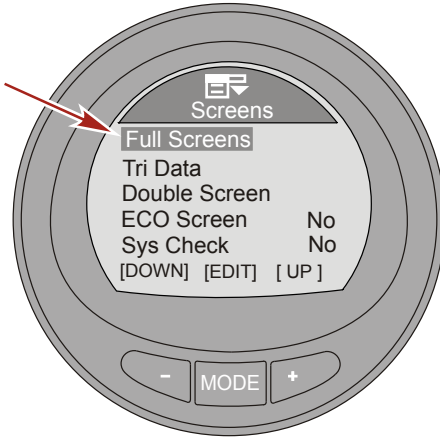


設定

3. "-" ボタンを押し、"Screens" メニューを選択します。
4. "MODE" ボタンを押し、"Screens" メニューを編集します。



5. "MODE" ボタンを押し、"Full Screens" メニューを編集します。

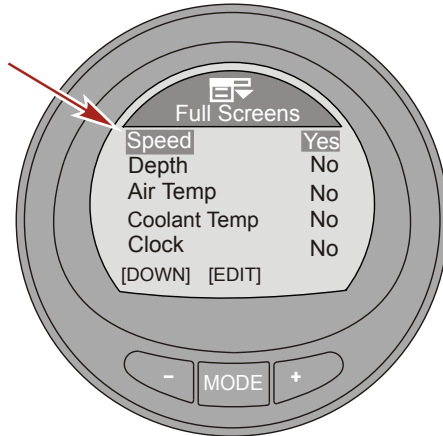


全画面オプション

速度	油温
水深	燃料圧力
空気温度	油圧
冷却水温度	水圧
時計	メンテナンス

設定

6. "MODE" ボタンを押し、"Speed" オプションの"Yes"又は"No"を選択します。



7. "-" 又は "+" ボタンを使用し、各オプションを選択し、"MODE" ボタンによって"Yes"又は"No"を選択します。

注意: 最後のオプションは、"Maintenance." です。この画面のオプションは、必ず"Yes"にし、100時間のメンテナンススケジュールをモニターします。

8. "-" ボタンを押し、"Exit" を選択します。
9. "MODE" ボタンを押し、"Full Screens" オプションを終了します。

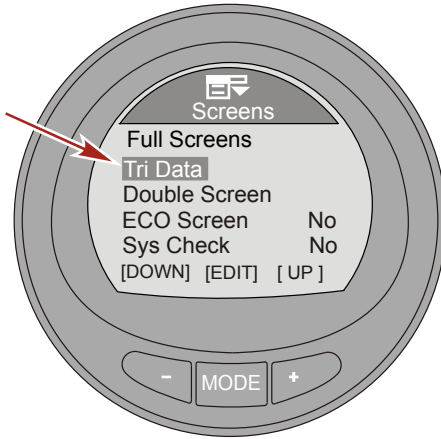
TRI データ

ここには、5個の"Tri Data"画面があります。最初の"Tri Data"画面は、初期設定でONになっています。それぞれをONにすることができ、ユーザーが選択した情報に変更することができます。

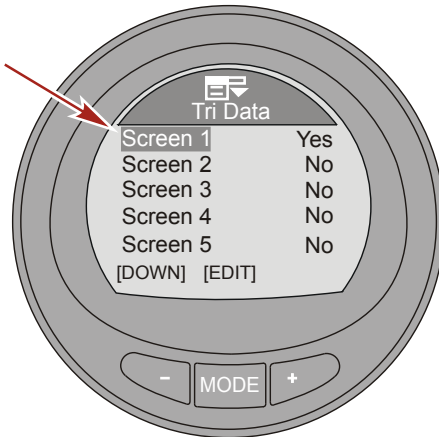
1. "-" ボタンを押し、"Tri Data"オプションを選択します。

設定

2. "MODE" ボタンを押し、"Tri Data"画面を編集します。



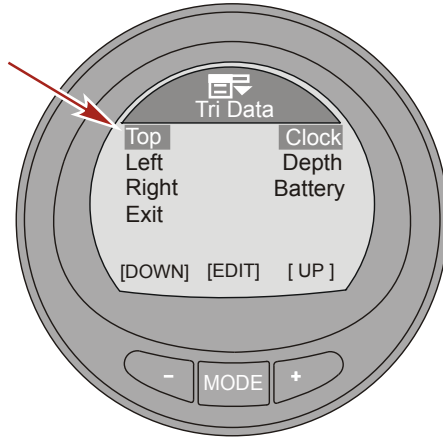
3. 最初の"Tri Data"画面は、初期設定で"Yes"になっています。"Screen 1,"を編集するためには、"MODE"ボタンを2回押します。



4. "MODE" ボタンを押し、"Top" 画面オプションを編集します。
5. "-" 又は "+" ボタンを押し、"Top" データの情報を変更します。

設定

注意: 使用できる情報は、"Top," "Left," "Right" の"Tri Data"に対して、"Hours," "Clock," "Depth," "Fuel," "RPM," "Speed," "Coolant Temp," "Oil Temp," "Seatemp," "Water Press," "Oil Press," "Trim," "Fuel Flow," "Battery."です。



6. "MODE" ボタンを押し、"Top"画面データオプションを終了します。
7. ボタンを使用して、残りの項目を選択し、編集します。
8. "Screen 2."を編集するためには、"EXIT"を選択します。
9. "MODE" ボタンを押し、"Screen 2"を"Yes"にし、使用可能なデータを編集します。追加の "Tri Data"画面については、前の項目で説明した手順を行います。
10. "Tri Data" 画面を終了する場合、"- " を押し、"Exit"オプションを選択し、"MODE" ボタンを押して "Full Screens"メニューを終了します。

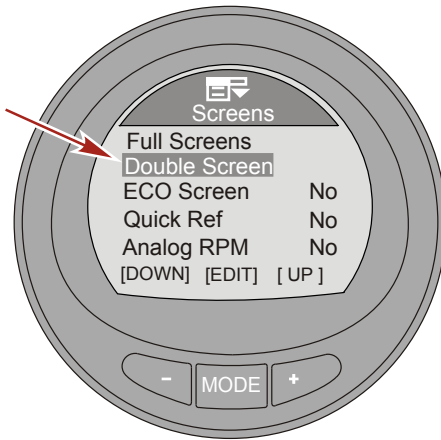
2画面

ここには、5個の"Double Screen" オプションがあります。最初の画面は、初期設定でONになっています。それぞれをONにし、ユーザーが選択した情報に変更することができます。

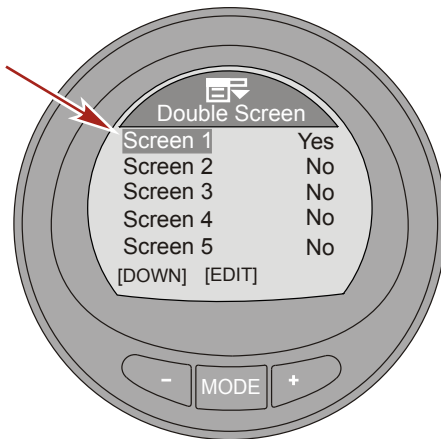
1. "Screens" メニューの状態で、"- " ボタンを押し、"Double Screen"メニューを選択します。

設定

2. "MODE" ボタンを押し、"Double Screen" オプションを編集します。



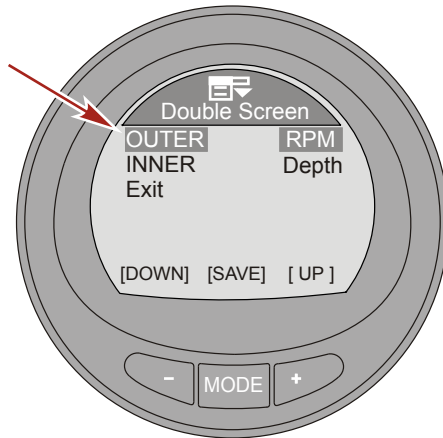
3. 最初の画面は、初期設定で"Yes"になっています。"Screen 1,"を編集するためには、"MODE" ボタンを2回押します。



4. "MODE" ボタンを押し、"OUTER" 画面データオプションを編集します。
5. "-" 又は "+" ボタンを押し、"OUTER"データ情報を情報を変更します。

設定

注意: "OUTER" 及び "INNER" の "Double Screen" で使用できる情報は、"RPM," "Speed," "Coolant Temp," "Oil Temp," "Seatemp," "Water Press," "Oil Press," "Fuel Flow," "Fuel," "Battery," "Depth." です。



6. "MODE" ボタンを押し、"OUTER" 画面データオプションを保存します。
7. "-" 又は "+" ボタンを使用し、"INNER"画面データオプションを選択、編集します。
8. "Exit" オプションを選択し、"Screen 2."に進みます。
9. "MODE" ボタンを押し、"Screen 2" を"Yes"にし、使用できるデータを編集します。追加の"Double Screen" 画面については、前の項目で説明した手順を行います。
10. "Double Screen"オプションを終了する場合、"- " を押して"Exit" オプションを選択し、"MODE"ボタンを押し、"Double Screen" メニューを終了します。

追加の画面オプション

追加の画面オプションを参照するには、"- " と "+" ボタンを使用します。
"MODE" ボタンを使用し、オプションを"Yes"又は"No"にします。

オプションの画面	
ECO 画面	エンジンのセンサーを監視し、最良の燃費を探します。船体のメニューを参照してください。
システム点検 ("Sys Check")	キースイッチをONにした際、重要なセンサー及びバッテリーの状態を表示します。
アナログ回転数	エンジン回転数をポインターで表示します。
アナログ速度	船体の速度をポインターで表示します。2種類の異なる範囲が選択できます。0-80 又は 0-120 のノット表示、キロ表示、マイル表示があります。

設定

オプションの画面	
トリム/回転数	トリム位置、エンジン冷却水圧力(センサーが付いている場合)、エンジン回転数を表示します。
最高速度	エンジン回転数、有効なセンサーによる船体速度、最高船体速度、最高船体速度時のエンジン回転数を表示します。
水の情報	エンジン回転数、有効なセンサーによる船体速度、冷却水温度、水圧を表示します。
オイルの情報	エンジン回転数、有効なセンサーによる船体速度、油温、油圧を表示します。
燃料圧力	エンジン回転数、燃料圧力、現在使用されている1時間あたりの燃料量(パワーパッケージによる)を表示します。
電圧/時間	エンジン回転数、エンジン運転時間の合計、現在のバッテリー充電状況を表示します。
燃料使用量	現在使用されている1時間あたりの燃料量、使用した燃料の量を表示します。
水深	水深の警報を有効にするためには、水深の画面をONにしなければなりません。
ステアリング	ドライブ又は舵の位置を表示します。 (パワーパッケージによる)
過給圧	エンジン回転数、有効なセンサーによる船体速度、インタークマニホールドの圧力を表示します。 (パワーパッケージによる)
タブ	右舷及び左舷のタブの位置を表示します。
GPS データ	地表進路、地表速度、緯度、経度を表示します。GPS が取付けられていなければなりません。
通過地点	通過地点までの時間、距離、到達に必要な燃料の量を表示します。GPS が取付けられていなければなりません。
トロールコントロール	トロールコントロールをON/OFFするアイコンを表示します。船体の速度を有効なセンサー又はエンジン回転数によって制御することができます。 (パワーパッケージによる) 注意: このオプションは、パワーパッケージがトロールコントロールに対応していない場合は、使用できません。
スマートトウ	スマートトウをON/OFFするアイコンを表示します。スマートトウは、回転数又は速度によって制御されます。

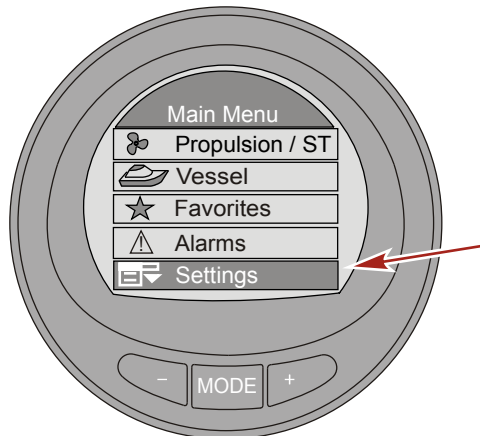
設定

画面のオプション	
発電機	交流電圧、ヘルツ周波数、発電機の位置又は名称、発電機運転時間を表示します。ゲートウェイネットワークに接続されていなければなりません。 注意: このオプションを使用するには、マークモニターの受信設定が必要です。発電機は、J1939 ゲートウェイネットワークがインストールされていなければなりません。
画面の同調	複数の同じようなゲージの色、明るさ、濃淡のレベルを同調させます。全てのゲージのこの機能がONになっていなければなりません。
お気に入り	注意: お気に入り画面のスライドが機能するためには、スライドの秒数が表示されなければなりません。お気に入りから1~30秒の間で選択します。お気に入りですべてOFF," を選択した場合、tモードボタンを使用して、手動で画面を進めなければなりません。

トリムの設定

トリム設定メニューを編集すると、トリムポップアップのON/OFF、ポップアップが画面に残る時間の変更、詳しい分析のON/OFF、センサーをゲージに設定することができます。詳しい分析の設定では、トリム位置がより詳しい情報でモニターに表示されます。

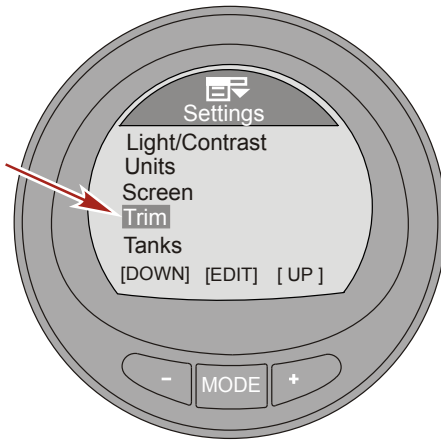
1. "Main Menu," の状態で、"- " 又は "+" ボタンを押し、"Settings" メニューを選択します。
2. "MODE" ボタンを押し、"Settings" メニューに入ります。



3. "- " ボタンを押し、"Trim" メニューを選択します。

設定

4. "MODE" ボタンを押し、"Trim" メニューを編集します。



5. "MODE" ボタンを押し、トリム"Popup" ウィンドウオプションを "Yes" 又は "No" にします。
6. "-" ボタンを押し、"High Resol" オプションを選択します。
7. "MODE" ボタンを押し、より詳しい分析のオプションを "Yes" 又は "No" にします。
8. "-" ボタンを押し、"Popup Time" オプションを選択します。
9. "MODE" ボタンを押し、画面にポップアップウィンドウが残る時間の長さを編集します。
10. "-" 又は "+" ボタンを押し、画面にポップアップウィンドウが残る時間の長さを変更します。ポップアップウィンドウが残る時間の長さは、1 ~ 10 秒間の範囲で変更できます。
11. "MODE" ボタンを押し、"Popup Time" オプションを終了します。
12. "-" ボタンを押し、"Calibration" オプションを選択します。
13. "MODE" ボタンを押し、トリムポジションセンサーにゲージを設定します。説明のウィンドウがポップアップし、トリムを完全に下げる指示が表示されるので、準備ができたなら "+" ボタンを押します。
14. "+" ボタンを押した後、ポップアップウィンドウの指示がトリムを完全に上げるように変わるので、準備ができたなら "+" ボタンを押します。

重要: トリムを最も上げた位置にする調整は、ポートを実際に走行させ、エンジン回転数及びポートスピードが最も安定する位置で + ボタンを押し設定を行ってください。

15. "+" ボタンを押した後、ポップアップウィンドウの指示がトリムをトレーラー位置に上げるように変わるので、準備ができたなら "+" ボタンを押します。
16. "+" ボタンを押し、"Calibration" オプションに戻ります。
17. "-" ボタンを押し、"Exit" オプションを選択します。"MODE" ボタンを押し、"Settings" メニューに戻ります。

設定

18. "-" ボタンを押し、"Exit"オプションを選択します。"MODE"ボタンを押し、"Main Menu" 画面に戻ります。

タンクの設定

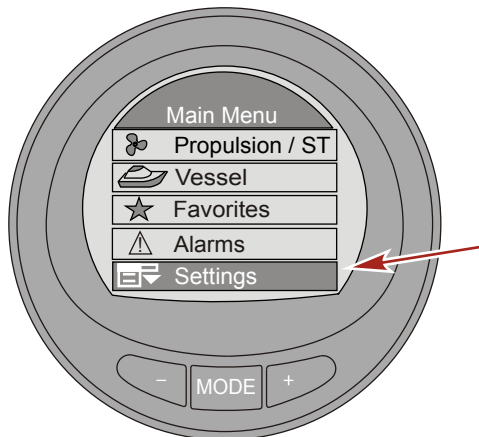
船体に取り付けられた各パワーパッケージに対して2個のタンクが使用できます。タンク番号"1"は、使用しない("Not inst")又は燃料として指定できます。使用しない"Not inst"を選択した場合、タンク容量設定のオプションは、編集できません。燃料の最大容量は、2271リットル(600 US gal)です。2個目のタンクも使用しない("Not inst")の設定ができます。4-ストロークエンジンでは、水、燃料、汚水と指定でき、2-ストロークエンジンでは、ゲージを取付けた場合、自動的にオイルタンクの設定となります。

タンクの設定には2つの異なる方法があります。均一な形状のタンクの場合は、"Default Calibration."を選択します。"Default Calibration"は、タンク総容量を4等分して表示します。清水や汚水タンクは、一般的に均一な形状のタンクが多く、自動的に"Default Calibration."になります。不規則な形状をしたタンクの場合、"Add Fuel Method."を選択します。この手順を使用する場合、タンクに燃料を1/4刻みに入れます。"Add Fuel Method"を行なう場合、正確なタンク容量を表示させるために、船体を水に浮かべた状態で行う必要があります。

注意: タンク容量の設定は、"Default Calibration," 又は "Add Fuel Method," の何れかで行う必要があります。そうしないと容量は、元の値に戻ります。

タンク 1

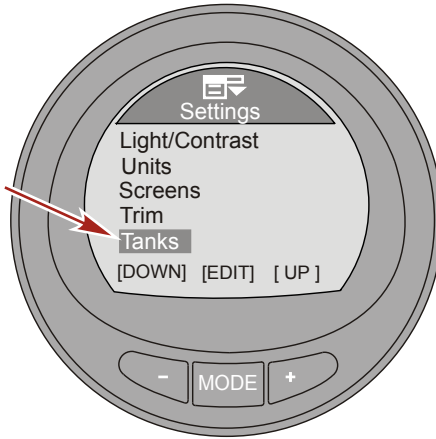
1. "Main Menu,"の状態で、 "-" 又は "+" ボタンを押し、"Settings" メニューを選択します。
2. "MODE" ボタンを押し、"Settings"メニューに入ります。



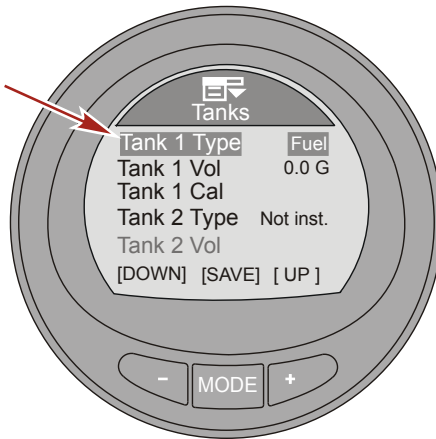
3. "-" ボタンを押し、"Tanks"メニューを選択します。

設定

4. "MODE" ボタンを押し、"Tanks"メニューを編集します。



5. "MODE" ボタンを押し、"Tank 1 Type" オプションを編集します。
6. "-" 又は "+" ボタンを押し、タンクの設定を変更します。



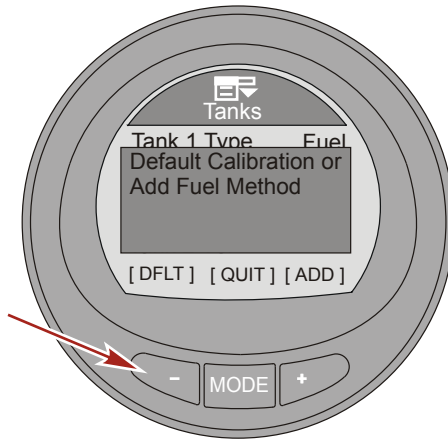
7. "MODE" ボタンを押し、"Tank 1 Type"オプションを終了します。
8. "-" ボタンを押し、"Tank 1 Vol"容量を選択します。
9. "MODE" ボタンを押し、容量を編集します。
注意: 最大容量は、2271 リットル(600 US gal)です。
10. "-" 又は "+" ボタンを押し、タンクの容量を変更します。ボタンを押し続けると、数字がスクロールします。
11. "MODE" ボタンを押し、"Tank 1 Vol"オプションを終了します。
12. "-" ボタンを押し、"Tank 1 Cal" オプションを選択します。
13. "MODE" ボタンを押し、設定のタイプを選択します。

設定

注意: タンクの設定には2つの異なる方法があります。均一な形状のタンクの場合は、"Default Calibration."を選択します。"Default Calibration"は、タンク総容量を4等分して表示します。清水や汚水タンクは、一般的に均一な形状のタンクが多く、自動的に"Default Calibration."になります。不規則な形状をしたタンクの場合、"Add Fuel Method."を選択します。この手順を使用する場合、タンクに燃料を1/4刻みに入れます。"Add Fuel Method"を行なう場合、正確なタンク容量を表示させるために、船体を水に浮かべた状態で行う必要があります。

注意: 以下の手順は、"Default Calibration" に使用します。

14. "-" ボタンを押し、"Default Calibration" を選択します。又は"MODE" ボタンを押し、設定を中止します。



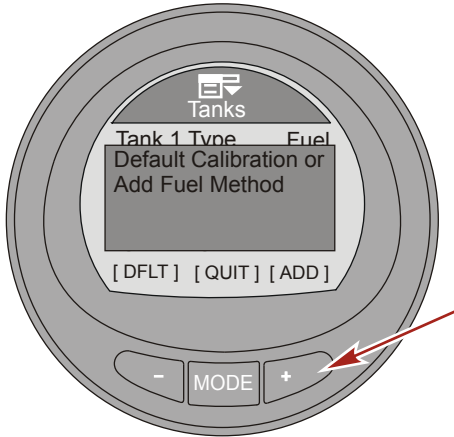
15. "MODE" ボタンを押し、終了("OK") となり"Tank 1 Cal" オプションを終了します。



設定

注意: 以下の手順は、"Add Fuel Method" の設定に使用します。

16. "+" ボタンを押し、"Add Fuel Method" を選択します。又は"MODE"ボタンを押し、設定を中止します。



17. "+" ボタンを押し、"Add Fuel Method" の設定を編集、保存します。

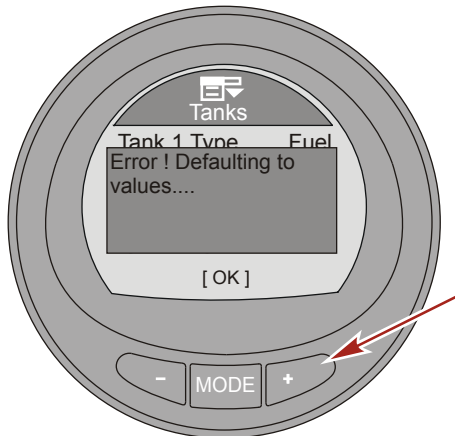


設定

18. 空の燃料タンクに1/4の容量の燃料を補充します。ゲージには、1/4毎に補充する燃料の量が表示されます。設定を保存するためには、"+" ボタンを押します。



19. 燃料を補充すると、フューエルレベルセンサーは、最小限変化しなければなりません。もしフューエルレベルセンサーが変化しない場合、画面にエラーメッセージ ("Error! Defaulting to values...") が表示されます。エラーメッセージが表示された場合、設定を中止してください。タンクを空の状態にし、再度設定を行ってください。



設定

20. 燃料タンクに1/4の容量の燃料を補充します。"+" ボタンを押し、設定を保存します。

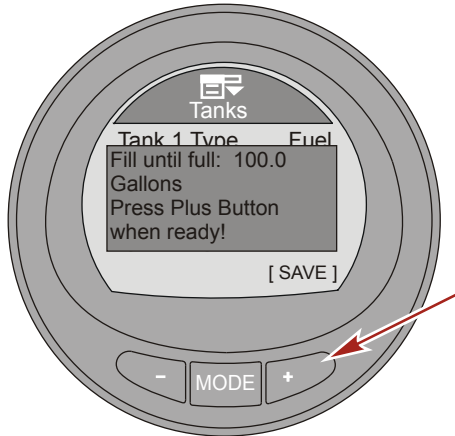


21. 燃料タンクに1/4の容量の燃料を補充します。"+" ボタンを押し、設定を保存します。

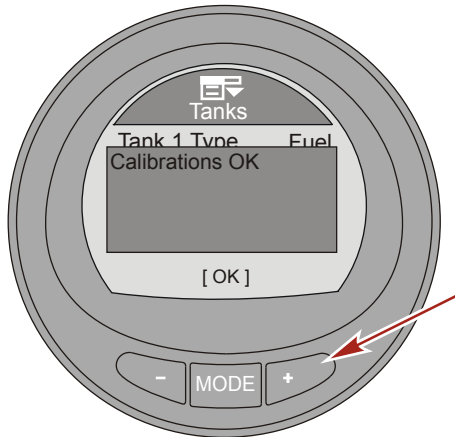


設定

22. 燃料タンクに1/4の容量の燃料を補充します。"+" ボタンを押し、設定を保存します。



23. モニターの画面には、燃料タンクの設定が成功したことが表示されます。("Calibrations OK").



24. "MODE" ボタンを押し、設定手順を終了します。
25. "-" ボタンを押し、"Tank 2 Type" オプションを編集します。

設定

タンク 2

2個目のタンクも使用しない ("Not inst")の設定ができます。4-ストロークエンジンでは、水、燃料、汚水と指定できます。燃料最大容量は、2271 リットル (600 US gal)です。タンクを清水や汚水と指定した場合、清水や汚水タンクは、一般的に均一な形状のタンクが多く、自動的に"Default Calibration."の設定方法になります。

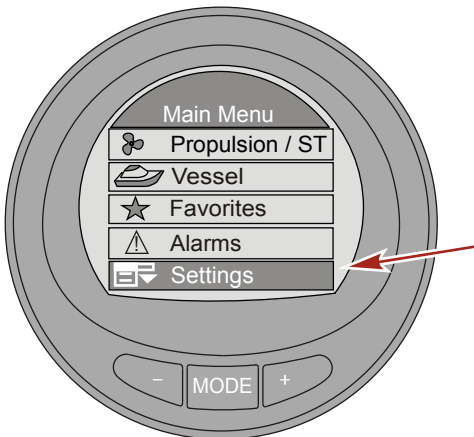
タンク2を燃料として選択した場合、設定の手順はタンク1と同じになります。"Default Calibration" 又は"Add Fuel Method."から選択します。

2-ストロークエンジンでは、ゲージを取付けた場合、自動的にオイルタンクの設定となり、設定できなくなります。

警報の設定

アラームの設定は、船体の諸元に基づいてオーナーが変更できます。燃料レベルの低下及び危険な燃料レベルは、無効にできません。しかしながらオーナーが設定を変更できます。燃料タンク容量の10%以上で調整できます。浅瀬もしくは水深の深い箇所でのアラーム及び経由地点のアラームは、無効にできません。浅瀬のアラームは、0.1m、水深の深い箇所でのアラームは、300mまで設定できます。これらのアラームのポップアップ表示のON / OFFは、選択できます。J1939CANネットワークを持つ発電機を搭載している場合、アラームのON / OFFは、選択できます。

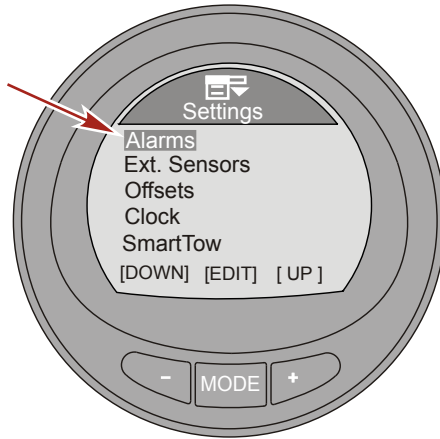
1. "Main Menu," の状態で、"-" 又は "+" ボタンを押し、"Settings" メニューを選択します。
2. "MODE" ボタンを押し、"Settings" メニューに入ります。



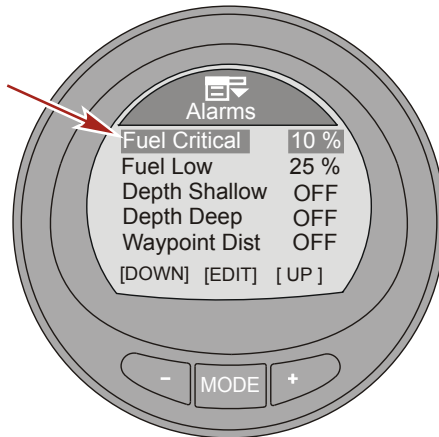
3. "-" ボタンを押し、"Alarms" メニューを選択します。

設定

4. "MODE" ボタンを押し、"Alarms" メニューを編集します。



5. "MODE" ボタンを押し、"Fuel Critical" オプションに入ります。
6. "-" 又は "+" ボタンを押し、"Fuel Critical" の%を編集します。この%は、10より低く又は"Fuel Low" 警報の設定よりも大きく設定できません。



7. "MODE" ボタンを押し、"Fuel Critical" オプションを編集します。
8. "-" ボタンを押し、"Fuel Low" オプションを選択します。
9. "MODE" ボタンを押し、"Fuel Low" オプションに入ります。
10. "-" 又は "+" ボタンを押し、"Fuel Low" %を編集します。この%は、10以下、又は50%以上に設定できません。
11. "MODE" ボタンを押し、"Fuel Low" オプションを終了します。
12. "-" ボタンを押し、"Depth Shallow" オプションを選択します。
13. "MODE" ボタンを押し、"Depth Shallow" オプションに入ります。

設定

14. "-" 又は "+" ボタンを押し、"Depth Shallow" オプションを編集します。最小の設定は、0.1 m (0.3 ft) 最大の設定は、100 m (328 ft)です。
15. "MODE" ボタンを押し、"Depth Shallow" オプションを終了します。
16. "-" ボタンを押し、"Depth Deep" オプションを選択します。
17. "MODE" ボタンを押し、"Depth Deep" オプションに入ります。
18. "-" 又は "+" ボタンを押し、"Depth Deep" オプションを編集します。最小の設定は、0.2 m (0.7 ft) 最大の設定は、300 m (984 ft)です。

注意: "Depth Shallow" が"OFF."に設定されている場合、最小の設定は、0.1 m (0.3 ft)にできません。

19. "MODE" ボタンを押し、"Depth Deep" オプションを終了します。
20. "-" ボタンを押し、"Waypoint Dist" オプションを選択します。

注意: このオプションをモニターする場合、航海計器及び GPS が必要です。

21. "MODE" ボタンを押し、"Waypoint Dist" オプションに入ります。
22. "-" 又は "+" ボタンを押し、"Waypoint Dist" オプションを編集します。最低の設定が161 m (0.1 mile)、最大の設定が482 m (0.3 mile)です。
23. "MODE" ボタンを押し、"Waypoint Dist" オプションを終了します。
24. "-" ボタンを押し、"Generator" オプションを選択します。

注意: このオプションを編集するためには、マークモニターの設定を"Receive"にしなければなりません。発電機は、J1939 ゲートウェイ対応の物でなければ、このオプションを使用するための通信ができません。

25. "MODE" ボタンを押し、"Generator" オプションを"Yes"又は"No"にします。
26. "-" ボタンを押し、"Popup" オプションを選択します。
27. "MODE"ボタンを押し、"Popup" オプションを"Yes"又は"No"にします。

28. "-" ボタンを押し、"Exit" オプションを選択します。"MODE"ボタンを押し、"Alarms" メニューを終了します。

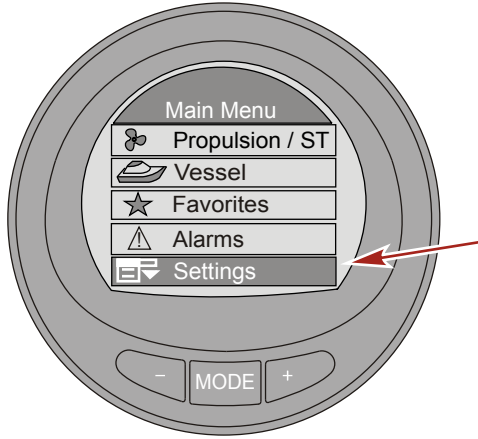
外部センサーの設定

外部センサーのメニューでは、センサーのON/OFFが可能です。海水温度、トリム、GPS、スピード、舵角、タブが含まれます。外部センサーのメニューでは、スピードの測定方法の変更も可能です。ピトー、パドルホイール、GPS、から選択できます。ピトーセンサーは、一般的な689kPa(100psi)からハイスピード用1379kPa(200psi)への変更が可能です。1379 k Pa(200psi)を選択した場合、正確な表示をするためにハイスピード用センサーを取付けなければなりません。

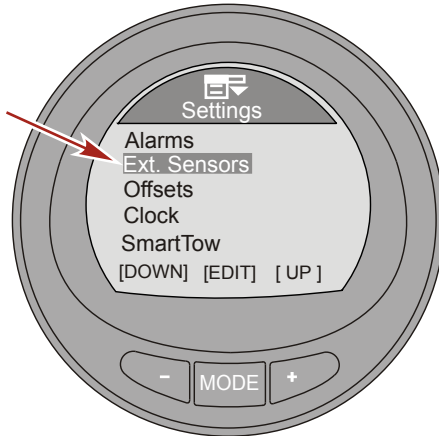
1. "Main Menu," の状態で、 "-" 又は "+" ボタンを押し、"Settings"メニューを選択します。

設定

2. "MODE" ボタンを押し、"Settings" メニューに入ります。

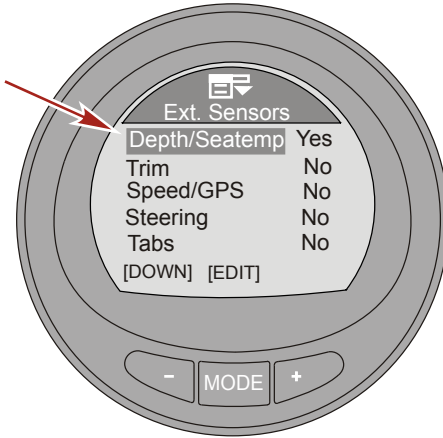


3. "-" ボタンを押し、"Ext. Sensors" メニューを選択します。
4. "MODE" ボタンを押し、"Ext. Sensors" メニューを編集します。



設定

5. "MODE" ボタンを押し、"Depth/Seatemp" オプションを"Yes"又は"No"にします。



6. "-" 又は "+" ボタンを使用し、オプションを使用し、"MODE" ボタンを押し、"Yes"又は"No"を選択します。

注意: "Tabs Source" を使用するためには、"Tabs" オプションを"Yes"にしなければなりません。タブの情報を見るためには、"Screens" メニューで、"Tabs" 画面をONにしなければなりません。"Tabs Source" は、モニターに設定されたエンジンの位置により決まります。エンジンの位置は、右舷("STBD"), 左舷("PORT"), 右舷 2 ("STB2"), 左舷 2 ("PRT2")と変更できます。

7. "-" ボタンを押し、"Exit" オプションを選択します。"MODE"ボタンを押し、"Ext. Sensors" メニューを終了します。

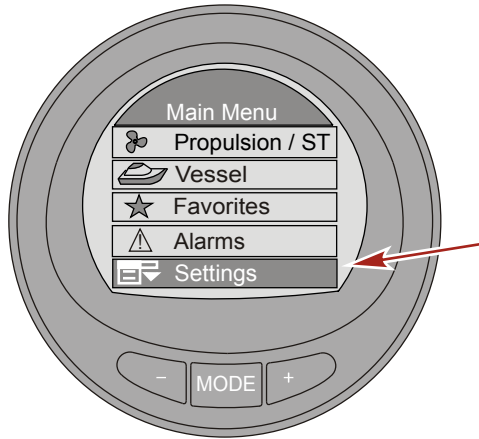
オフセットの設定

"Offsets" メニューでは、不正確なセンサーの補正、1つのスピードセンサーから他のセンサーへの移行、スピードや舵角の逆転、燃料使用量の修正等が行えます。海水温度、水深、パドルホイール周波数、ピトー圧力、舵角の変更ができます。

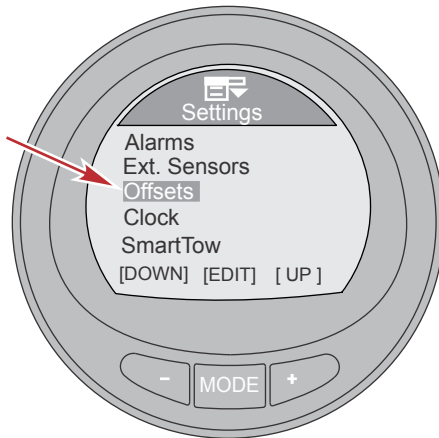
1. "Main Menu," の状態で、 "-" 又は "+" ボタンを押し、"Settings"メニューを選択します。

設定

2. "MODE" ボタンを押し、"Settings" メニューに入ります。



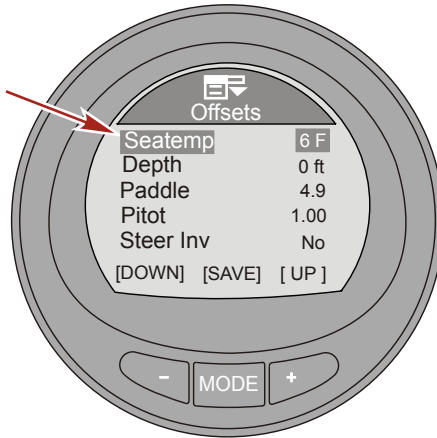
3. "-" ボタンを押し、"Offsets" メニューを選択します。
4. "MODE" ボタンを押し、"Offsets" メニューを編集します。



5. "MODE" ボタンを押し、"Seatemp" オプションを編集します。

設定

6. "-" 又は "+" ボタンを押し、海水温度の補正を -23.3 から -12.2 °C (-10 to 10 °F)の範囲で行います。



7. "+" 又は "-" ボタンを使用し、オプションを選択し、"MODE" ボタンを使用して、オプションを"Yes"又は"No"にします。

注意: "Multiplier" は、センドーの燃料消費の誤差を修正できます。もしゲージが10ガロンの燃料消費を示しているにも拘らず、実際に燃料が14ガロン補給しなければならなかった場合、Multiplierの値を1.40にします。もしゲージが10ガロンの燃料消費を示しているにも拘らず、実際に燃料が8ガロン補給しなければならなかった場合、Multiplierの値を0.80にします。

注意: "Add Fuel" オプションの機能も multiplierと同じです。もしゲージが10ガロンの燃料消費を示しているにも拘らず、実際に燃料が14ガロン補給しなければならなかった場合、"Add Fuel" の値を 14.0にします。もしゲージが10ガロンの燃料消費を示しているにも拘らず、実際に燃料が8ガロン補給しなければならなかった場合、"Add Fuel" の値を 8.0 にします。ゲージは、"Multiplier" オプションの数値で自動的に計算し、数値を補正します。

8. "-" ボタンを押し、"Exit" オプションを選択します。"MODE"ボタンを押し、"Offsets" メニューを終了します。

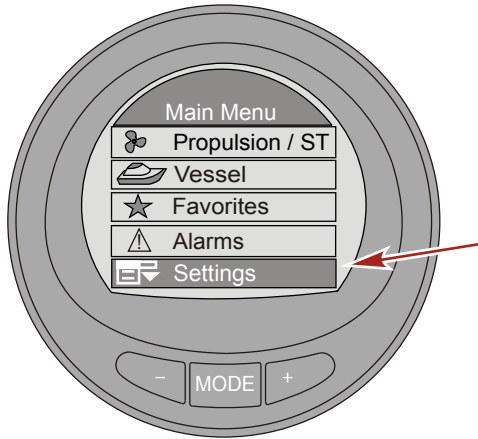
時計の設定

"Clock" (時計)の表示は、24時間と12時間 (AM, PM) の表示ができます。GPSによって自動補正することもできます。外部センサー("Ext. Sensors") メニューのGPS メニューにあるGPS を必ず"Yes"にしなければなりません。時計の設定は、協定世界時(UTC)のために"GPS Update" を"Yes"にしなければなりません。UTCの調整は、 -13 時間から $+13$ 時間の範囲で行えます。

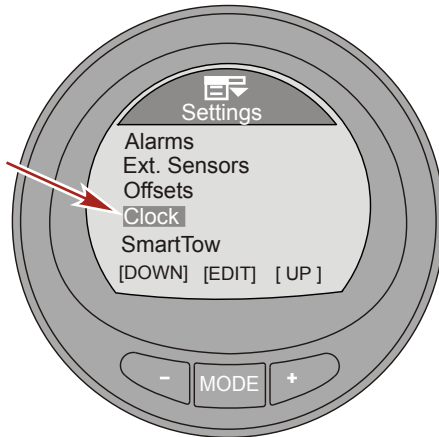
1. While in the "Main Menu," の状態で、 "-" 又は "+" ボタンを押し、"Settings" メニューを選択します。

設定

2. "MODE" ボタンを押し、"Settings" メニューに入ります。



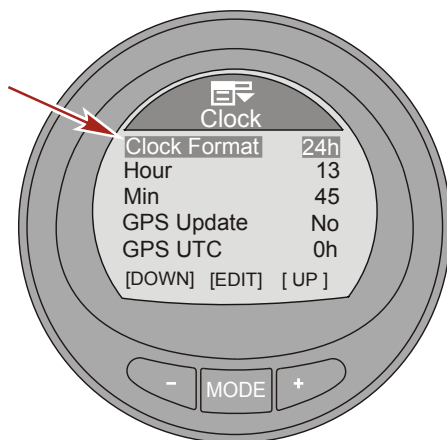
3. "-" ボタンを押し、"Clock" メニューを選択します。



4. "MODE" ボタンを押し、"Clock" メニューを編集します。

SETTINGS

5. "MODE" ボタンを押し、"Clock Format" オプションを12 時間 ("12h"), 又は 24 時間 ("24h")に変更します。



6. "+" 又は "-" ボタンを使用し、オプションを選択し、"MODE" ボタンを押してオプションを"Yes"又は"No"にします。

注意: 通過地点の設定、GPS速度の表示、協定世界時(UTC)、緯度/経度"GPS Update" 機能のために、GPSをモニターに接続しなければなりません。

GPS速度ベースのクルーズコントロールを使用するためには、スマートクラブGPSバックをインストールしなければなりません。

7. "-" ボタンを押し、"Exit" オプションを選択し、"MODE" ボタンを押して "Clock"メニューを終了します。

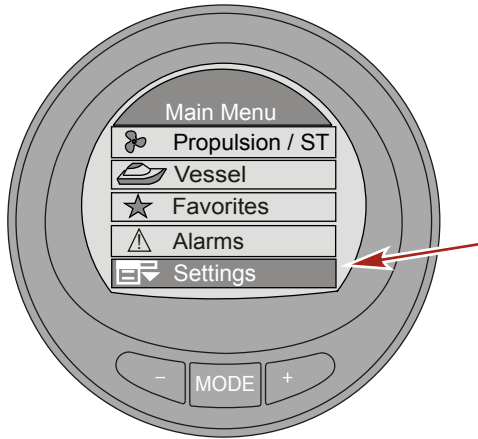
スマートトウの設定

スマートトウを使用する場合、"SmartTow" の設定より、速度センサーのタイプを選択しなければなりません。"SmartTow" の設定では、速度フィルターのタイプも選択しなければなりません。速度フィルターは、off, low, medium, highから選択します。"OFF" を選択した場合、最も感度が高く、実際の速度変動が少なく、ボートの速度を維持します。パドルホイール速度が不安定で、エンジン回転数が不安定になる場合は、フィルターを使用してください。フィルターを"LOW" に設定した場合、フィルターを"OFF."にした場合に比べて感度が鈍くなります。フィルターを"HIGH" に設定した場合、感度が最も鈍くなり、速度が変化する早さが遅くなります。

1. "Main Menu." の状態で、"-" 又は "+" ボタンを押し、"Settings" メニューを選択します。

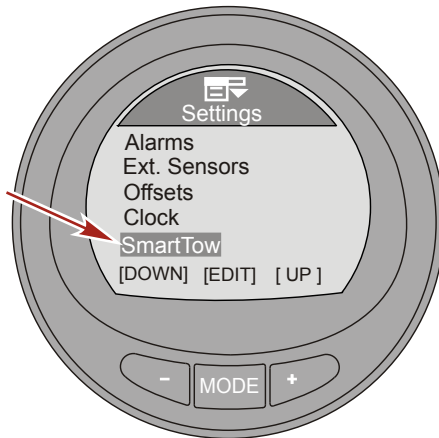
設定

2. "MODE" ボタンを押し、"Settings" メニューに入ります。



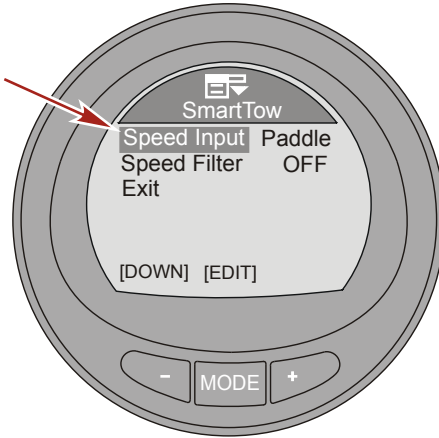
3. "-" ボタンを押し、"SmartTow" メニューを選択します。
4. "MODE" ボタンを押し、"SmartTow" メニューに入ります。

注意: ゲージのデータレベルの違いにより、このオプションは、使用できない場合があります。

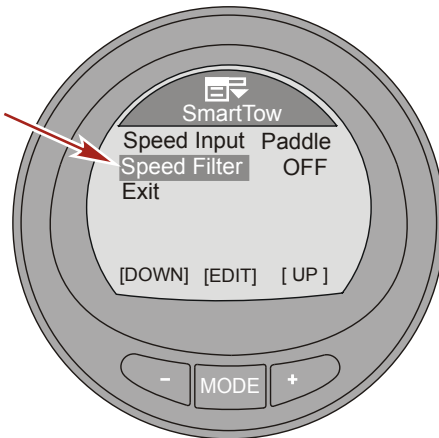


設定

5. "MODE" ボタンを押し、スマートトウ "Speed Input" オプションのパドルホイール ("Paddle") 又は "GPS." から選択します。



6. "-" ボタンを押し、"Speed Filter" オプションを選択します。
7. "MODE" ボタンを押し、フィルターを "OFF," "LOW," "MEDIUM," "HIGH." から選択します。



8. "-" ボタンを押し、"Exit" オプションを選択し、"MODE" ボタンを押し、"SmartTow" メニューを終了します。

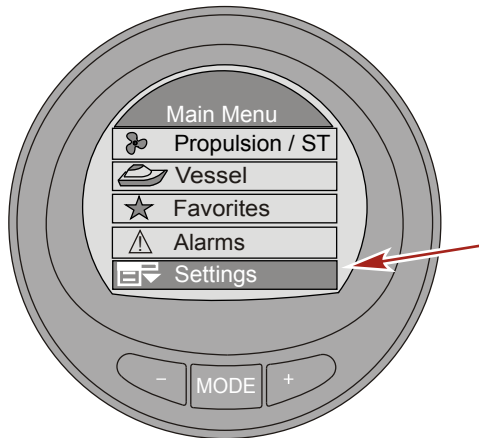
設定

エコノミー (ECO) の設定

ECO 画面のソフトウェアは、ボートを運転中に最も経済的な燃費が得られるように、エンジンのセンサーをモニターするものです。ソフトウェアが燃費の向上を認めた場合、ゲージはその状態のエンジン回転数、トリムの状態を記憶します。この機能は、ECO 画面が使用されている、いないに係わらず行われます。ソフトウェアがエンジン回転数とトリムを記憶した際、操船者に最適なボートスピード及びトリム位置を知らせます。殆どの場合、ECO 画面ではキャリブレーションが必要ありません。さらにお客様のポーティングスタイルに応じて、セッティングを変更できます。初期の設定は、殆どのボート使用状況において、許容範囲内です。

重要: ECO 画面を使用する前に、マニュアルトリムキャリブレーションを行わなければなりません。初期設定の画面設定を使用した場合、ECO画面が正常に機能しません。メニューの推移は、"MAIN," > "Settings," > "Trim," > "Calibration."と進みます。

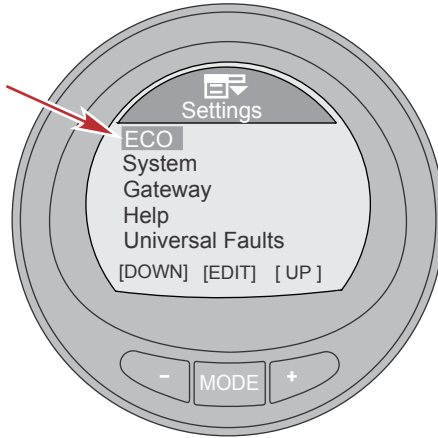
1. "Main Menu," の状態で、"-" 又は "+" ボタンを押し、"Settings" メニューを選択します。
2. "MODE" ボタンを押し、"Settings" メニューに入ります。



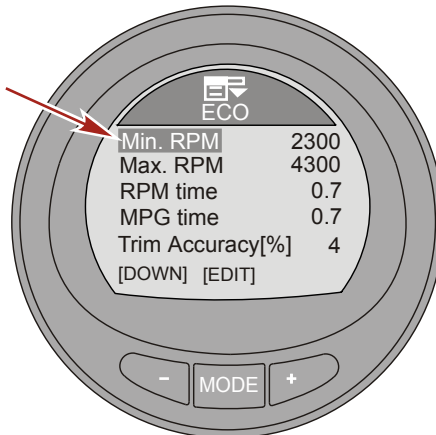
3. "-" ボタンを押し、"ECO" メニューを選択します。

設定

注意: 初期の設定は、殆どのポート使用状況において、許容範囲内です。



4. "MODE" ボタンを押し、"ECO" メニューを編集します
5. "MODE" ボタンを押し、"Min. RPM" オプションを編集します。
 - "Min. RPM" は、お客様のポーティングスタイルに応じてゲージを設定します。これは最適な燃費を得るためにゲージがモニターを開始する最も低い回転数です。初期設定は、2300 回転です。
6. "-" 又は "+" ボタンを押し、最低回転数を変更します。

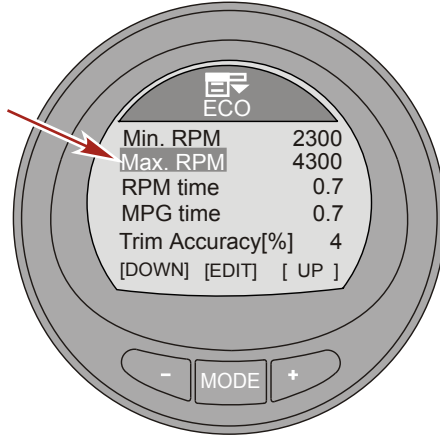


7. "MODE" ボタンを押し、"Min. RPM" 編集オプションを終了します。
8. "-" ボタンを押し、"Max. RPM" オプションを選択します。
9. "MODE" ボタンを押し、"Max. RPM" オプションを編集します。

設定

- "Max. RPM" は、お客様のポーティングスタイルに応じてゲージを設定します。これは最適な燃費を得るためにゲージがモニターを終了する最も高い回転数です。初期設定は、4300 回転です。

10. "-" 又は "+" ボタンを押し、最高回転数を変更します。



11. "MODE" ボタンを押し、"Max. RPM" 編集オプションを終了します。

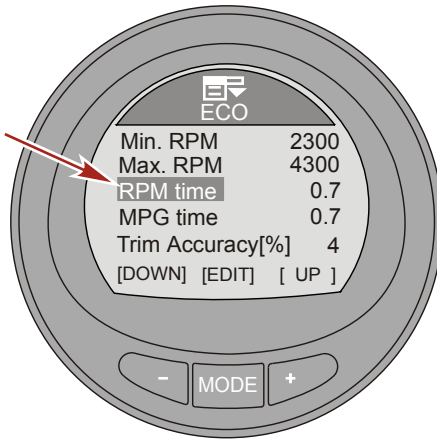
12. "-" ボタンを押し、"RPM time" オプションを編集します。

13. "MODE" ボタンを押し、"RPM time" オプションを編集します。

- "RPM time" は、お客様のポーティングスタイルに応じてゲージを設定します。これは、ゲージが最適な燃費を記録するために何秒間回転数を維持するかの設定です。時間の設定範囲は、0.0~10.0秒です。初期設定は、0.7です。

設定

14. "-" 又は "+" ボタンを押し、"RPM time."を変更します。



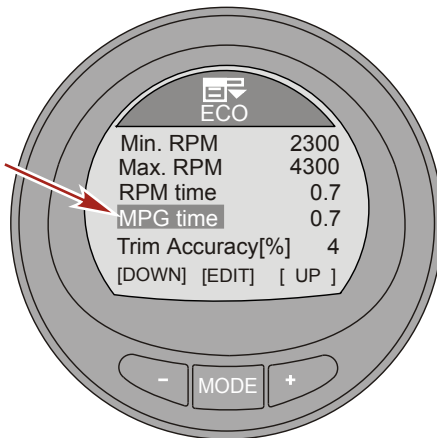
15. "MODE" ボタンを押し、"RPM time" 編集オプションを終了します。

16. "-" ボタンを押し、"MPG time" オプションを選択します。

17. "MODE" ボタンを押し、"MPG time" オプションを編集します。

- "MPG time" は、お客様のポーティングスタイルに応じてゲージを設定します。これは、ゲージが最適な回転数とトリム位置を記録するために何秒間燃費を維持するかの設定です。時間の設定範囲は、0.0～10.0秒です。初期設定は、0.7です。

18. "-" 又は "+" ボタンを押し、"MPG time."を変更します。



19. "MODE" ボタンを押し、"MPG time" 編集オプションを終了します。

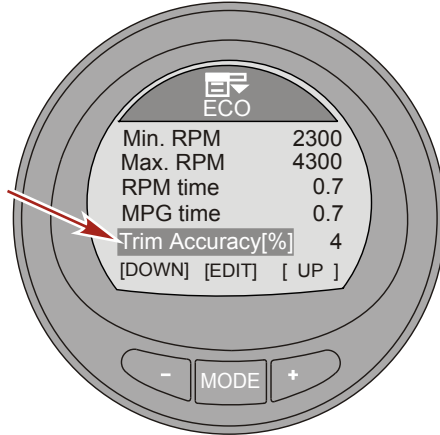
20. "-" ボタンを押し、"Trim Accuracy[%]" オプションを選択します。

21. "MODE" ボタンを押し、"Trim Accuracy[%]" オプションを編集します。

設定

- "Trim Accuracy[%]" は、お客様のボーテイングスタイルに応じてゲージを設定します。これは、エコ画面でのトリム位置を表示するターゲットウインドウのサイズです。%の範囲は、1~75です。数値が大きいほど表示が大きくなります。初期設定は、4です。

22. "-" 又は "+" ボタンを押し、"Trim Accuracy[%]."を変更します。



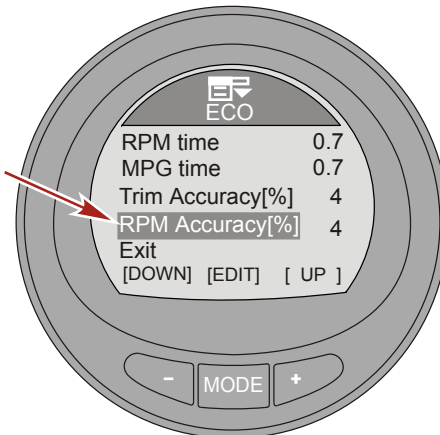
23. "MODE"ボタンを押し、"Trim Accuracy[%]"編集オプションを終了します。

24. "-" ボタンを押し、"RPM Accuracy[%]" オプションを選択します。

25. "MODE" ボタンを押し、"RPM Accuracy[%]"オプションを編集します。

- "RPM Accuracy[%]" は、お客様のボーテイングスタイルに応じてゲージを設定します。これは、エコ画面での回転数を表示するターゲットウインドウのサイズです。%の範囲は、1~75です。数値が大きいほど表示が大きくなります。初期設定は、4です。

26. "-" 又は "+" ボタンを押し、"RPM Accuracy[%]."を変更します。



設定

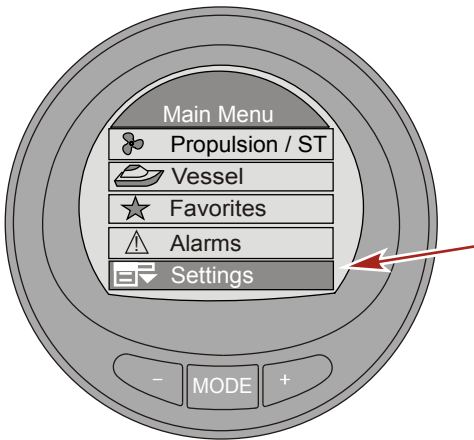
27. "MODE"ボタンを押し、"RPM Accuracy[%]"編集オプションを終了します。
28. "-" ボタンを押し、"Exit" オプションを選択します。"MODE"ボタンを押し、"ECO" メニューを終了します。

システムの設定

"System" メニュー画面は、エンジンの位置、ステーションの位置、ソフトウェアのバージョン、ゲージのレベル等の情報を表示します。この情報は編集できません。

ゲージを工場出荷時の状態にすることもできます。工場出荷時の状態にすると、変更した全てのメニューオプションが消去されます。ゲージの名前を14文字以内で変更できます。ゲージをエンジンに接続しない状態では、ゲージは、"Simulator." にセットすることができます。この機能は、ゲージをポートに取付けた場合に、どのような表示をするかシミュレーションすることができます。

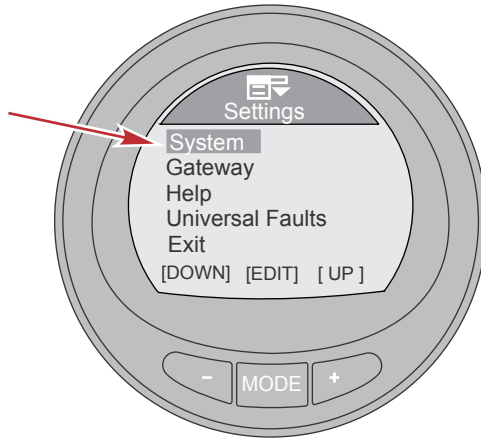
1. "Main Menu," の状態で、 "-" 又は "+" ボタンを押し、"Settings" メニューを選択します。
2. "MODE" ボタンを押し、"Settings" メニューに入ります。



3. "-" ボタンを押し、"System" メニューを選択します。

設定

4. "MODE" ボタンを押し、"System" メニューを編集します。



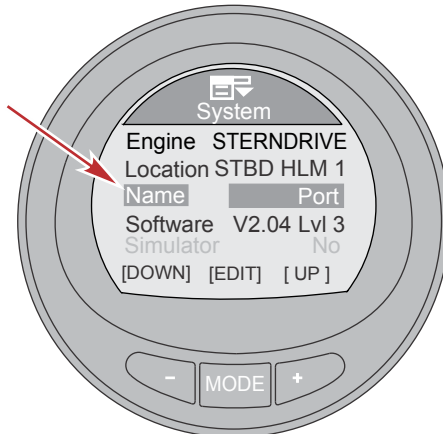
5. "-" ボタンを押し、"Name."を選択します。
6. "MODE" ボタンを押し、"Name" オプションに入ります。ネームウィンドウがゲージの右側に開きます。

注意: 初期設定の名前は、Mercuryです。

7. "-" 又は "+" ボタンを押し、ゲージ名の最初の文字を選択します。文字を保存し、次の文字を選ぶためには、"MODE" ボタンを押します。

注意: ゲージ名は、14文字以内です。1個の空白と26文字が使用できます。
"Name" オプションを終了する前に、14文字全てを選択しなければなりません。

注意: 複数のエンジンを搭載する場合、"Location" オプションを編集し、他のエンジンデータを表示することができます。ただし、これはデータレベル3ゲージでのみ行うことができます。

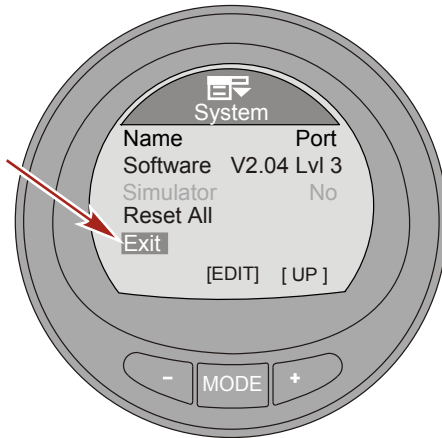


設定

- 最後の文字を保存すると、名前の画面は動かなくなり、"Name"に戻ります。
- "-" ボタンを押し、"Simulator" オプションを選択します。"MODE" ボタンを押し、シミュレーションを起動します。

注意: "Simulator" オプションは、画面を12V電源で表示させるためだけのものです。この画面は、パワーパッケージに接続すると、使用できなくなります。

- "-" ボタンを押し、"Reset All" オプションを選択します。
重要: 工場出荷状態にリセットすると、変更した全てのメニューオプションは消えます。"Reset Gauge to the Factory Default Settings."を参照してください。
- "-" ボタンを押し、"Exit" オプションを選択します。"MODE" ボタンを押し、"Settings"メニューに戻ります。



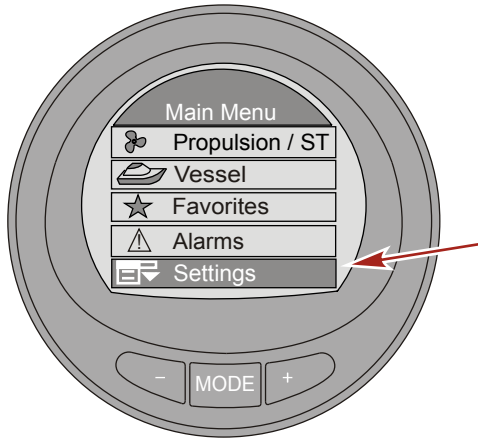
ゲージを工場出荷状態にリセットする

重要: ゲージを工場出荷状態にリセットした場合、製品のセットアップ中に実行された設定やキャリブレーションが消去されます。

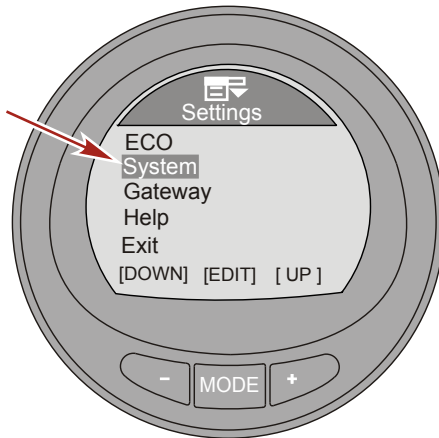
- "Main Menu," の状態で、"-" 又は "+" ボタンを押し、"Settings"メニューを選択します。

設定

2. "MODE" ボタンを押し、"Settings" メニューに入ります。



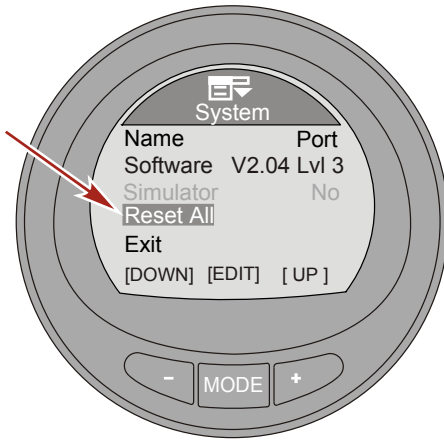
3. "-" ボタンを押し、"System" メニューを選択します。
4. "MODE" ボタンを押し、"System" メニューを編集します。



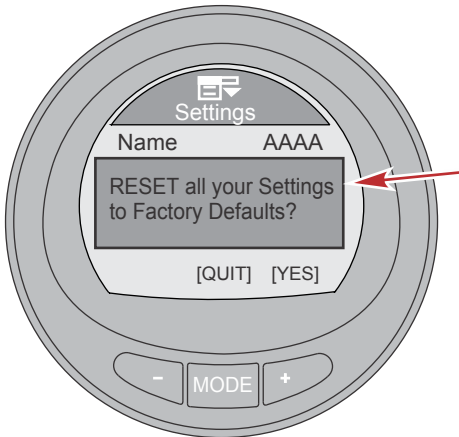
5. "-" ボタンを押し、"Reset All" オプションを選択します。

設定

6. "MODE" ボタンを押し、"Reset All" オプションを編集します。



7. "+" ボタンを押し、ゲージを工場出荷状態にするか、"MODE" ボタンを押し、リセットを中止します。



8. "-" ボタンを押し、ゲージが工場出荷状態になっていることを確認します。

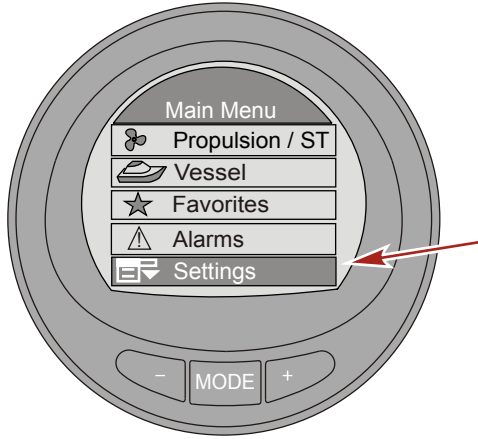
ゲートウェイの設定

ゲートウェイは、NMEA2000又はJ1939プロトコルを使用し、他のプログラムにアクセスし、情報を共有するためのソフトウェアインターフェースです。ソフトウェアは、情報の伝達 (TX)、情報の受取り (RX) を様々なパラメーターグループナンバー (PGM) を通じて行います。

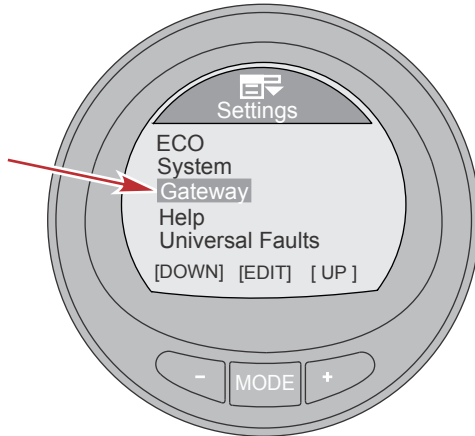
1. "Main Menu," の状態で、 "-" 又は "+" ボタンを押し、"Settings" メニューを選択します。

設定

2. "MODE" ボタンを押し、"Settings" メニューに入ります。

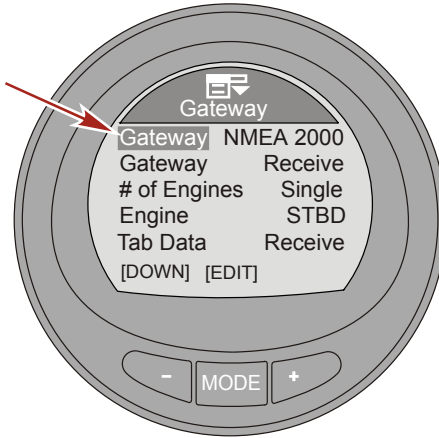


3. "-" ボタンを押し、"Gateway" メニューを選択します。
4. "MODE" ボタンを押し、"Gateway" メニューを編集します。



設定

5. "MODE" ボタンを押し、"Gateway" オプションを"NMEA 2000," "J1939,"
又は "OFF."から選択します。

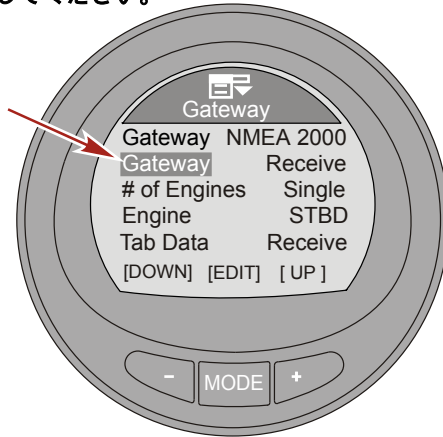


6. "-" ボタンを押し、次の"Gateway" メニューを選択します。
7. "MODE" ボタンを押し、"Gateway" オプションの "Transmit" (TX) 又は
"Receive" (RX)から選択します。

注意: スマートクラフト非対応エンジンにモニターを使用する場合のみ、
"Receive" を選択します。エンジンは、必ず J1939 又は NMEA 2000 対応でな
ければなりません。

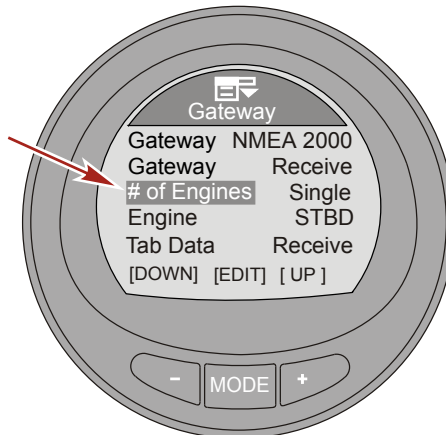
設定

重要：マークモニターをスマートクラフト対応ではないエンジンと接続する場合、ゲートウェイの設定は、"Receive." にします。受信するための、ゲートウェイの設定を"Receive" にすると、多数のフォルトが表示されることとなります。ゲートウェイの設定を"Receive" にすると、フォルトをクリアします。一般事項のマークモニターゲートウェイ認定プロトコルの解説を参照し、スマートクラフト対応ではないエンジンの場合、どのようなデータが表示されるかを理解してください。



8. "-" ボタンを押し、"# of Engines" メニューを選択します。
9. "MODE" ボタンを押し、"# of Engines" オプションを"Single,"(1基掛)
"Dual,"(2基掛) "Triple," (3基掛)又は "Quad,"(4基掛)から選択します。

注意: マークモニターレベル3のみ"# of Engines" オプションが設定できません。他のモデルは、初期設定が"Single."になります。

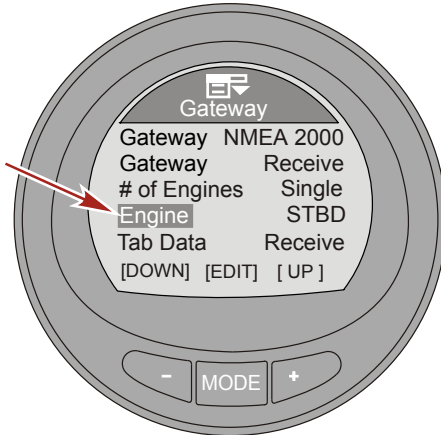


10. "-" ボタンを押し、"Engine" メニューを選択します。

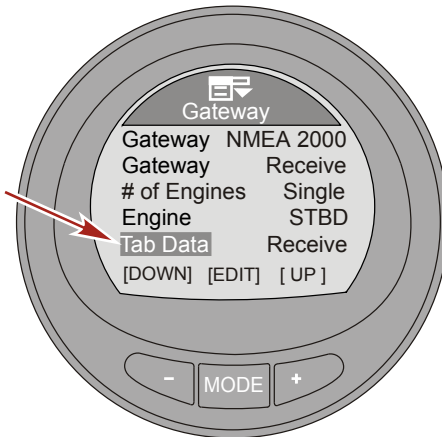
設定

11. "MODE" ボタンを押し、"Engine" オプションから、右舷 ("STBD")、左舷 ("PORT")、右舷 2 ("STB2")、左舷 2 ("PRT2")から選択します。

重要: このメニューオプションは、特定のエンジンにゲージを割当てます。



12. "-" ボタンを押し、"Tab Data" メニューを選択します。
13. "MODE" ボタンを押し、"Tab Data" オプションから"Transmit" (TX)又は"Receive" (RX)から選択します。



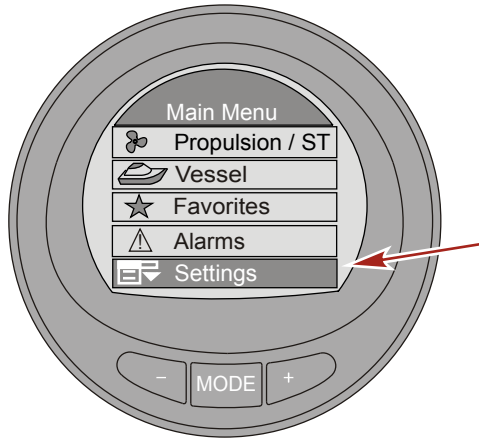
14. "-" ボタンを押し、"Exit" オプションを選択します。"MODE" ボタンを押し、"Settings" メニューに戻ります。

ヘルプメニュー

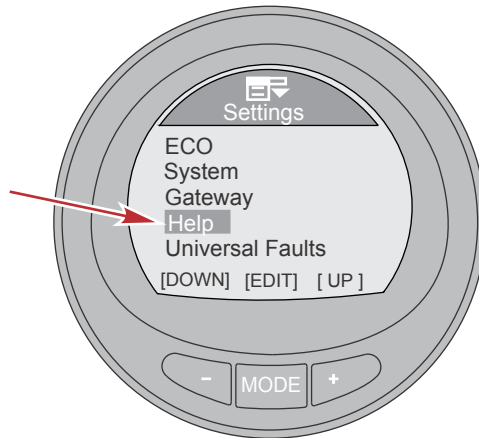
1. "Main Menu," の状態で、"-" 又は"+" ボタンを押し、"Settings"メニューを選択します。

設定

2. "MODE" ボタンを押し、"Settings" メニューに入ります。

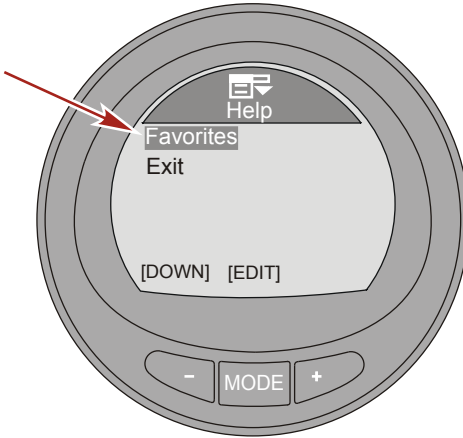


3. "-" ボタンを押し、"Help" メニューを選択します。
4. "MODE" ボタンを押し、"Help" メニューを編集します。



設定

5. "MODE" ボタンを押し、どのようにしてお気に入り画面を見るかを選択します。



6. ポップアップが表示されている状態で、"+" 及び "-" ボタンを押し、モニターに "Favorites" が表示されるようにします。



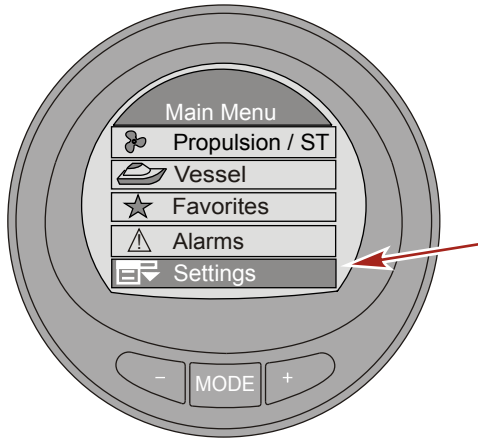
7. "MODE" ボタンを押し、メイン "Help" メニューに戻ります。
8. "-" ボタンを押し、"Exit" オプションを選択し、"MODE" ボタンを押し、"Help" メニューを終了します。
9. "-" ボタンを押し、"Exit" オプションを選択し、"MODE" ボタンを押し、"Settings" メニューを終了します。

ユニバーサルフォルトコード

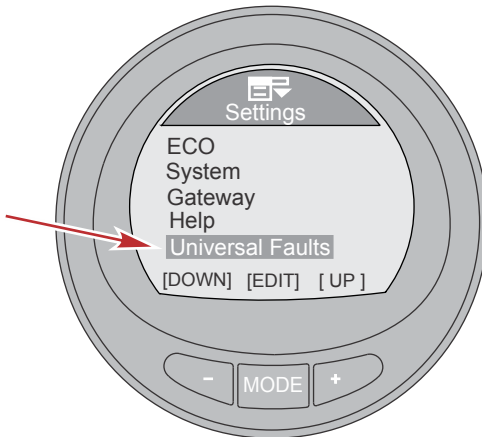
1. "Main Menu." の状態で、"-" 又は "+" ボタンを押し、"Settings" メニューを選択します。

設定

2. "MODE" ボタンを押し、"Settings" メニューに入ります。

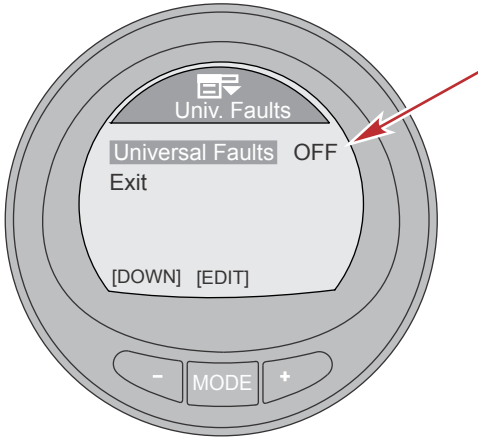


3. "-" ボタンを押し、"Universal Fault Code" メニューを選択します。
4. "MODE" ボタンを押し、"Universal Fault Code" メニューを編集します。



設定

5. "MODE" ボタンを押し、"Universal Fault Code" オプションを"ON" 又は "OFF."にします。



6. "-" ボタンを押し、"Exit" オプションを選択し、"MODE" ボタンを押し、"Universal Fault Code" メニューを終了します。

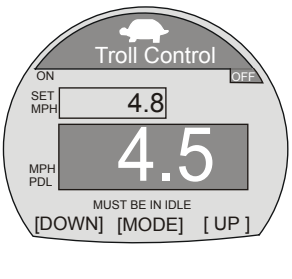
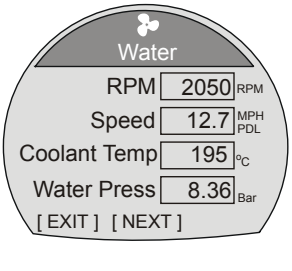
推進メニュー

推進画面の使用

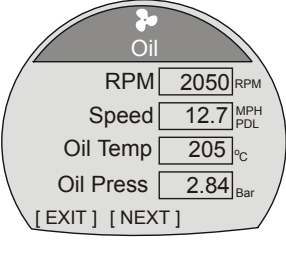
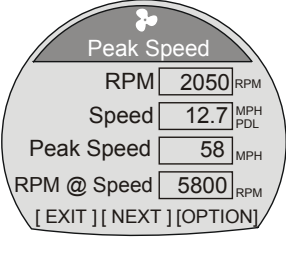
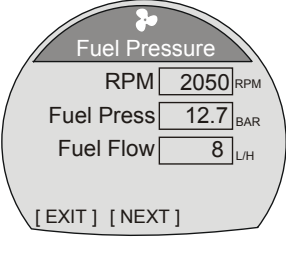
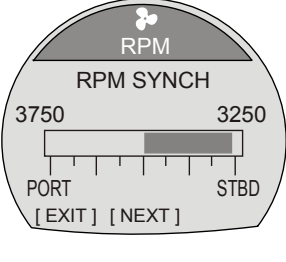
"Propulsion" メニュー画面では、ボートの推進システムに関する情報を表示します。"Propulsion" メニューに表示される内容は、エンジンモデルにより異なりますが、以下の内容が含まれます。

- バッテリー電圧
- エンジン回転数
- 水圧
- 冷却水温度
- 油温
- 油圧
- 最高速
- 過給圧
- 最高エンジン回転数
- トリム位置
- タブ位置
- トロールコントロール
- スマートトウ

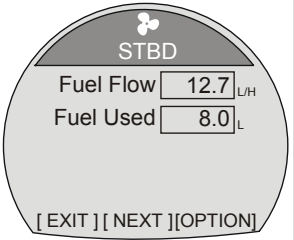

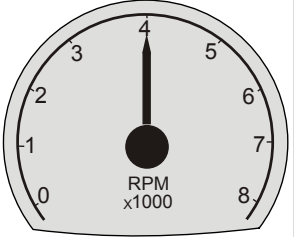
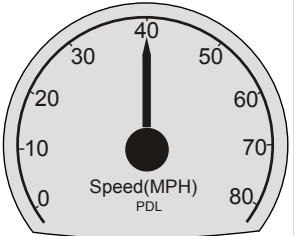
表示できる推進画面

<p>トロール コントロール</p>	<p>画面のアイコンは、トロールコントロールがON又はOFFになっているかを示します。この機能は、ボートの速度をエンジン回転数とスピードセンサーで調整します。</p>	
<p>水関係</p>	<p>エンジン回転数、ボートスピード (センサーが必要)、冷却水温度、水圧を表示します。</p>	

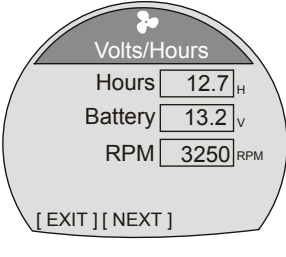
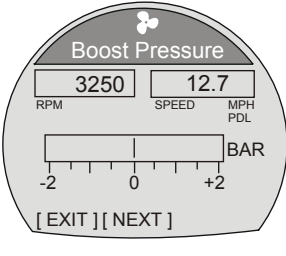
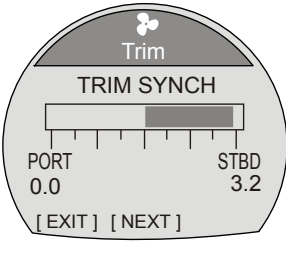
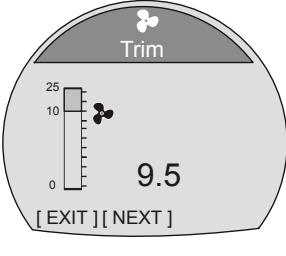
推進メニュー

<p>オイル関係</p>	<p>エンジン回転数、ボートスピード（センサーが必要）、油温、油圧を表示します。</p>	 <p>Oil</p> <p>RPM 2050^{RPM}</p> <p>Speed 12.7^{MPH PDL}</p> <p>Oil Temp 205^{°C}</p> <p>Oil Press 2.84^{Bar}</p> <p>[EXIT] [NEXT]</p>
<p>最高速</p>	<p>エンジン回転数、ボートスピード（センサーが必要）、最高速及び最高速を記録した際のエンジン回転数を表示します。情報はリセットできます。</p>	 <p>Peak Speed</p> <p>RPM 2050^{RPM}</p> <p>Speed 12.7^{MPH PDL}</p> <p>Peak Speed 58^{MPH}</p> <p>RPM @ Speed 5800^{RPM}</p> <p>[EXIT] [NEXT] [OPTION]</p>
<p>燃料圧力</p>	<p>エンジン回転数、燃料圧力、時間当たりの燃料使用量を表示します。</p>	 <p>Fuel Pressure</p> <p>RPM 2050^{RPM}</p> <p>Fuel Press 12.7^{BAR}</p> <p>Fuel Flow 8^{L/H}</p> <p>[EXIT] [NEXT]</p>
<p>エンジン回転数の同調</p>	<p>左右のエンジン回転数の表示及び回転数の差をカラーバンドで表示します。</p>	 <p>RPM</p> <p>RPM SYNCH</p> <p>3750 3250</p> <p>PORT STBD</p> <p>[EXIT] [NEXT]</p>

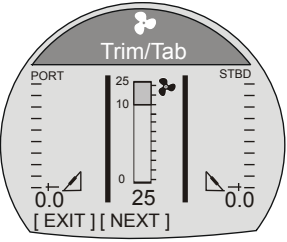
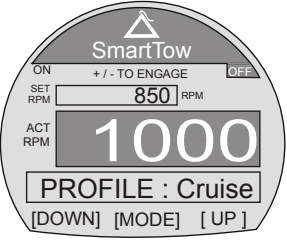
推進メニュー

<p>エンジンの位置、燃料使用量</p>	<p>ゲージが接続されているエンジンの位置及び時間当たりの燃料使用量、合計燃料使用量が表示されます。合計燃料使用量は、リセットできます。 STBD (右舷エンジン) PORT (左舷エンジン) CNTR (中央エンジン) STB2 (右舷中央) PRT2 (左舷中央)</p>	 <p>The image shows a semi-circular gauge with a three-bladed propeller icon at the top. Below the icon is the text 'STBD'. There are two digital readouts: 'Fuel Flow' with a value of 12.7 L/H and 'Fuel Used' with a value of 8.0 L. At the bottom, there are three menu options: '[EXIT]', '[NEXT]', and '[OPTION]'.</p>
<p>2画面</p>	<p>2画面は、2つの選んだデータを内側と外側に表示します。外側のデータは、バググラフで表示され、内側のデータは、数字で表示されます。表示できるデータは、"RPM,"(エンジン回転数) "Speed,"(速度) "Coolant Temp,"(冷却水温度) "Oil Temp,"(油温) "Seatemp,"(海水温度) "Water Press,"(水圧) "Oil Press,"(油圧) "Fuel Flow,"(燃料使用量) "Fuel,"(燃料) "Battery,"(バッテリー) "Depth."(水深)</p>	 <p>The image shows a semi-circular gauge with a scale from 0 to 8. The needle is pointing to 19.8. The text 'Speed(MPH)' is displayed above the needle, and 'RPM' is displayed below it. A small circle at the top left of the scale contains the number 3280.</p>
<p>アナログ タコメーター</p>	<p>エンジン回転数をアナログで表示します。</p>	 <p>The image shows an analog semi-circular gauge with a scale from 0 to 8. The needle is pointing to 4. The text 'RPM x1000' is displayed below the needle.</p>
<p>アナログ スピードメーター</p>	<p>ポートスピードをアナログ表示します。0~80又は0~120の2つのレンジがあります。ノット、キロメーター、マイルの表示が選択できます。</p>	 <p>The image shows an analog semi-circular gauge with a scale from 0 to 80. The needle is pointing to 40. The text 'Speed(MPH) PDL' is displayed below the needle.</p>

推進メニュー

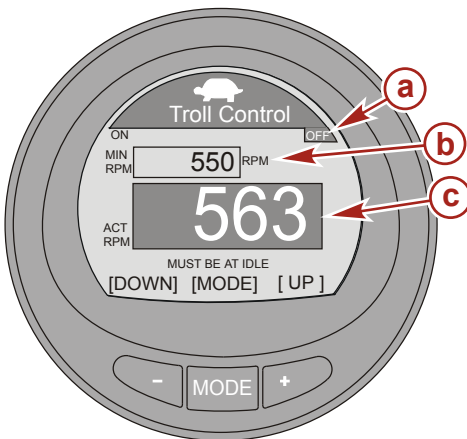
<p>電圧/時間</p>	<p>エンジン運転時間、バッテリー電圧、エンジン回転数を表示します。</p>	 <p>The screen displays engine operating time, battery voltage, and engine RPM. It includes a three-leaf propeller icon at the top, the title 'Volts/Hours', and three data fields: 'Hours' with a value of 12.7 and a small 'H' unit indicator, 'Battery' with a value of 13.2 and a small 'V' unit indicator, and 'RPM' with a value of 3250 and a small 'RPM' unit indicator. At the bottom, there are two buttons labeled '[EXIT]' and '[NEXT]'.</p>
<p>過給圧</p>	<p>エンジン回転数、ボートスピード、マニホールド内の圧力を表示します。</p>	 <p>The screen displays engine RPM, boat speed, and boost pressure. It features a three-leaf propeller icon at the top, the title 'Boost Pressure', and two data fields: 'RPM' with a value of 3250 and 'SPEED MPH PDL' with a value of 12.7. Below these is a horizontal bar graph representing boost pressure, with a scale from -2 to +2 and the unit 'BAR' on the right. At the bottom, there are two buttons labeled '[EXIT]' and '[NEXT]'.</p>
<p>トリムの同調 (2基掛けエンジン)</p>	<p>左右のトリム位置の差をカラーバンドで表示します。</p>	 <p>The screen displays the trim synchronization status for two engines. It has a three-leaf propeller icon at the top, the title 'Trim', and the subtitle 'TRIM SYNCH'. Below is a horizontal bar graph with a color gradient from light to dark, representing the difference in trim positions. The left side is labeled 'PORT 0.0' and the right side is labeled 'STBD 3.2'. At the bottom, there are two buttons labeled '[EXIT]' and '[NEXT]'.</p>
<p>トリム</p>	<p>回転するプロペラのアイコンによってトリムの位置をバーと数字で表示します。</p>	 <p>The screen displays the trim position. It features a three-leaf propeller icon at the top, the title 'Trim', and a vertical bar graph with a scale from 0 to 25. A propeller icon is positioned on the bar at the value 9.5. The number '9.5' is also displayed in large digits to the right of the bar. At the bottom, there are two buttons labeled '[EXIT]' and '[NEXT]'.</p>

推進メニュー

<p>トリム/タブ</p>	<p>左右のタブ及びトリムの位置を、バーと数字で表示します。数字は、バーの下側に表示します。</p>	
<p>スマートトウ</p>	<p>スマートトウのON/OFF、クルーズコントロール又はランチコントロールの表示、スマートトウが、速度又はエンジン回転数を基にしている場合、ランチレベルECOを含むランチコントロールレベル1~5を選択し、ランチレベルECOを超えて8個のランチレベルの変更が可能です。</p>	

トロールコントロール画面

"Troll Control" 画面では、トロールコントロールのON/OFF表示。エンジン回転数又はポート速度が表示されます。トロールコントロールは、エンジン回転数又はポート速度によって制御できます。



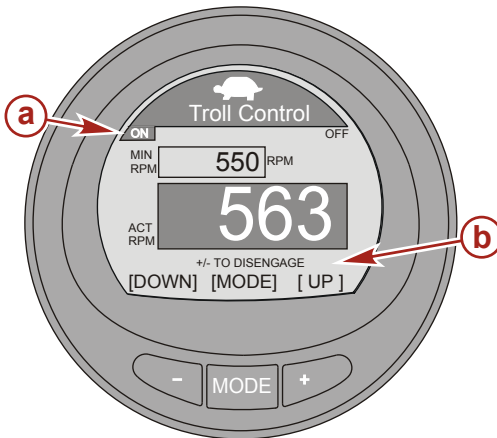
- a - トロールコントロールのON/OFFを表示。
- b - エンジン回転数の設定値
- c - 実際のエンジン回転数

トロールコントロールのON/OFF

1. エンジンを始動し、リモートコントロールでギアを入れ、アイドリングで走行します。

推進メニュー

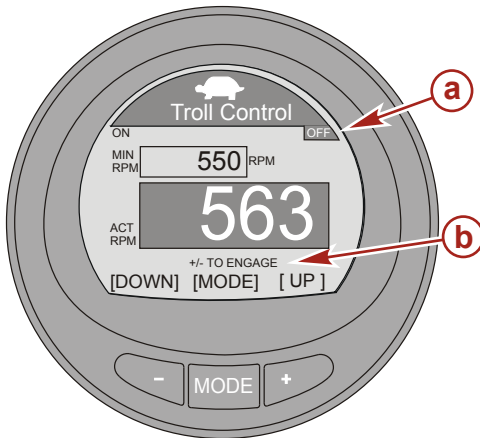
2. トロールコントロールをONにするには、"- "及び"+ "ボタンを同時に押します。トロールコントロール"ON"アイコンが強調表示され、回転数の下にある表示が"+/- TO DISENGAGE."に変わります。



- a- トロールコントロール "ON"アイコン
- b- "+/- TO DISENGAGE"

3. "- "又は"+ "ボタンを押し、エンジン回転数を増減させます。
注意：パワーパッケージによって、エンジン回転数の上限及び下限の設定値が異なります。

4. トロールコントロールをOFFにするには、"- "及び"+ "を同時に押すか、ギアをニュートラル位置にします。トロールコントロール"OFF"アイコンが強調表示され、エンジン回転数の下にある表示が"+/- TO ENGAGE."に変わります。



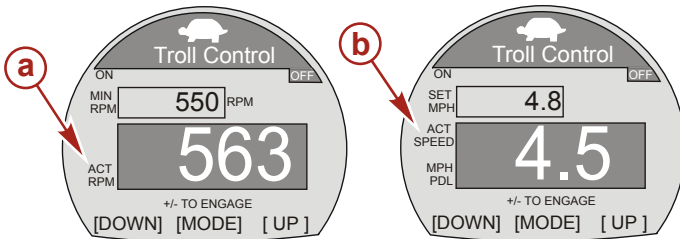
- a- トロールコントロール "OFF" アイコン
- b- "+/- TO ENGAGE"

推進メニュー

トロールコントロールモードの制御の変更

トロールコントロール機能は、エンジン回転数又はボート速度によって制御することができます。ボート速度によってトロール機能を制御する場合、パドルホイールを取付ける必要があります。エンジン回転数でトロール機能を制御する場合、風や波、潮流の影響をボートが受けることにより条件が変化します。ボート速度によってトロール機能を制御する場合、風や波、潮流の影響によって、エンジン回転数がさらに変動します。トロールコントロールモードを変更するには、トロールコントロールをON又はOFFにする必要があります。

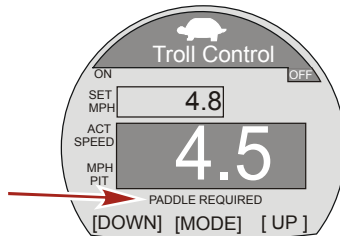
1. トロールコントロール画面の状態、希望のモードになるまで、"MODE" ボタンを押し続けます。



a - エンジン回転数モード

b - ボート速度モード

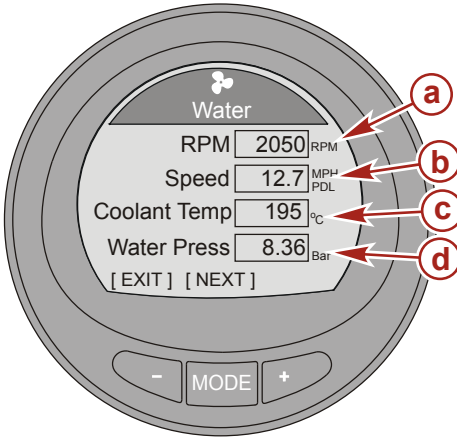
2. "-" 又は "+" ボタンを押し、速度を変更します。トロールコントロールが作動すると、エンジン回転数が設定した速度に反応します。
3. エンジン回転数モードに戻すには、エンジン回転数モードに戻るまで、"MODE" ボタンを押し続けます。
4. ボートにパドルホイールが取付けられていない場合、速度モードの制御では、"ACT SPEED" ウィンドウの下にパドルホイールが必要であることを示す、("PADDLE REQUIRED")が表示されます。



推進メニュー

水の画面

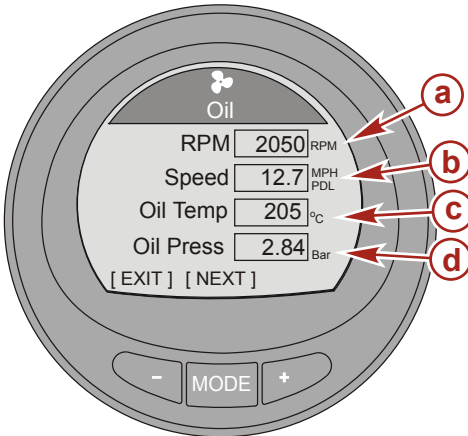
"Water" の画面は、エンジン回転数、ポート速度(センサーがある場合)、冷却水温度、水圧が表示されます。



- a- エンジン回転数
- b- ポート速度
- c- 冷却水温度
- d- 水圧

オイルの画面

"Oil" の画面は、エンジン回転数、ポート速度(センサーがある場合)、油温、油圧が表示されます。

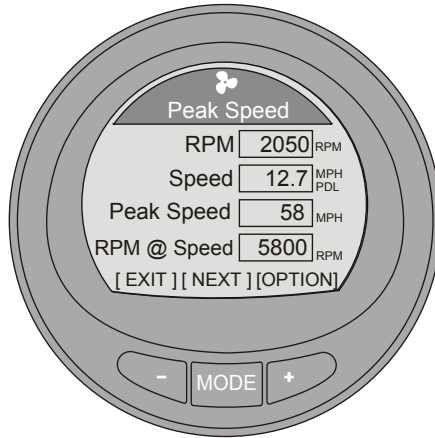


- a- エンジン回転数
- b- ポート速度
- c- 油温
- d- 油圧

推進メニュー

最高速度画面

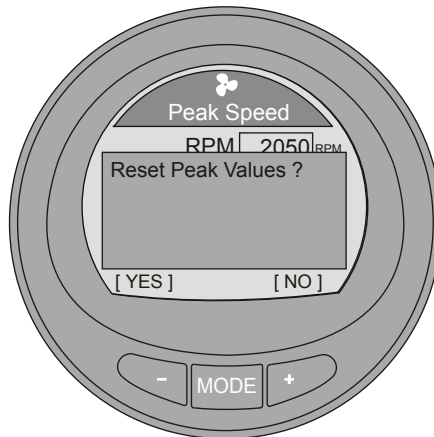
"Peak Speed" 画面は、エンジン回転数、ボート速度（センサーが付いている場合）、ボート最高速度、最高速度時のエンジン回転数が表示されます。最高速度は、記録された速度を超えた場合、自動的に更新されます。



最高値のリセット

新しい情報を記録するために、最高値をリセットすることができます。

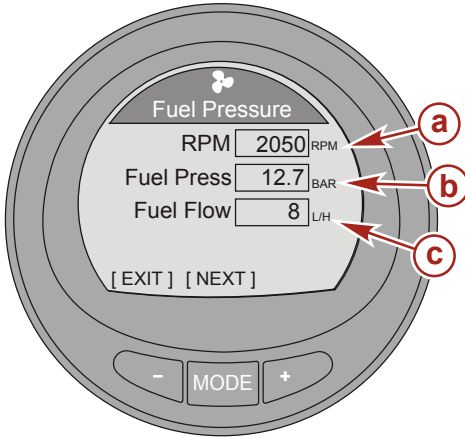
1. "+" ボタンを押し、オプションを開き、最高値をリセットします。
2. "-" ("YES") 又は "+" ("NO") ボタンを押し、最高値をリセットします。画面は、"Peak Speed" 画面に戻ります。



推進メニュー

燃料圧力画面

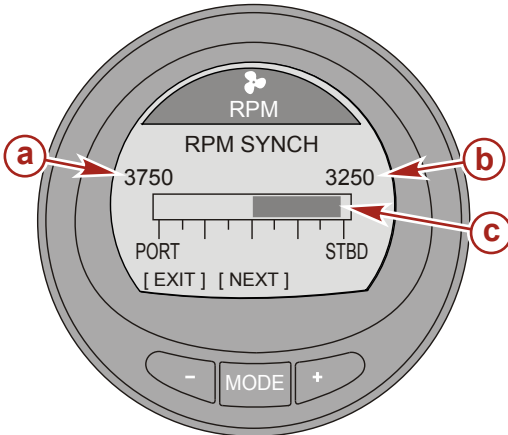
"Fuel Pressure" 画面には、エンジン回転数、燃料圧力、時間当たりの燃料使用量が表示されます。燃料使用量は、PCM/ECMによって計算されます。



- a- エンジン回転数
- b- 燃料圧力
- c- 燃料使用量

回転数同調の画面

"RPM SYNCH" 画面には、エンジン回転数及び回転数の低いエンジン側にバーが表示されます。左右のエンジン回転数が近付くと、バーが減少します。

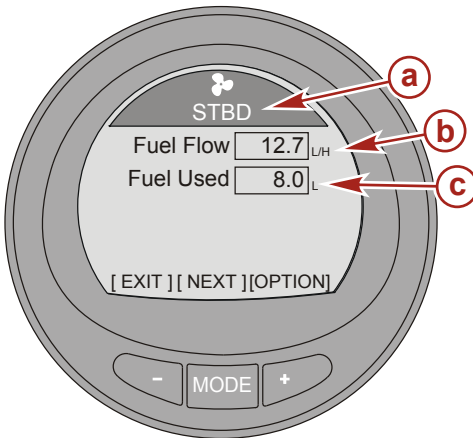


- a- 左舷エンジン回転数
- b- 右舷エンジン回転数
- c- バーは、右舷のエンジン回転数が低いことを示します。

推進メニュー

エンジンの位置と燃料使用量の画面

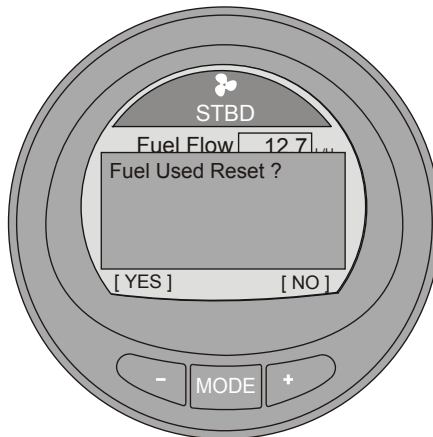
エンジンの位置と燃料使用量の画面には、画面上にゲージが接続されているエンジンの位置及び時間当たりの燃料使用量、表示されているエンジンの総燃料使用量が表示されます。総燃料使用量は、リセットすることができます



- a- ゲージが接続されているエンジンの位置
- b- 時間当たりの燃料使用量
- c- 総燃料使用量

総燃料使用量のリセット

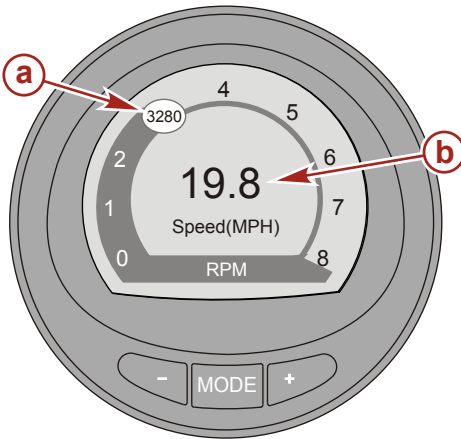
1. "+" ボタンを押し、"Fuel Used" リセットオプションを開きます。
2. "-" ("YES") ボタンを押し、総燃料使用量をリセットするか、"+" ("NO") ボタンを押し、エンジンの位置と燃料使用量の画面に戻ります。



推進メニュー

2画面

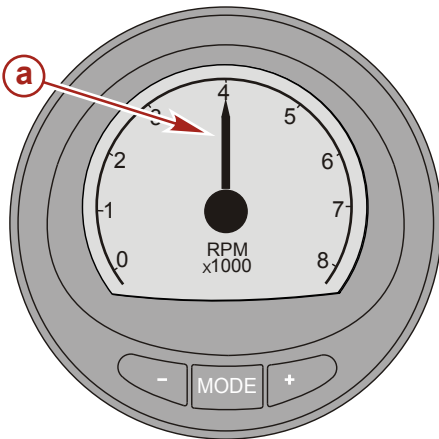
2画面は、2つの選んだデータを内側と外側に表示します。外側のデータは、バーグラフで表示され、内側のデータは、数字で表示されます。オプションで選択できるデータは、"RPM,"(エンジン回転数) "Speed,"(速度) "Coolant Temp,"(冷却水温度) "Oil Temp,"(油温) "Seatemp,"(海水温度) "Water Press,"(水圧) "Oil Press,"(油圧) "Fuel Flow,"(燃料使用量) "Fuel,"(燃料) "Battery,"(バッテリー)"Depth,"(水深) です。5個の2画面が利用できます。



- a- 外側のバーで、エンジン回転数を表示
- b- ボート速度

アナログタコメーターの画面

アナログタコメーター画面は、指針でエンジン回転数を表示します。

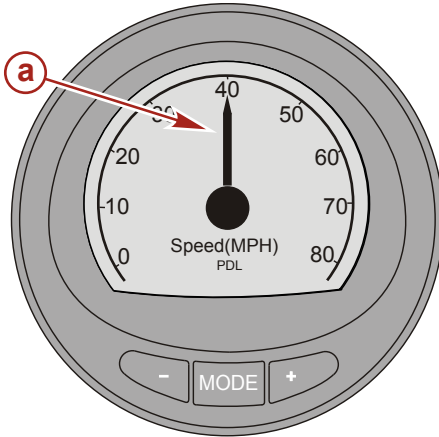


- a- アナログの指針

推進メニュー

アナログスピードメーターの画面

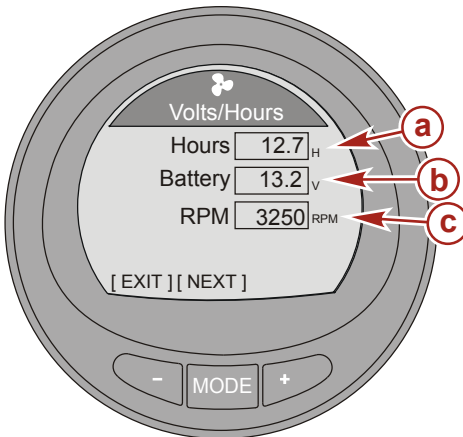
アナログスピードメーターの画面は、ボート速度をアナログ表示します。0～80及び0～120の2つのレンジがあります。ノット、キロメートル、マイルの表示が選択できます。



a- アナログの指針

電圧/運転時間の画面

"Volts/Hours" の画面は、エンジン運転時間、バッテリー電圧、エンジン回転数を表示します。

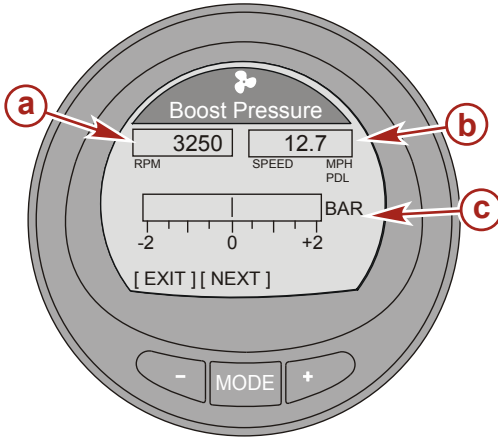


- a- 総エンジン運転時間
- b- バッテリー充電状態
- c- エンジン回転数

推進メニュー

過給圧の画面

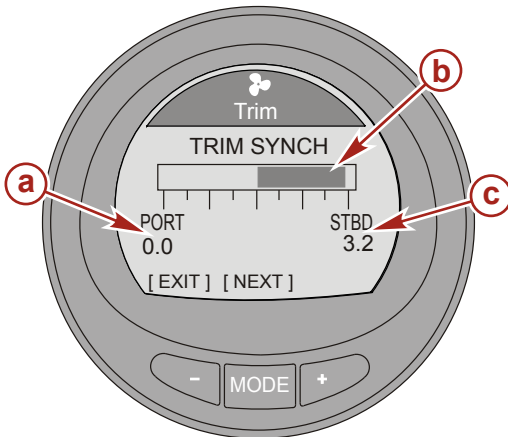
"Boost Pressure" の画面は、エンジン回転数、ポート速度 (センサーが取付けられている場合)、マニホールド内の圧力を表示します。



- a- エンジン回転数
- b- ポート速度
- c- マニホールド内圧力

トリム同調の画面

"Trim Synch" 画面は、左右エンジンのトリム位置の差を、バーで表示します。表示される数値は、トリムの同調を外れた位置を示す参照値です。

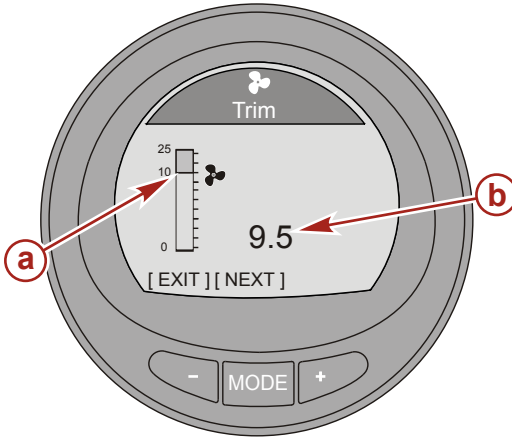


- a- 左舷エンジントリム位置の参照値
- b- バー
- c- 右舷エンジントリム位置の参照値

推進メニュー

トリムの画面

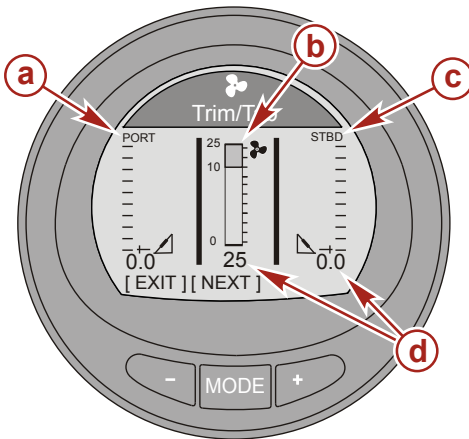
"Trim" の画面は、移動するプロペラアイコンによって、トリムの位置を表示します。プロペラアイコンに関連する位置番号も表示されます。



- a- トリムインジケータ
- b- 位置と関連する数値

トリム/タブの画面

"Trim/Tab" 画面は、移動するアイコンで、関連する左右のタブの位置表示します。タブの表示の下にある数字は、タブの相対位置を表示します。画面の中央には、移動するアイコンで、トリムの位置を表示します。トリム表示の下にある数字は、トリムの位置を示します。



- a- 左舷タブインジケータ
- b- トリムインジケータ
- c- 右舷タブインジケータ
- d- 位置を数字で表示

推進メニュー

スマートトウ

スマートトウの操作

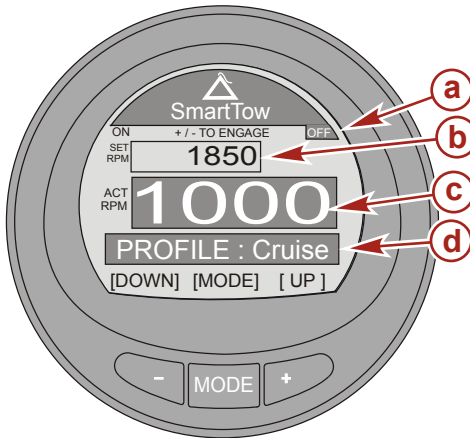
注意: クルーズ及びランチ (発進) コントロールは、Gen1 (2007) 以降のDTSエンジンに対応します。

注意: クルーズコントロールの最高及び最低のレンジは、搭載されるエンジンによって異なります。

クルーズコントロールには、2つのモードがあります。回転数モード及び速度モードです。ランチは、コントロールモードの選択により異なります。ランチモードには、5つのレベルがあります。レベル1は最も反応が鈍く、レベル5は最も敏感です。

レベル5を超えるランチECOがあります。ランチECOは、ECOプロファイルから最も適したエンジン回転数を使用すると共にその回転数を取込みます。ランチECOは、8つの設定ができます。各設定には、7文字以内で名前を付けることができます。

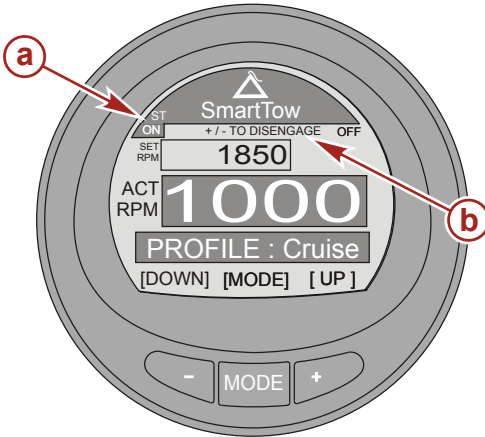
注意: スピードの設定を行うためには、パドルホイール又はGPSバックを取付ける必要があります。



- a- OFFアイコン
- b- エンジン回転数設定値
- c- 実際のエンジン回転数
- d- コントロールモード

推進メニュー

1. "Smart Tow" 機能を起動するには、"-" 及び "+" ボタンを同時に押します。画面左上にあるスマートトウ"ON" アイコンが強調表示され、"SET RPM" ウィンドウの上にある情報が、"+/- TO DISENGAGE." に変化します。スマートトウが起動すると、"ON" アイコンが全てのモニター画面に残ります。



- a - "ON" アイコン
- b - "+/- TO DISENGAGE"

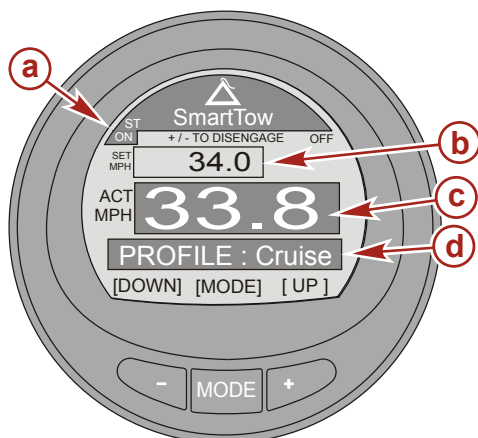
2. シフトを前進に入れます。スロットルをクルーズ回転数又はクルーズスピードより高くなるようにします。スロットルが、設定されたクルーズ回転数又はスピードに達しない場合は、スロットルの動きに対してエンジン回転数が低くなります。
3. "-" ボタンを押し、エンジン回転数を下げます。"+" ボタンを押し、エンジン回転数を上げます。
4. "Smart Tow" 機能を終了するには、"-" 及び "+" ボタンを同時に押します。画面右上にあるスマートトウ"OFF" アイコンが強調表示され、"SET RPM" ウィンドウの上にある情報が、"+/- TO ENGAGE." に変化します。

クルーズコントロールモードの変更

クルーズコントロールには、2つのモードがあります。回転数モード及び速度モードです。速度モードを使用する場合は、パドルホイール又はGPSパックを取付けなければなりません。エンジン回転数でクルーズ機能を制御する場合、風や波、潮流の影響をボートが受けることにより条件が変化します。ボート速度によってクルーズ機能を制御する場合、風や波、潮流の影響によって、エンジン回転数がさらに変動します。クルーズコントロールモードを変更するには、クルーズコントロールをON又はOFFにする必要があります。

PROPULSION MENU

1. クルーズコントロールのモードを変更するには、"MODE" ボタンを希望のモードになるまで、押し続けます。



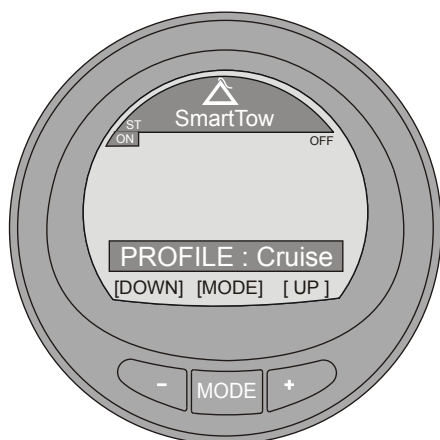
- a- "ON" アイコン
- b- エンジン回転数設定値
- c- 実際のエンジン回転数
- d- コントロールのモード

2. 速度モードでのクルーズコントロールの操作は、回転数モードと同じです。シフトを前進に入れます。スロットルを"Smart Tow" クルーズ機能で設定されたクルーズ速度より高くなるようにします。スロットルが、設定されたクルーズ回転数又はスピードに達しない場合は、スロットルの動きに対してエンジン回転数が低くなります。
3. "-" ボタンを押し、速度を下げます。"+" ボタンを押し、速度を上げます。
4. "Smart Tow" 機能を終了するには、 "-" 及び "+" ボタンを同時に押しします。画面右上にあるスマートトウ"OFF" アイコンが強調表示され、"SET MPH" ウィンドウの上にある情報が、 "+/- TO ENGAGE." に変化します。

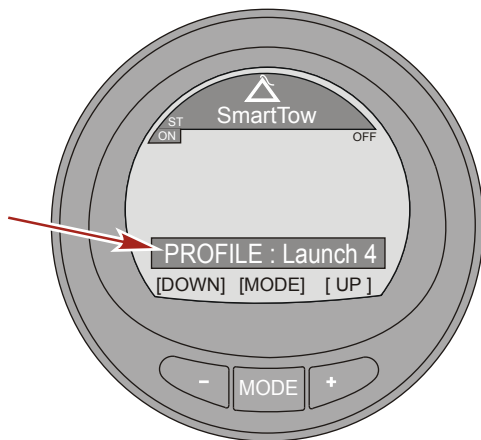
推進メニュー

ランチコントロールの選択

1. "Smart Tow" 画面の状態では、"MODE" ボタンを押すと、プロフィール画面にスキーのアイコンが3秒間表示されます。

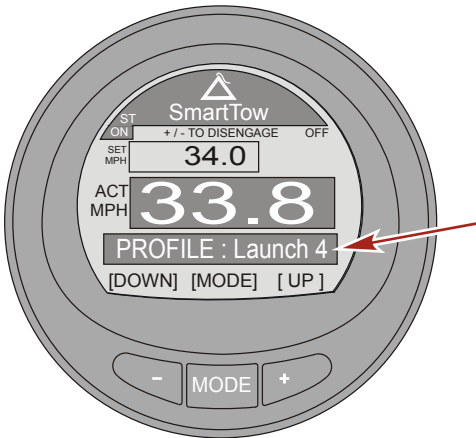


2. プロファイル画面の状態では、"-" または "+" ボタンを押して、ECOランチを含む全ての好みに合わせて変更されたランチモードを設定を進めたり変更したりすることができます。

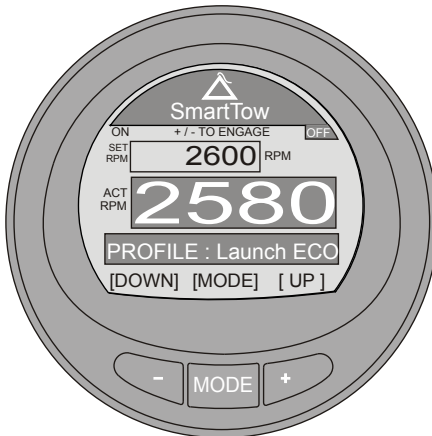


推進メニュー

3. ランチの設定を選択した後、画面は、"Smart Tow" 画面に戻り、選択したランチの設定が、ウインドウの下に表示されます。



ランチレベル 4



ランチレベル ECO

4. ランチレベルを変更するには、"MODE" ボタン及び"+" 又は "-" ボタンを同時に押し、ランチの設定を変更します。
5. クルーズコントロールのモードにするには、"MODE" ボタンをクルーズコントロールのモードになるまで押し続けます。

推進メニュー

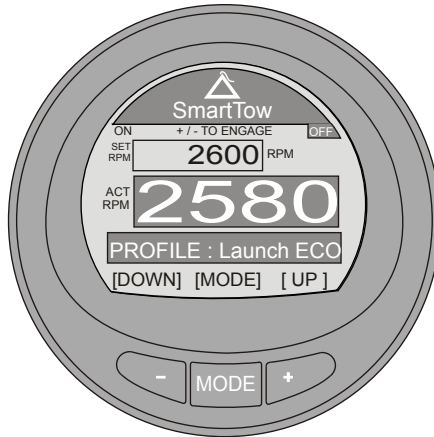
カスタムランチ設定の作成

注意: クルーズ及びランチコントロールは、GenI (2007) 以降のDTSエンジンに対応します。

注意: クルーズコントロールの最高及び最低のレンジは、搭載されるエンジンによって異なります。

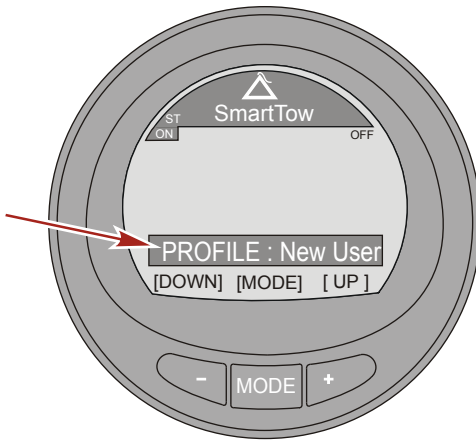
ランチレベルECOは、8つの設定ができます。各設定には、7文字以内で名前を付けることができます。カスタムランチ設定は、回転数又は速度によって制御されます。速度での制御を行うためには、パドルホイール又はスマートクラブトGPSパックを取付ける必要があります。

1. "Main Menu,"の状態で、"-" 又は "+" ボタンを押し、"Propulsion"メニューを選択します。"MODE" ボタンを押し、"Propulsion"メニューに入ります。
2. "-" 又は "+" ボタンを押し、"Smart Tow" 画面を選択します。
3. "MODE" ボタンを押すと、プロフィール画面に、スキーマのアイコンが3秒間表示されます。
4. スキーマのアイコンが表示されている状態で、"+"ボタンを押し、"Launch ECO."を超えます。



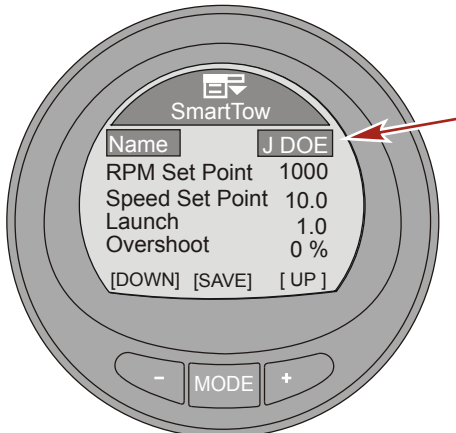
推進メニュー

5. "Profile" ウィンドウは、"New User."に変化します。



6. 3秒後に"New User" の編集モードが表示され、新しいユーザーの"Name" が、強調表示されます。
7. "-" 又は "+" ボタンを押し、アルファベットを変更して編集します。"MODE" ボタンを押し、次の文字に移動します。 "-" 又は "+" ボタンを押し、次のアルファベットを変更して編集します。名前の変更が完了するまで、同じ操作を繰り返します。

注意: "RPM Set Point" を編集する前に、全てのアルファベットを編集する必要があります。



8. "MODE" ボタンを押し、"Name" 編集モードを終了します。
9. "-" ボタンを押し、"RPM Set Point."を選択します。
10. "MODE" ボタンを押し、"RPM Set Point."を編集します。
11. "-" 又は "+" ボタンを押し、"RPM Set Point."を変更します。

推進メニュー

12. "MODE" ボタンを押し、"RPM Set Point" モードを終了します。
13. "-" ボタンを押し、"Speed Set Point."を選択します。
14. "MODE" ボタンを押し、"Speed Set Point."を編集します。
15. "-" 又は "+" ボタンを押し、"Speed Set Point."を変更します。
16. "MODE" ボタンを押し、"Speed Set Point" モードを終了します。
17. "-" ボタンを押し、"Launch."を選択します。
18. "MODE" ボタンを押し、"Launch."を編集します。
19. "-" or "+" ボタンを押し、"Launch" 設定を変更します。

注意: ランチには5つのレベルがあります。レベル1は最も反応が鈍く、レベル5は最も敏感です。

20. "MODE" ボタンを押し、"Launch" モードを終了します。
 21. "-" ボタンを押し、"Overshoot."を選択します。
 22. "MODE" ボタンを押し、"Overshoot."を編集します。
- 注意:** "Overshoot" は、"RPM Set Point."を超えたエンジン回転数です。

23. "-" 又は "+" ボタンを押し、overshoot 設定%を変更します。
24. "MODE" ボタンを押し、"Overshoot" モードを終了します。
25. "-" ボタンを押し、"Duration."を選択します。
26. "MODE" ボタンを押し、"Duration."を編集します。

注意: "Duration."は、エンジン回転数が"Overshoot" する許容時間です。

重要: 新しいユーザーがスマート トウを使用すると、回転数とスピードの設定は、以前使用したユーザーの設定と異なったものになります。

27. "-" 又は "+" ボタンを押し、duration の秒数を変更します。
28. "MODE" ボタンを押し、"Duration" モードを終了します。
29. "-" ボタンを押し、"Exit" オプションを終了します。
30. "MODE" ボタンを押し、カスタムランチモードを終了します。

船体のメニュー

船体画面の使用

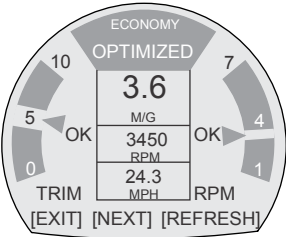
船体メニュー画面の表示は、船体に関する情報となります。画面に表示される内容は、搭載されるエンジンによって異なりますが、以下の項目が表示されます。

- ・ エコノミー (ECO)
- ・ トリップデータ
- ・ 発電機データ

注意: 発電機は、CAN (Control Area Network) 対応でなければなりません。

- ・ 距離
- ・ トリム
- ・ 燃料タンク1
- ・ タンク2
- ・ タブ
- ・ GPS 情報
- ・ 経由地情報
- ・ 舵角
- ・ 水深

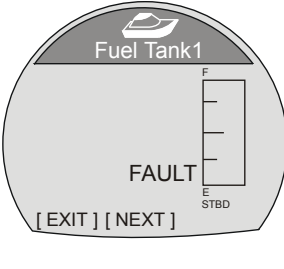

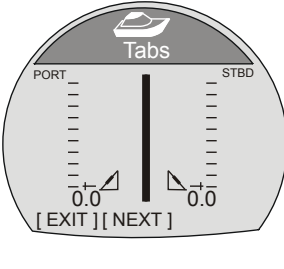
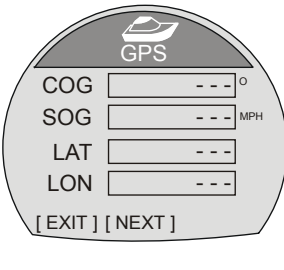
表示できる船体画面

<p>エコノミー (ECO)</p>	<p>エコノミー画面では、ソフトウェアは、ポート走行中のエンジンセンサーをモニターし、ポート走行中の最良の燃費を見えています。ソフトウェアが、燃費の向上を認識した場合、ゲージは、最良燃費時のエンジン回転数、トリム位置を記録します。この作業は、画面が表示されている、いないに係わらず行われます。ソフトウェアが、燃費が向上した事を記録した際には、操船者にポートスピード及びトリム位置を知らせます。エコ画面は、キャリブレーションや特別な設定の必要はありません。エコ画面は、リセットすることができます。</p>	
------------------------	---	---

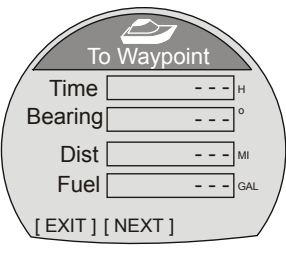
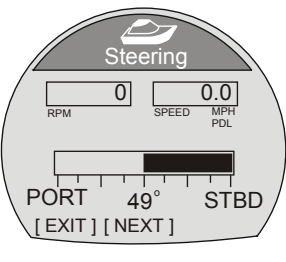
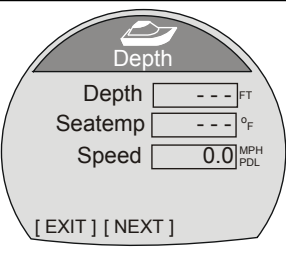
船体メニュー

<p>トリップ データ</p>	<p>画面は、スピードセンサーから送られる情報を基に、走行時間や距離、使用燃料の量を表示します。距離、時間、使用燃料の量は、リセットすることができます。</p>	<p>Trip Data</p> <p>Speed <input type="text" value="30.5"/> MPH</p> <p>Trip Dist <input type="text" value="12.7"/> MI</p> <p>Total Used <input type="text" value="5.8"/> GAL</p> <p>Trip Time <input type="text" value="5.0"/> H</p> <p>[EXIT] [NEXT] [OPTION]</p>
<p>発電機</p>	<p>画面は、交流電圧、周波数、発電機の位置、名前、運転時間を表示します。画面に表示するには、CANシステムに対応していなければなりません</p>	<p>Generator</p> <p>AC-VOLTAGE <input type="text" value="0"/> FREQUENCY <input type="text" value="0"/></p> <p>GENERATOR -----</p> <p><input type="text" value="0"/> HOURS</p> <p>[EXIT] [NEXT]</p>
<p>距離</p>	<p>画面は、従来の燃費、平均燃料使用量、これまでの燃費を基にした走行可能距離、総燃料使用量を表示します。平均燃料使用量及び総燃料使用量は、リセットすることができます。</p>	<p>Range</p> <p>Inst. <input type="text" value="---"/> M/G</p> <p>Average <input type="text" value="0.0"/> M/G</p> <p>Est. Range <input type="text" value="---"/> MI</p> <p>Tot. Used <input type="text" value="0.0"/> GAL</p> <p>[EXIT] [NEXT] [OPTION]</p>
<p>トリム</p>	<p>画面は、トリム位置、エンジン冷却水圧力、エンジン回転数を表示します。</p>	<p>Trim</p> <p>Trim <input type="text" value="25"/></p> <p>Water Press <input type="text" value="0.0"/> PSI</p> <p>RPM <input type="text" value="0"/> RPM</p> <p>[EXIT] [NEXT]</p>

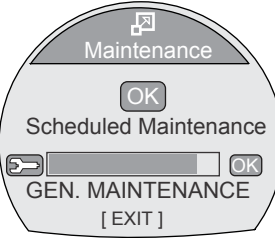
船体メニュー

<p>燃料タンク1</p>	<p>画面は、燃料タンクのレベル、位置及びタンクに問題がある場合、"FAULT" を表示します。使用しない場合は、使用しない("Not inst") を選択することもできます。使用しないを選択した場合、"Fuel Tank 1" 画面は、見ることはできません。</p>	
<p>タンク 2</p>	<p>タンク2は、4ストロークエンジンの場合、Not inst (使用しない) 燃料、清水、WASTE (汚水) から選択できます。燃料を選択した場合レベルは、容量を設定するか、実際に燃料を補給しながら設定を行います。清水又はWASTE を選択した場合、設定は容量を設定して行います。</p>	
<p>タブ</p>	<p>画面は、左右のタブの位置を数字とバーグラフで表示します。</p>	
<p>GPS</p>	<p>画面は、対地コース ("COG"), 対地速度 ("SOG"), 緯度 ("LAT"), 経度 ("LON") を表示します。これらの情報を表示するためには、GPS を取付けなければなりません</p>	

船体メニュー

<p>経由地</p>	<p>画面は、経由地までの時間、コンパス方位、距離、必要な燃料の量を表示します。これらの情報を表示するためには、GPS及びスマートクラフト パックを取付けなければなりません</p>	
<p>ステアリング</p>	<p>画面は、エンジン回転数、ポート速度、ステアリングの位置 ("PORT" or "STBD"), をバーグラフ及び角度で表示します。これらステアリングの情報を表示するためには、舵角センサーを取付けなければなりません。</p>	
<p>水深</p>	<p>画面は、水深、水温、ポート速度 (センサーが取付けられている場合) を表示します。</p>	

船体メニュー

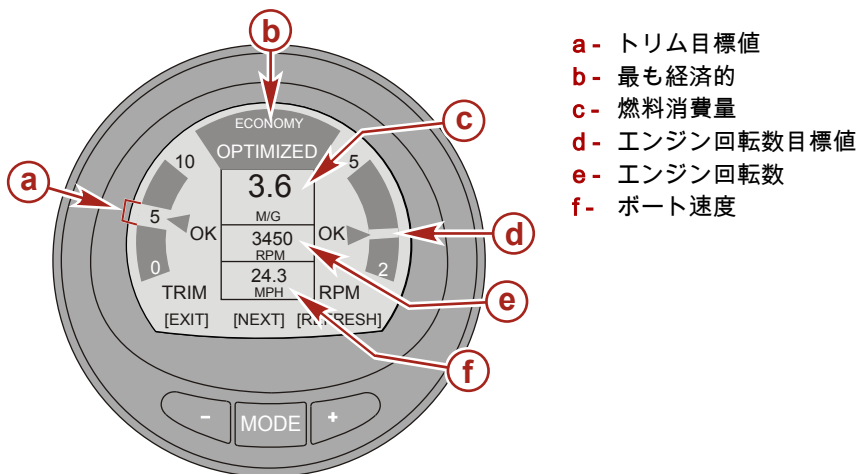
メンテナンス	<p>一部の4ストロークパワーパッケージモデルの中には、最後に行われたメンテナンス以降の運転時間を推定することができます。通常のメンテナンススケジュールは、100時間毎です。バーグラフは、次のメンテナンスまでの残り時間を示します。メンテナンス画面がリセットされると、次のメンテナンスまでの時間は、100時間となります。この画面を表示させるためには、メンテナンス画面をONにしなければなりません。ゲージの表示に係わらず、取扱説明書に記載されたメンテナンスの指示に従わなければなりません。この機能をONにするためには、設定の画面の起動 (Turning the Screen ON) を参照してください。</p>	
--------	--	---

エコノミー (ECO) 画面

エコノミー画面では、ソフトウェアは、ボート走行中のエンジンセンサーをモニターし、ボート走行中の最良の燃費を見えています。ソフトウェアが、燃費の向上を認識した場合、ゲージは、最良燃費時のエンジン回転数、トリム位置を記録します。この作業は、画面が表示されている、いないに係わらず行われます。ソフトウェアが、燃費が向上した事を記録した際には、操船者にボートスピード及びトリム位置を知らせます。エコ画面は、キャリブレーションや特別な設定の必要はありません。尚且つお客様のボーテイングスタイルに応じて、カスタマイズすることができます。初期設定は、殆どのボート使用状況で許容範囲のパラメーター内にあります。

VESSEL MENU

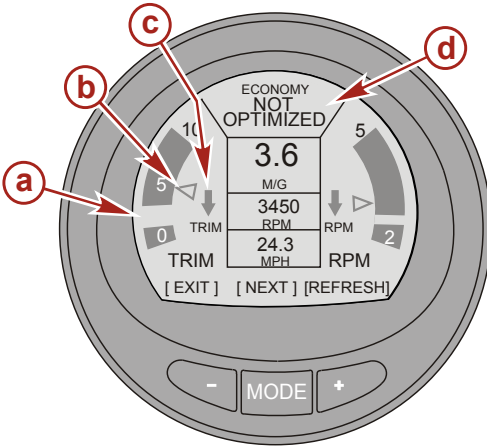
エコノミー画面が、"OPTIMIZED," (最適)の状態では、バックライトが緑色になります。"OPTIMIZED,"の状態では、トリム及び回転数の値は、目標値の範囲内にあります。トリム及び回転数の値が目標値の範囲内から外れた場合、バックライトが黄色になります。これらバックライトの変化は、昼間は認識することが困難です。目標値の表示は、拡大、縮小ができます。目標値の表示を変更するには、"Settings," > "ECO," > "Trim Accuracy [%]" トリム 又は "RPM Accuracy [%]" 回転数で行います。設定値4がほとんどのポートに適応する設定となります。設定値を大きくすると目標値の範囲が大きくなります。



- a** - トリム目標値
- b** - 最も経済的
- c** - 燃料消費量
- d** - エンジン回転数目標値
- e** - エンジン回転数
- f** - ボート速度

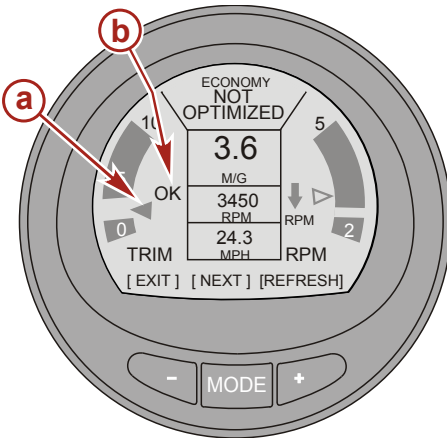
船体メニュー

- もし従来の燃料消費を上回った情報が記録された場合、画面に"NOT OPTIMIZED"が表示され、バックライトが黄色に変わります。このバックライトの変化は、昼間は認識することが困難です。トリム位置を指示する矢印の色が無くなり、トリム位置を上下何れかに変更するよう指示する矢印が現れます。記録されたターゲットウィンドウが表示されます。エコノミー画面表示中にリフレッシュボタン "+" ("REFRESH") を押すと、新たに計算を始めます。



- a- 新たに記録されたターゲットウィンドウ
- b- 無色の矢印
- c- 方向変更を案内する矢印
- d- 画面は、"NOT OPTIMIZED"を示す

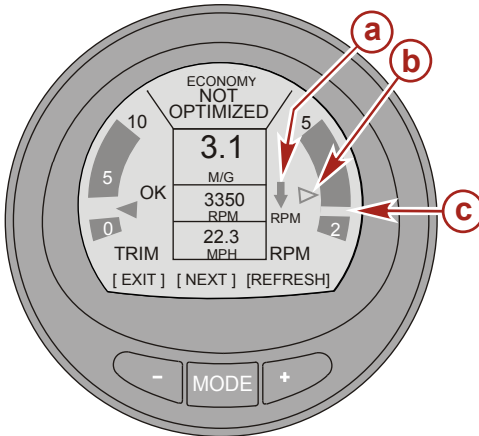
- 目標のトリム位置が達成された場合、トリム位置を示す矢印に色が付き、ガイド矢印が"OK"に変化します。



- a- 色付きのトリム位置矢印
- b- ガイド矢印が"OK"に変化

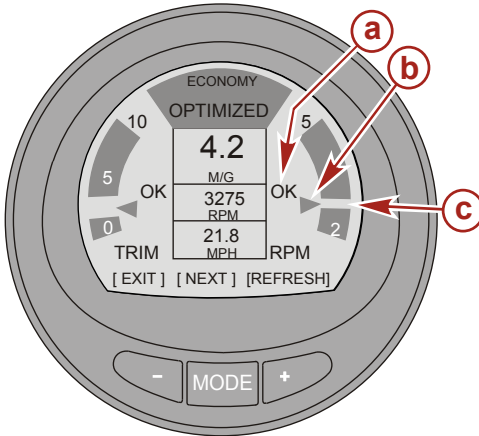
船体メニュー

- エンジン回転数を示す矢印の色が無くなり、エンジン回転数の変更を指示する矢印が現れます。目標値のバーに新しい位置が示されます。



- a**- 方向変更を案内する矢印
- b**- 無色の矢印
- c**- 新たに記録されたターゲットウインドウ

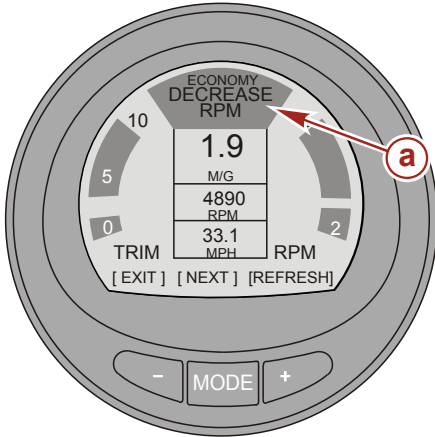
- エンジン回転数が指示された位置に来ると、"OK"が表示され、エンジン回転数の変更を指示する矢印は消えます。トリム位置及びエンジン回転数が目標の位置に来ると、画面のバックライトの色が、黄色から緑色に変わります。このバックライトの変化は、昼間は認識することが困難です。



- a**- ガイド矢印が"OK"に変化
- b**- 色付きのトリム位置矢印
- c**- 新たに記録されたターゲットウインドウ

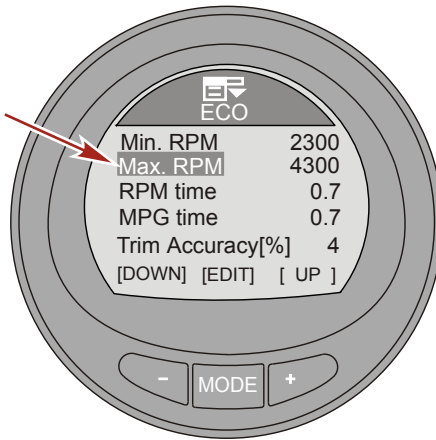
船体メニュー

- もしエンジン回転数が "Settings" メニューで設定されたエンジン回転数を上回った場合、画面の色が変わり、エンジン回転数を下げるよう指示が出ます。



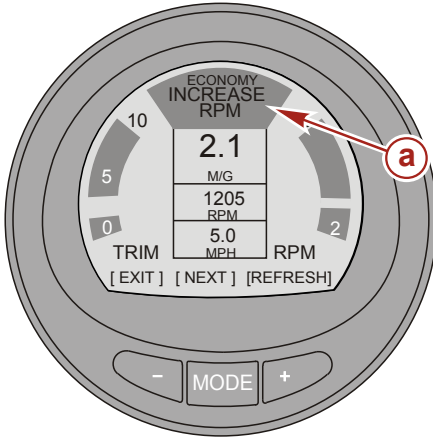
a- エンジン回転数を下げる画面

- 設定最高エンジン回転数を変更するには、エコノミー画面の "Settings" メニューで行います。メニューの移動は、"Settings," > "ECO," > "Max RPM." と進みます。初期設定は、4300回転です。



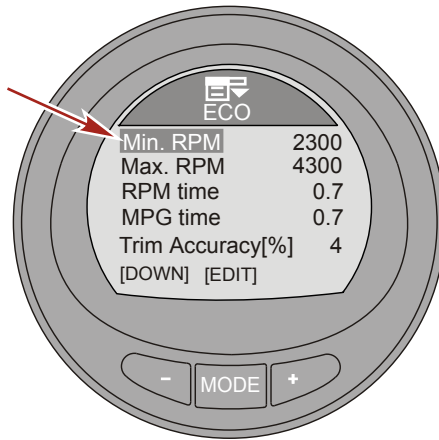
船体メニュー

- もしエンジン回転数が、"Settings" メニューで設定されたエンジン回転数を下回った場合、画面の色が変わり、エンジン回転数を上げるよう指示が出ます。



a- エンジン回転数を上げる画面

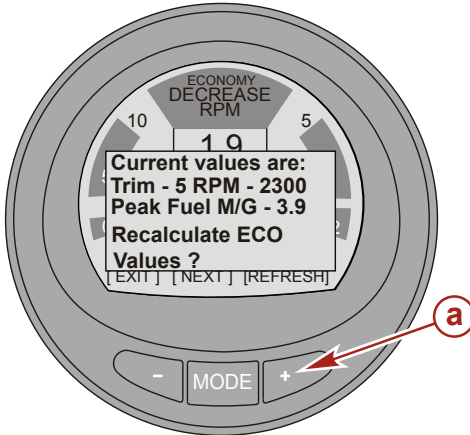
- 設定最低エンジン回転数を変更するには、エコノミー画面の "Settings" メニューで行います。メニューの移動は、"Settings," > "ECO," > "Min RPM." と進みます。初期設定は、2300 回転です。



船体メニュー

エコノミーのリセット

- エンジン回転数及びトリム位置を再計算する場合は、"REFRESH" ("+") ボタンを押します。ソフトウェアは、最も良い燃費の目標値を再計算します。



a - "REFRESH" ("+") ボタン

トリップデータ

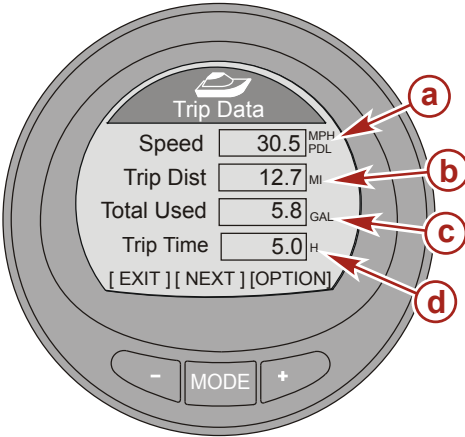
"Trip Data" 画面は、現在のポート速度を表示します。このデータは、ピトーセンサー、パドルホイール、GPS等からの情報に基づいています。"Speed" 情報画面右側に、どのセンサーを使用しているかを表示します。移行する速度に達した場合、新しいセンサーが表示されます。

ポートが移動すると、移動距離 ("Trip Dist") が表示されます。移動距離は、リセットすることができます。

総燃料使用量 ("Total Used") は、ポートに搭載されている全てのエンジンの燃料使用量を1/10単位まで表示します。総燃料使用量は、リセットすることができます。

船体メニュー

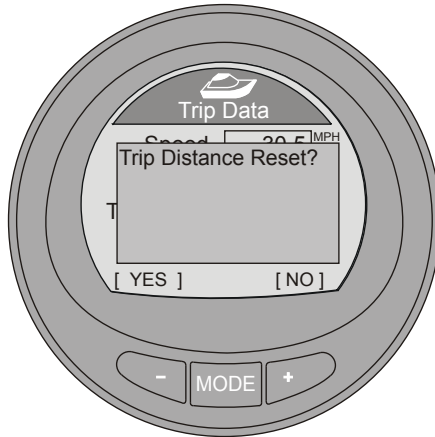
現在までの移動時間 ("Trip Time") は、1/10時間まで表示されます。移動時間は、リセットすることができます。



- a- パドルホイール速度
- b- 移動距離
- c- 総燃料使用量
- d- 移動時間

トリップデータ情報のリセット

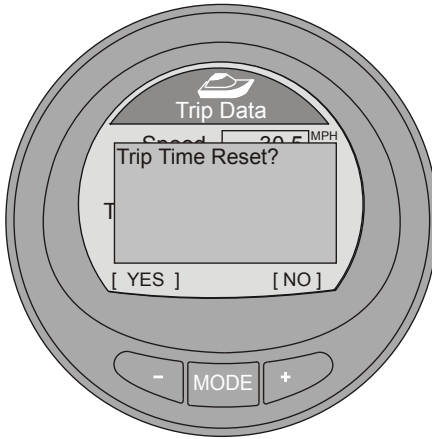
1. "Trip Data" オプション画面の状態で、"+" ボタンを押し、リセットオプションを開きます。
2. ポップアップ画面が表示され、移動距離をリセットしますか、("Trip Distance Reset?") の表示が現れます。
3. "-" ボタンを押し、"Yes," にするか、"+" ボタンを押し、"No." にします。



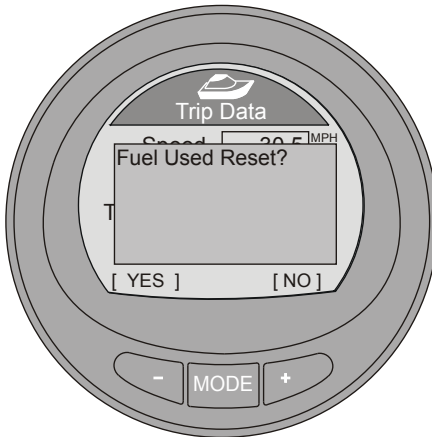
4. 次のポップアップ画面が表示され、移動時間をリセットしますか、("Trip Time Reset?") の表示が現れます。

船体メニュー

5. "-" ボタンを押し、"Yes," にするか、"+" ボタンを押し、"No." にします。



6. 次のポップアップ画面が表示され、燃料使用量をリセットしますか、("Fuel Used Reset?") の表示が現れます。
7. "-" ボタンを押し、"Yes," にするか、"+" ボタンを押し、"No." にします。

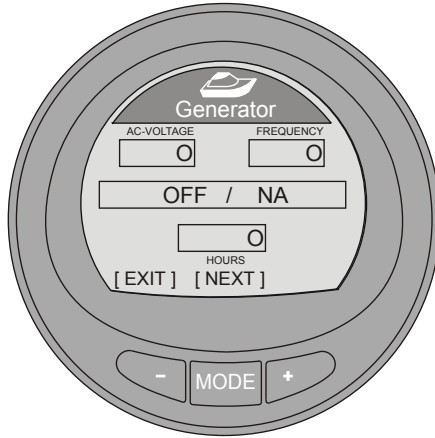


8. "-" ボタンを押し、"Main Menu," に戻るか、"MODE" ボタンを押し、次の画面に進みます。

船体メニュー

発電機の画面

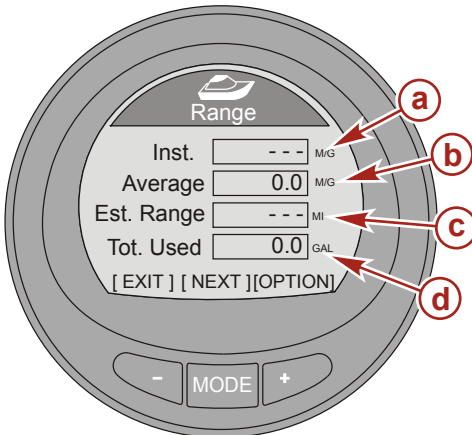
"Generator" 画面は、交流電圧、周波数、発電機の位置、名前、運転時間を表示します。これらの情報を表示するためには、発電機がCANコミュニケーションのできる環境でなければなりません。



"-" ボタンを押し、"Main Menu," に戻るか、"MODE" ボタンを押し、次の画面に進みます。

レンジの画面

"Range" 画面は、燃料消費量、平均燃料使用量、燃料消費に基づいた走行可能距離、総燃料使用量を表示します。平均燃料使用量及び総燃料使用量は、リセットできます。

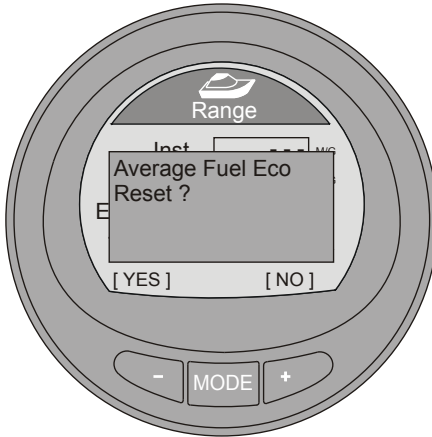


- a - 現在の燃料消費
- b - 平均燃料使用量
- c - 予想走行可能距離
- d - 総燃料使用量

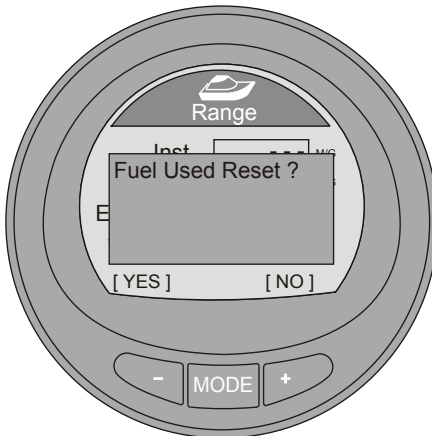
船体メニュー

レンジ画面リセットオプション

1. 平均燃料使用量をリセットするには、"+" ボタンを押し、リセットオプションにアクセスします。
2. 次のポップアップ画面が表示され、平均燃料使用量をリセットしますが、("Average Fuel Eco Reset?") が表示されます。
3. "-" ボタンを押し、"Yes," にするか、"+" ボタンを押し、"No."にします。



4. 何れかのボタンを押した後、使用燃料をリセットしますか("Fuel Used Reset?")のポップアップウィンドウが表示されます。
5. "-" ボタンを押し、"Yes," にするか、"+" ボタンを押し、"No."にします。

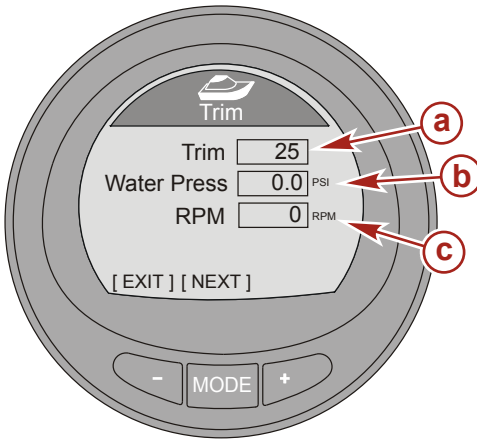


6. "-" ボタンを押し、"Main Menu," に戻るか、"MODE" ボタンを押し、次の画面に進みます。

船体メニュー

トリムの画面

"Trim" 画面は、トリムの位置、エンジン冷却水圧力、エンジン回転数を表示します。



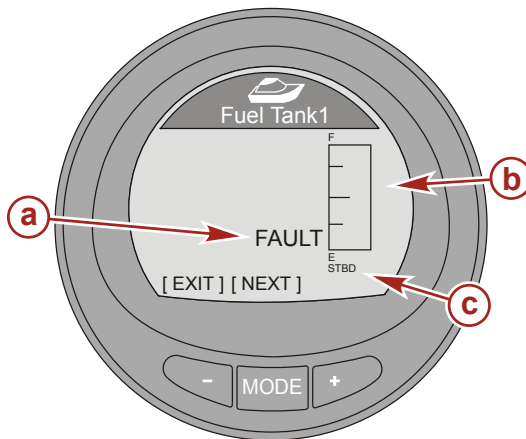
- a- トリム位置の数値
- b- エンジン冷却水圧力
- c- エンジン回転数

"-" ボタンを押し、"Main Menu," に戻るか、"MODE" ボタンを押し、次の画面に進みます。

タンク

燃料タンク 1

"Fuel Tank 1" の画面は、燃料タンクレベル、燃料タンクの位置、燃料タンクに不具合があった場合の "FAULT" を表示します。使用しない場合は、("Not inst") を選択することもできます。使用しないを選択した場合、"Fuel Tank 1" 画面にアクセスすることはできません。



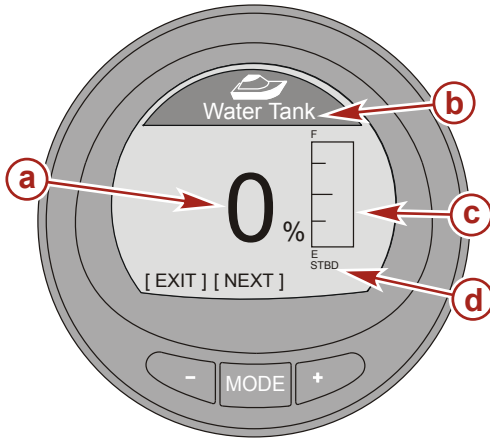
- a- 燃料タンクフォルト ("FAULT")
- b- 燃料レベル
- c- タンクの位置

船体メニュー

タンク 2

4-ストロークエンジンの場合、"Tank 2" は、使用しない場合の ("Not inst"), 燃料, 清水, 又は汚水 の選択ができます。燃料を選択した場合、容量の設定は、容量を数値で入力するか、実際に燃料を補給し行うかになります。清水又は汚水を選択した場合、容量の設定は、容量を数値で入力する方法になります。

ボートに2-ストロークエンジンが搭載されている場合、"Tank 2" は、自動的にオイルタンクとなります。

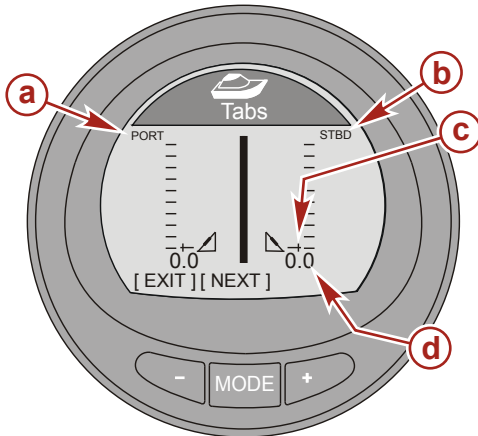


- a- タンクレベル%
- b- タンクのタイプ
- c- タンクレベル
- d- タンクの位置

"-" ボタンを押し、"Main Menu," に戻るか、"MODE" ボタンを押し、次の画面に進みます。

タブの画面

"Tabs" の画面は、左右にあるタブの位置を、バーグラフと数値で表示します。



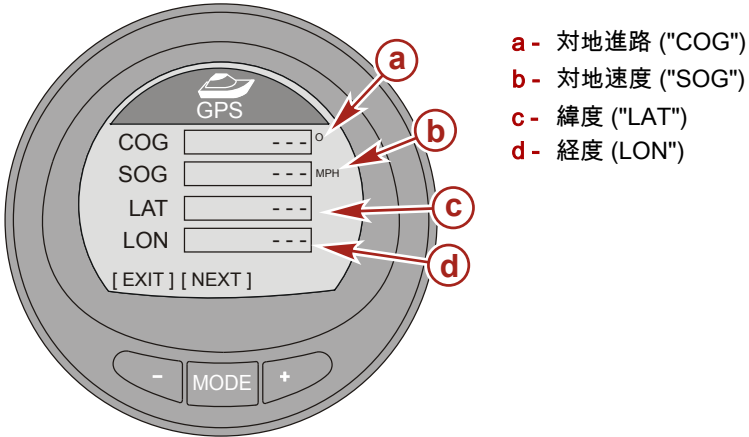
- a- 左舷タブのバーグラフ
- b- 右舷タブのバーグラフ
- c- バーグラフポインター
- d- タブ位置の数値

船体メニュー

"-" ボタンを押し、"Main Menu," に戻るか、"MODE" ボタンを押し、次の画面に進みます。

GPS の画面

"GPS" の画面は、対地進路 ("COG"), 対地速度 ("SOG"), 緯度 ("LAT"), 経度 ("LON") を表示します。これらの情報を表示させるためには、GPSを取付けなければなりません。

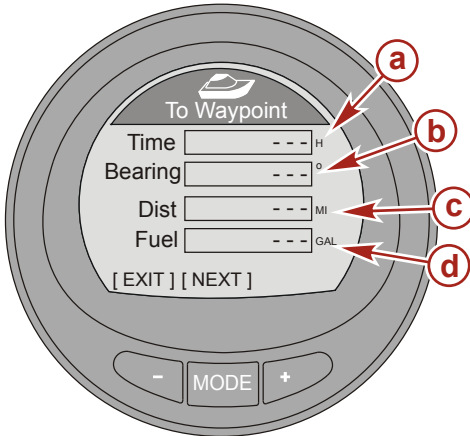


"-" ボタンを押し、"Main Menu," に戻るか、"MODE" ボタンを押し、次の画面に進みます。

船体メニュー

経路地の画面

"To Waypoint" の画面は、経路地までの時間、コンパス方位、距離、必要な燃料の量を表示します。これらの情報を表示するためには、GPS及び航海計器又は機能に対応できる機器を取付けなければなりません。

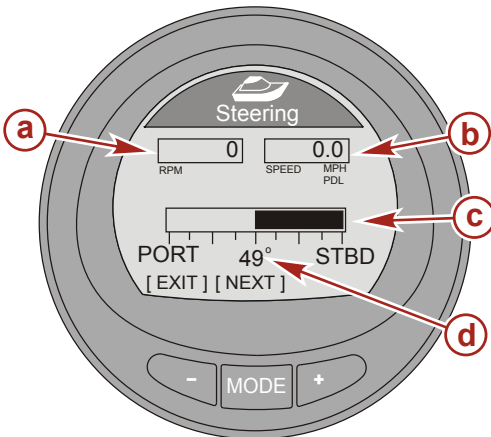


- a - 時間
- b - コンパス方位
- c - 距離
- d - 燃料

"←" ボタンを押し、"Main Menu," に戻るか、"MODE" ボタンを押し、次の画面に進みます。

ステアリングの画面

"Steering" の画面は、エンジン回転数、ポート速度、バーグラフと数値によってステアリングの位置 ("PORT" or "STBD") を表示します。これらの情報を表示させるためには、舵角センサーを取付けなければなりません。



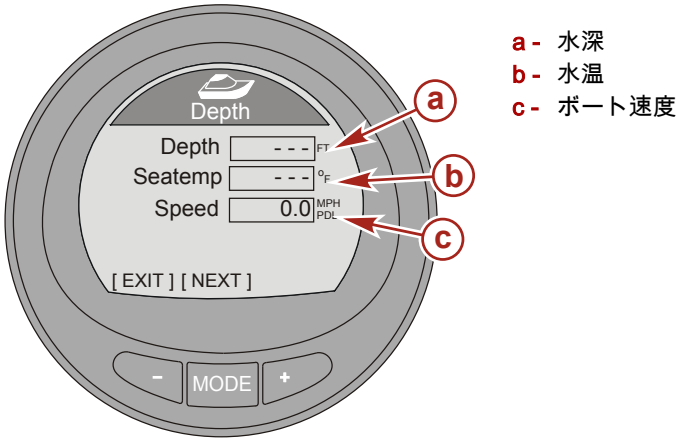
- a - エンジン回転数
- b - ポート速度
- c - ステアリングバーグラフ
- d - ステアリングの相対位置

船体メニュー

"-" ボタンを押し、"Main Menu," に戻るか、"MODE" ボタンを押し、次の画面に進みます。

水深の画面

"Depth" の画面は、水深、水温、ボート速度 (センサーが取り付けられている場合) を表示します。実際的水深は、"Settings" メニューで設定された誤差等によって異なります。



"-" ボタンを押し、"Main Menu," に戻るか、"MODE" ボタンを押し、次の画面に進みます。

全画面

全画面の特徴とオプション

"Full Screens" メニューは、大きなアイコンで"Tri Data" 画面を含めた、船体及び水深のメニューを表示します。幾つかの画面では、最大値及び最小値を参照して現在のデータに対する注意を矢印で表示する機能があります。加えて、幾つかの画面では、最高回転数や速度のデータをリセットすることができます。参照する最大及び最小値は、システムリンクゲージで表示される数値と同じです。"Full Screens"メニューを使用するためには、"Full Screens" 及び "Tri Data" 画面をON ("Yes") にする必要があります。全画面データをONにするためには、"Main Menu," > "Settings," > "Screens," > "Full Screens." と進みます。"Tri Data" 情報を選択するためには、"Main Menu," > "Settings," > "Screens," > "Tri Data." と進みます。

- 以下の情報が、"Full Screens" で表示されます。

- 速度
- 水深
- 冷却水温度
- 時計
- 油温
- 燃料圧力
- 油圧
- 水圧
- 外気温度
- メンテナンス

- 以下の情報が5つの "Tri Data" 画面で表示されます。

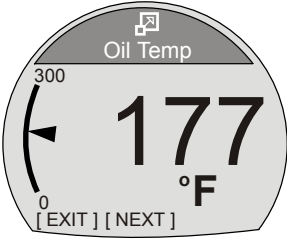
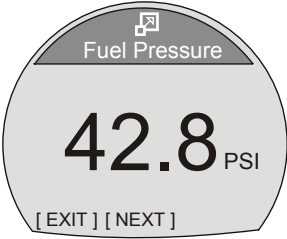
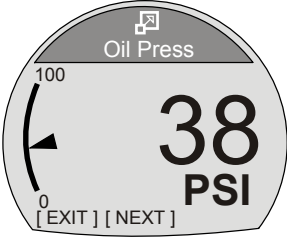
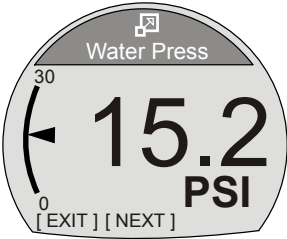
- 時間
- 時計
- 水深
- エンジン回転数
- 速度
- 冷却水温度
- 油温
- 海水温度
- 水圧
- 油圧

全画面


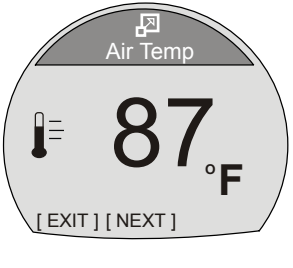
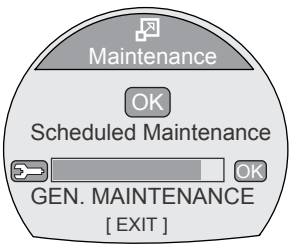
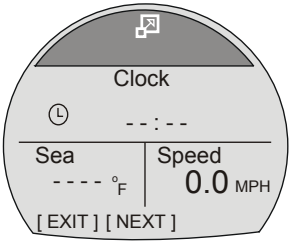
- トリム
- 燃料使用量
- バッテリー
- 燃料

<p>速度</p>	<p>画面は、大きな文字でポート速度（センサーが取付けられている場合）、最高速度、最高速度時のエンジン回転数を表示します。最高の値は、リセットできます。</p>	 <p>Speed 0.0^{PDL} MPH 0.0 PEAK MPH 0 RPM AT SPEED [EXIT] [NEXT] [OPTION]</p>
<p>水深</p>	<p>画面は、大きな文字で水深を表示します。</p>	 <p>Depth 126 FT [EXIT] [NEXT]</p>
<p>冷却水温度</p>	<p>画面は、冷却水温度を大きな文字とバーグラフで表示します。</p>	 <p>Coolant Temp 200 177 °F 0 [EXIT] [NEXT]</p>
<p>時計</p>	<p>画面は、時間を大きな文字で表示します。時間は、24時間表示と12時間表示から選べます。</p>	 <p>Clock 23:15 [EXIT] [NEXT]</p>

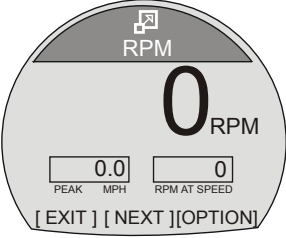
全画面

<p>油温</p>	<p>画面は、エンジンオイルの温度を大きな文字とバーグラフで表示します。</p>	 <p>The gauge displays 'Oil Temp' at the top. The needle points to 177 on a scale from 0 to 300. The unit is °F. Below the gauge are the controls [EXIT] and [NEXT].</p>
<p>燃料圧力</p>	<p>画面は、エンジン燃料圧力を大きな文字で表示します。</p>	 <p>The gauge displays 'Fuel Pressure' at the top. The value 42.8 PSI is shown in large digits. Below the gauge are the controls [EXIT] and [NEXT].</p>
<p>油圧</p>	<p>画面は、エンジンオイル圧力を大きな文字とバーグラフで表示します。</p>	 <p>The gauge displays 'Oil Press' at the top. The needle points to 38 on a scale from 0 to 100. The unit is PSI. Below the gauge are the controls [EXIT] and [NEXT].</p>
<p>水圧</p>	<p>画面は、エンジン冷却水の圧力を大きな文字とバーグラフで表示します。</p>	 <p>The gauge displays 'Water Press' at the top. The needle points to 15.2 on a scale from 0 to 30. The unit is PSI. Below the gauge are the controls [EXIT] and [NEXT].</p>

全画面

<p>バッテリー</p>	<p>画面は、バッテリー電圧を大きな文字とバーグラフで表示します。</p>	 <p>Battery</p> <p>16</p> <p>8</p> <p>13.8</p> <p>V</p> <p>[EXIT] [NEXT]</p>
<p>外気温度</p>	<p>画面は、外気温度を大きな文字で表示します。</p>	 <p>Air Temp</p> <p>87</p> <p>°F</p> <p>[EXIT] [NEXT]</p>
<p>メンテナンス</p>	<p>一部の4ストロークパワーパッケージモデルの中には、最後に行われたメンテナンス以降の運転時間を推定することができます通常のメンテナンススケジュールは、100時間毎です。バーグラフは、次のメンテナンスまでの残り時間を示します。メンテナンス画面がリセットされると、次のメンテナンスまでの時間は、100時間となります。この画面を表示させるためには、メンテナンス画面をONにしなければなりません。</p>	 <p>Maintenance</p> <p>OK</p> <p>Scheduled Maintenance</p> <p>GEN. MAINTENANCE</p> <p>[EXIT]</p>
<p>3つのデータ</p>	<p>画面は、船体と推進のデータから、お客様によって選択し、編集されたものを表示します。5つまでのカスタマイズされた画面が表示できます。</p>	 <p>Clock</p> <p>---</p> <p>Sea</p> <p>---</p> <p>°F</p> <p>Speed</p> <p>0.0</p> <p>MPH</p> <p>[EXIT] [NEXT]</p>

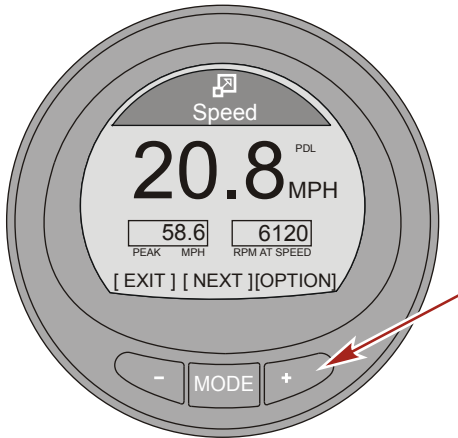
全画面

エンジン 回転数	画面は、エンジン回転数を大きな文字で、最高速度及びその際のエンジン回転数を表示します。最高のデータは、リセットできます。	
-------------	--	---

最高値のリセット

"RPM" 及び "Speed" の全画面は、ボートの最高速度とその際のエンジン回転数を記録して保存します。これらのデータは、リセットすることができます。

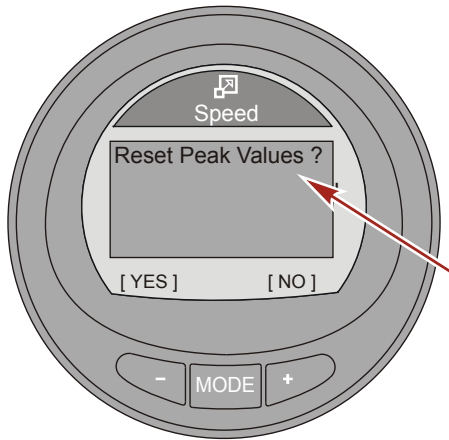
1. "RPM" 又は "Speed" 全画面の状態では、"+" ボタンを押し、リセットオプションを開きます。



2. ポップアップ画面が表示され、ピークのデータをリセットしますか ("Reset Peak Values?") が表示されます。
3. リセットを行わない場合、"+" ボタンを押し、"[NO]."を選択します。

全画面

- リセットを行なう場合、"-" ボタンを押し、"[YES]."を選択します。



- "[YES]."を選択した場合、ポップアップ画面は消え、新しいデータが構成されます。

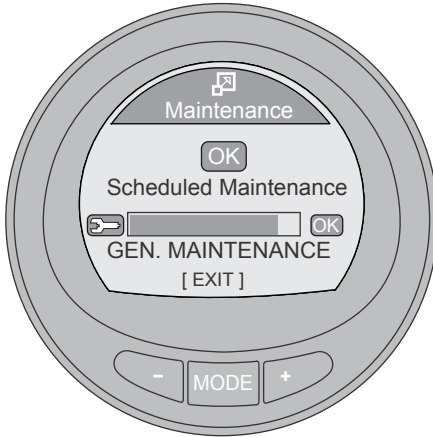
メンテナンスの画面

一部の4ストロークパワーパッケージモデルの中には、最後に行われたメンテナンス以降の運転時間を推定することができます。通常のメンテナンススケジュールは、100時間毎です。バーグラフは、次のメンテナンスまでの残り時間を示します。メンテナンス画面がリセットされると、次のメンテナンスまでの時間は、100時間となります。この画面を表示させるためには、メンテナンス画面をONにしなければなりません。ゲージの表示に係わらず、取扱説明書に記載されたメンテナンスの指示に従わなければなりません。この機能をONにするためには、設定の画面の起動 (Turning the Screen ON) を参照してください。

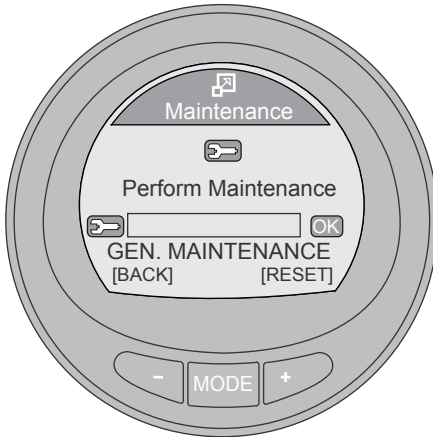
- "Main Menu," の状態で、"-" 又は "+" ボタンを押し、"Full Screens" オプションを選択します。"MODE" ボタンを押し、"Full Screens" オプションを開きます。
- "MODE" ボタンを押し、ページを画面に表示させます。

全画面

3. "Maintenance" 画面は、バーグラフによって、次のメンテナンスまでの残り時間を示します。"MODE" ボタンを押し、"Maintenance" 画面を終了します。

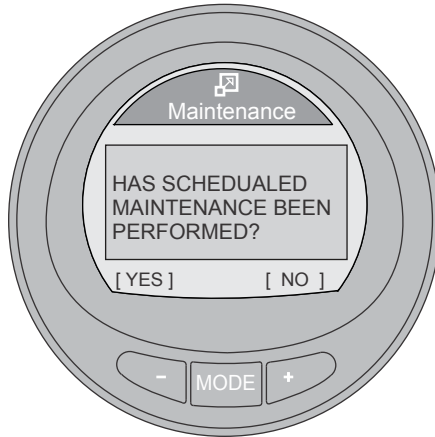


4. もしバーグラフが表示されない場合は、100時間のメンテナンススケジュールを過ぎており、画面に"Perform Maintenance."が表示されます。"+" ボタンを押し、リセットの手順を開始します。

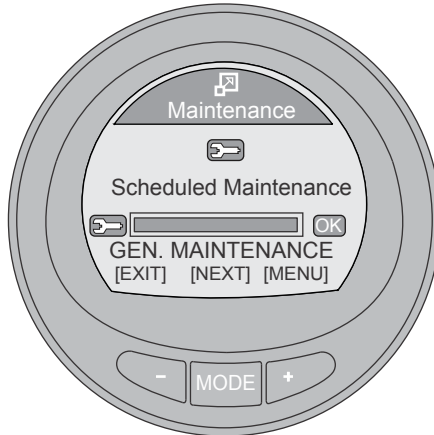


全画面

5. ポップアップ画面が表示され、"HAS SCHEDULED MAINTENANCE BEEN PERFORMED?" の文字が表示されます。"+" ("NO") ボタンを押し、"Maintenance" 画面に戻るか "-" ("YES") ボタンを押し、メンテナンスの時間をリセットします。



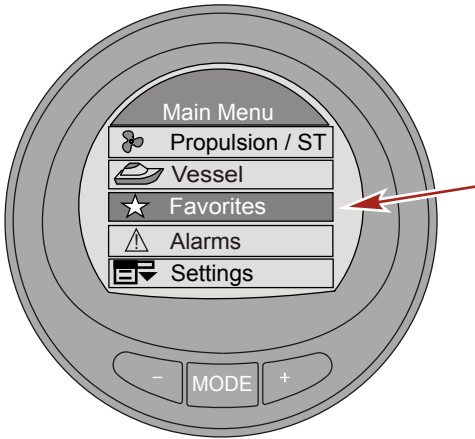
6. "-" ("YES") ボタンを押した後、メンテナンススケジュール画面がリセットされ、バーグラフが100時間になります。 "-" ボタンを押し、"Maintenance" ウィンドウを終了してメインメニューに戻るか、"NEXT" ボタンを押し、メンテナンス画面を終了して次の全画面に進むか、"MENU" ボタンを押し、メンテナンスリセットの手順を繰り返します。



お気に入り画面

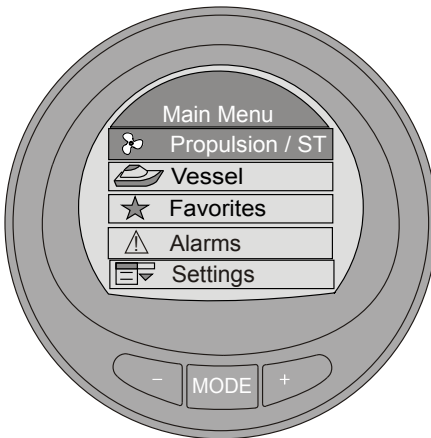
お気に入り画面の特徴とオプション

"Favorites" は、お客様が選択した特定の画面を素早く見るための機能です。お気に入り画面は、設定された時間表示されます。設定できる時間は、1秒間から30秒間です。9個のお気に入り画面が、"Propulsion" メニュー、"Vessel" メニュー、"Full Screens" メニューから選択できます。表示するお気に入り画面を選択したら、"- " 又は "+ " ボタンを押し、"Favorites" メニューオプションを選択します。"MODE" ボタンを押し、お気に入り画面を見ます。



お気に入り画面の選択

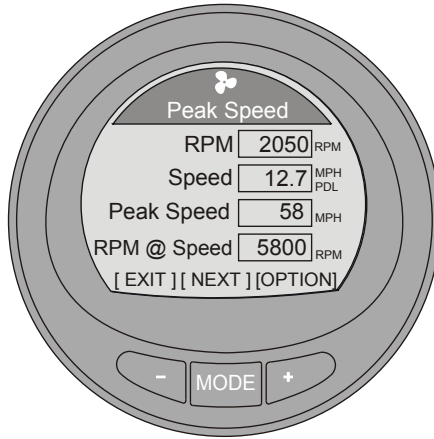
1. "Main Menu," の状態で、"- " 又は "+ " ボタンを押し、"Propulsion," "Vessel," 又は "Full Screens" メニューから何れかの画面を選択します。



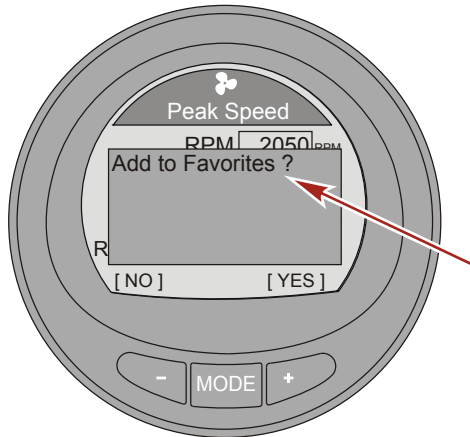
2. "MODE" ボタンを押し、選択されたメニューに入ります。

お気に入り画面

3. "-" 又は "+" ボタンを押し、お気に入り画面に登録する項目を選択します。



4. "-" 及び "+" ボタンを同時に押し、画面をお気に入りに登録しますか ("Add to Favorites?") の表示をポップアップ表示させます。



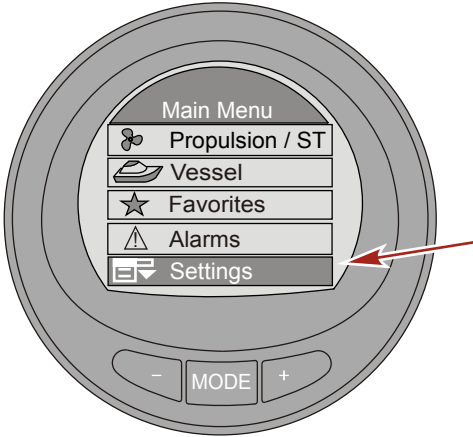
5. "+" ボタンを押し、画面を"Favorites"メニューに登録するか、登録したくない場合は、 "-" ボタンを押し、画面オプションをキャンセルします。
6. "MODE" ボタンを押し、違う画面の選択に進むか、 "-" ボタンを押し、メニューを終了し、"Main Menu."に戻ります。
7. 9個の画面を登録するまで、同じ手順を繰り返します。

お気に入り画面

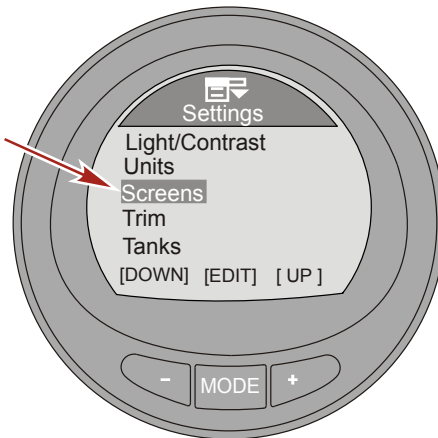
お気に入り画面の表示時間を変更する

各お気に入り画面は、表示時間の設定ができます。設定できる時間は、1秒間から30秒間です。

1. お気に入り画面の表示時間の変更は、"Main Menu" に進み、"- " 又は "+ " ボタンを押し、"Settings" メニューを選択します。



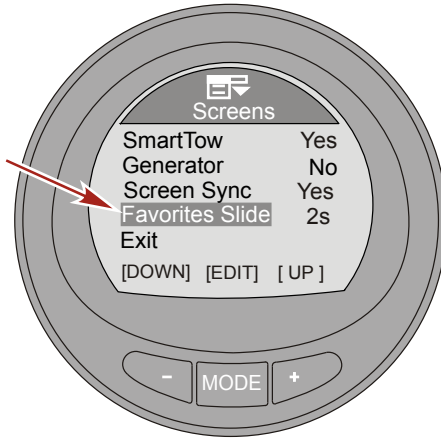
2. "MODE" ボタンを押し、"Settings" メニューに入ります。
3. "- " ボタンを押し、"Screens" メニューを選択します。



4. "MODE" ボタンを押し、"Screens" メニューに入ります。
5. "- " 又は "+ " ボタンを押し、"Favorites Slide" オプションを選択します。
6. "MODE" ボタンを押し、お気に入りを表示する時間を編集します。

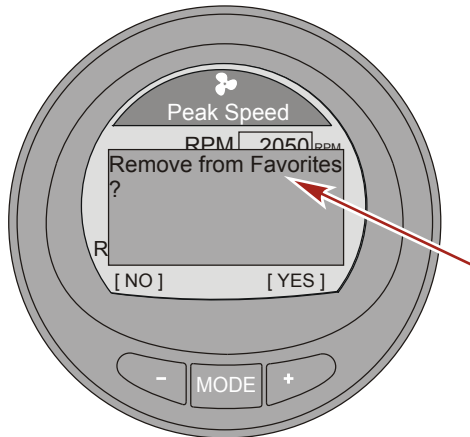
お気に入り画面

7. "-" 又は "+" ボタンを押し、秒数を変更します。



お気に入りの削除

1. 削除したい画面を選択します。
2. "-" 及び "+" ボタンを同時に押し、お気に入り画面を消去しますか ("Remove from Favorites?") のポップアップ画面を表示させます。



3. "+" ボタンを押し、"Favorites" メニューから画面を削除するか、"- " ボタンを押し、お気に入り画面の削除をキャンセルします。
4. "MODE" ボタンを押し、違う画面の選択に進むか、"- " ボタンを押し、メニューを終了し、"Main Menu."に戻ります。

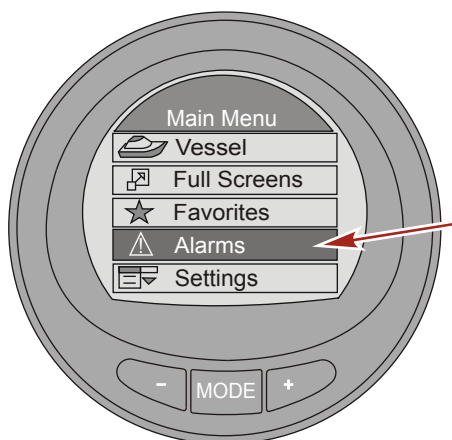
警報

警報の画面

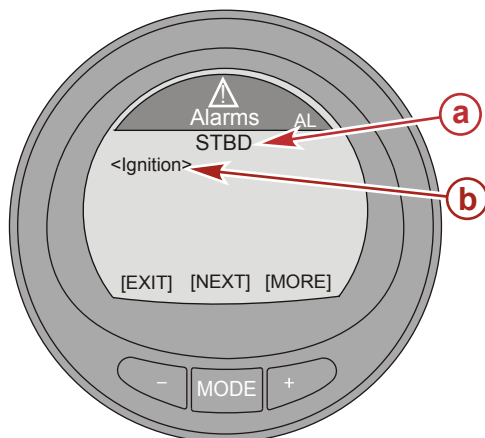
注意: 説明的な警報警告画面は、2007年モデル以降のエンジンで表示されません。ユニバーサルフォルトコードは、特定の船外機及び2015以降のマークルーザー製品で利用できます。

"Alarms" 画面は、フォルトの情報を表示します。画面は、短い記述的なフォルトテキスト又はユニバーサルフォルトコードを表示します。利用できる場合、"+" ボタンを押し、長い記述的なフォルトテキスト及び推奨処置を表示します。画面右上に "AL" が点滅表示されます。

1. 全てのシステムアラームを見るには、"Main Menu," の状態で、 "-" 又は "+" ボタンを押し、"Alarms" メニューオプションを選択します。
2. "MODE" ボタンを押し、"Alarms" メニューオプションに入ります。



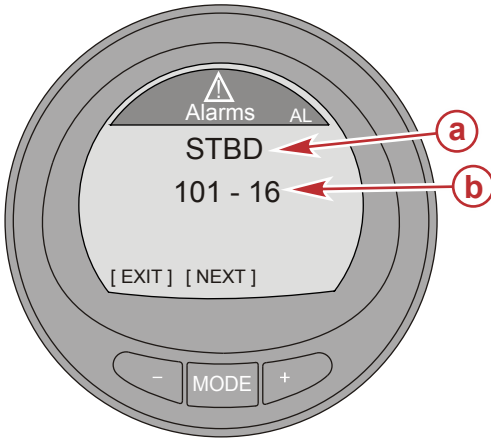
3. 画面は、フォルトの場所、短い記述テキストでのフォルトの詳細又はユニバーサルフォルトコードを表示します。



記述的なフォルトテキストの例

- a - フォルトの場所
- b - フォルトの詳細

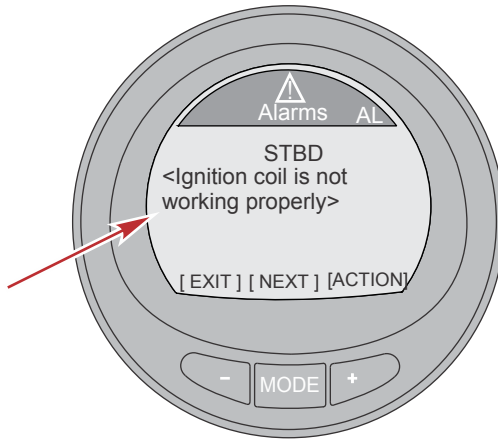
警報



ユニバーサルフォルト コードの例

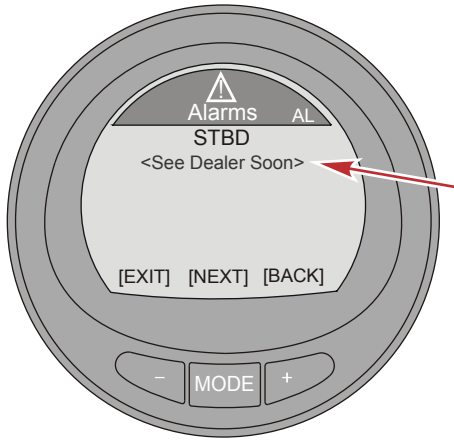
- a- フォルトの場所
- b- ユニバーサルフォルトコード

4. フォルトに記述テキストがある場合、"+" ボタンを押し、長い記述テキストを表示します。

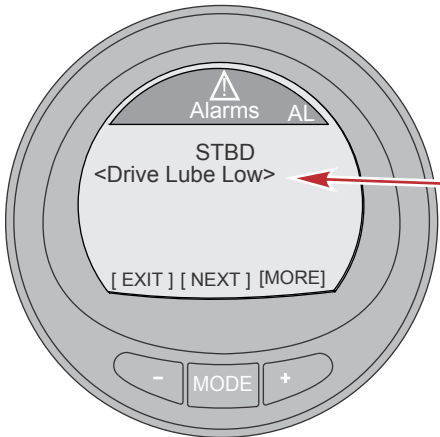


警報

5. "+" ボタンを押し、推奨処置を参照します。

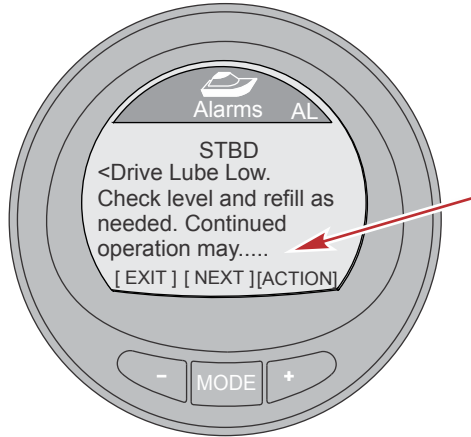


6. "MODE" ボタンを押し、次のフォルトテキストがあるか確認します。

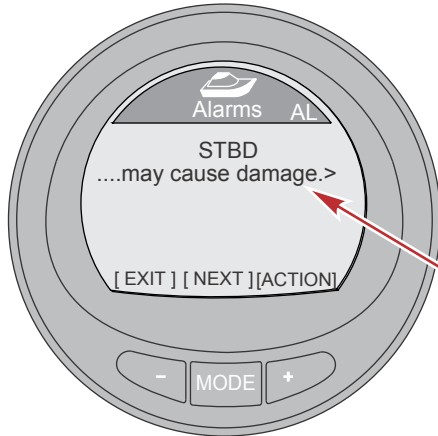


警報

7. "+" ボタンを押し、長い記述テキストが、画面の容量を超える場合、幾つかの点が文の後に表示されます。

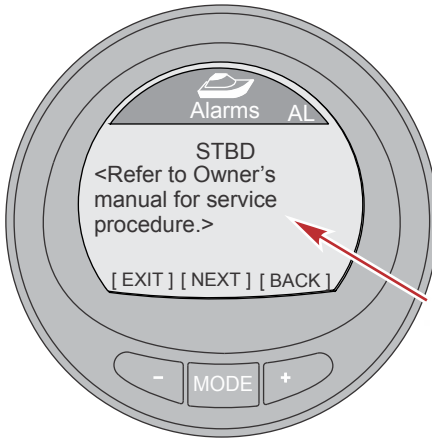


8. "+" ボタンを押し、残りの記述的テキストを参照します。



警報

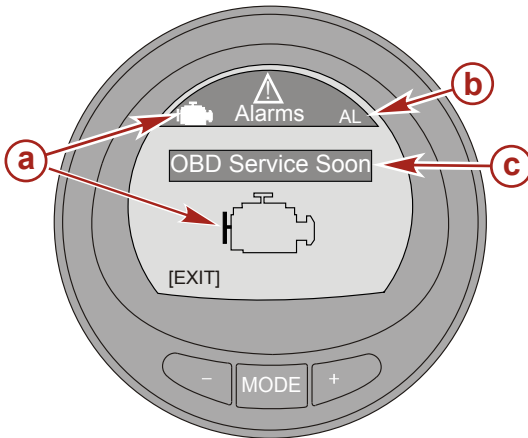
9. "+" ボタンを押し、推奨処置を参照します。



10. "+" ボタンを押し、短い記述テキストフォルト画面に戻るか、"MODE" ボタンを押し、次の警報フォルトを参照するか、"- " ボタンを押し、"Alarms" メニューを終了し、"Main Menu."に戻ります。

排気ガス制御の警報と警告

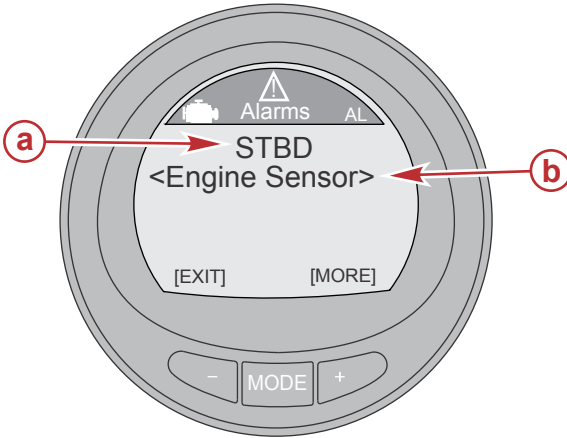
排気ガス制御システムに問題が発生した場合、画面右上に"AL"が点滅し、画面左上にエンジンアイコンが点滅します。ポップアップウィンドウに"OB D Service Soon,"が表示され、大きなエンジンアイコンも、画面に表示されます。この画面が表示されている状態で、"- " ボタンを押すと、モニター上の最後の画面を終了します。



- a- エンジンアイコン
- b- "AL"が点滅
- c- OB D Service Soon

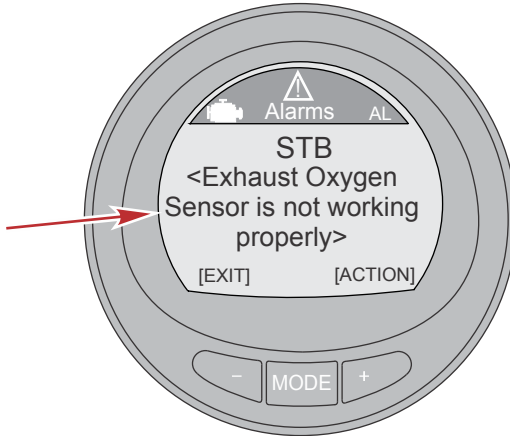
警報

1. 画面は、不具合のある場所、フォルトコード、不具合のある部品名を表示します。



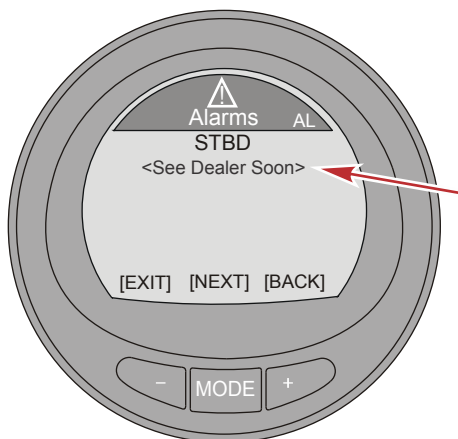
- a- フォルトの場所
- b- 部品

2. "+" ボタンを押し、不具合のある部品の詳細な説明を表示します。

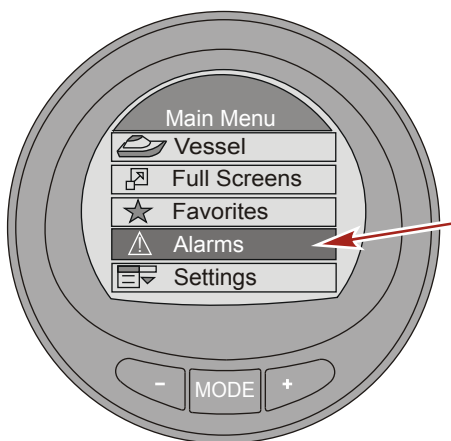


警報

3. "+" ボタンを押し、推奨処置を参照します。



4. "+" ボタンを押し、短い記述テキストフォルト画面に戻るか、"MODE" ボタンを押し、次の警報フォルトを参照するか、 "-" ボタンを押し、"Alarms" メニューを終了し、"Main Menu."に戻ります。



90-8M0104520JPN
(ver.1)